Panasonic



パーソナルコンピューター

取扱説明書『活用例集 ダイジェスト版』

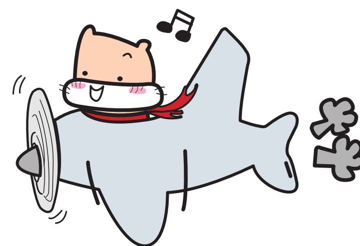
品番 CF-X10 シリーズ

パソコンを楽しく便利に使いこなすための活用例を紹介しています。

パソコンがおもしろくなる

活用例集

ダイジェスト版（通信・音楽・画像）



本書のほかに…

はじめましてパソコン
最初にすること、知っておきたいことのほか
パソコンの基本、パソコンによって広がる
世界について紹介しています。

一問一答集
パソコンの一般的な操作方法や
よくある質問を紹介しています。

パソコン画面上の「マニュアルの部屋」には、上記に加えて、用語集や各アプリケーションのマニュアルなど、いろいろなマニュアルが集められています。

表記上の約束

キーの表記

●キーの文字は、説明や操作に必要な文字だけを四角で囲んでいます。

（例）　N み　　N と書かれていたら N み を押して「N」を入力する意味です。

み と書かれていたら N み を押して「み」を入力する意味です。

●あるキーを押しながら、別のキーを押すような操作の説明は、次のように「＋」を使って表記します。

（例）　Fn ＋ F5 ： Fn を押しながら F5 を押すという意味です。

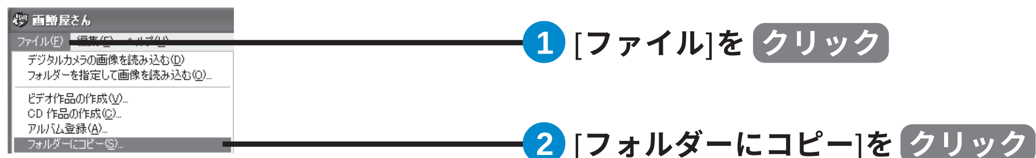
ボタン（クリック位置）の表記

●クリック位置が明確な場合に、そこをクリックするよう手順で指示するときは、下記のように実際と同じ画像で表記します。



●スタートメニューやプルダウンメニューなど文字で表現されたメニューの場合や、クリック位置が明確な形状であっても解説文や補足中では、[ ]でくくって表記します。

<プルダウンメニューでの表記例>



<補足中の表記例>

保存先を変更するには

[設定]→[格納先フォルダ]をクリックし、フォルダーを指定します。

参照先の表記

●同じ説明書内の異なるページを参照していただきたい場合：

矢印（→）の後にページやタイトルを記載します。

（例）→ 12 ページ

→「使う前の準備」

●紙の取扱説明書を参照してただきたい場合：

→ の後に参照先を記載します。

（例）→『はじめましてパソコン』「説明書を活用する」

●「画面でみるマニュアル」を参照していただきたい場合：

→ の後に参照先を記載します。

（例）→『パソコンの基本』

●紙の取扱説明書と画面でみるマニュアル（オンラインマニュアル）のいずれかを参照していただきたい場合：

→ の後に参照先を記載します。

（例）→『一問一答集』

DVD-ROM&CD-R/RW一体ドライブの表記

「ドライブ」と表記します。

アプリケーションの起動について

●基本的にスタートメニューまたはAVボタンメニューから起動する方法で説明します。
●パナソニックPCの初期設定を行うと、デスクトップに主なアプリケーションのアイコンが追加されます。デスクトップにアイコンが表示されているアプリケーションは、アイコンをダブルクリックしても起動することができます。(「制限付きアカウント」ユーザーでログオンした場合、使用できないアプリケーションのアイコンはデスクトップに表示されません。)

お願い 下記のアプリケーションのお問い合わせについては、10ページをご覧ください。

- BeatJam XX-TREME
- 筆ぐるめ
- バーチャルペインタープラス for パナソニック
- 蔵衛門8デジブック for パナソニック
- 駅すぱあと
- 印刷工房2001for パナソニック
- B's Recorder GOLD
- MotionDV STUDIO/ DV@Talk
- WinDVD™
- VirusScan

もくじ



『活用例集』(画面でみるマニュアル)の内容一覧

下記は画面でみるマニュアル『活用例集』のもくじです。本書は、画面でみるマニュアルの『活用例集』から通信・音楽・画像に関連する主な機能を抜粋して説明しています(網掛け部分)。画面でみるマニュアルの活用例集は[スタート]→[マニュアルの部屋]から表示できます。

通 信

音 楽

画 像

いろいろ

『活用例集』（画面でみるマニュアル）の内容一覧

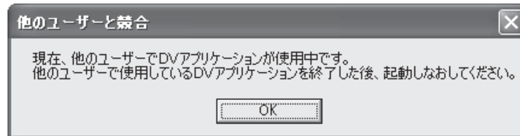
はじめに - アプリケーションの使用制限について -

必ず、お読みください

<他のユーザーが使用しているアプリケーションを起動しようとしたとき>

複数のユーザーがコンピューターにログオンしている状況で、他のユーザーが使用しているアプリケーションや他のユーザーが使用しているアプリケーションと関連するアプリケーションを起動しようとしたときには、次のようなメッセージが表示される場合があります。他のユーザーが使用しているアプリケーションを終了した後、起動してください。

（メッセージの例）

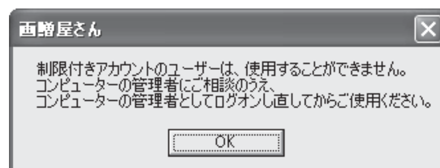



左記画面の「DVアプリケーション」とは本機の場合、「DVキャプチャー」、「MotionDV STUDIO」、「VideoGift」、「DV@Talk」などのことです。

<「制限付きアカウント*1」ユーザーが使用できないアプリケーション>

「制限付きアカウント」ユーザーは、以下のアプリケーションを使用できません。（これらのアプリケーションは「コンピュータの管理者*1」でのみ使用できます。）これらのアプリケーションを起動しようとしたときには、次のようなメッセージが表示されます。

（メッセージの例）



- 画贈屋さん
- DVキャプチャー
- MotionDV STUDIO
- VideoGift
- DV@Talk
- CN-Stage
- Panasonic PC オンラインメンバー登録*2
- プロバイダーメニューからのサインアッププログラム*3
- バックアップディスクの作成*4
- 印刷工房 2001 for パナソニック
- 筆ぐるめ
- BeatJam XX-TREME
- 蔵衛門デジブック for パナソニック*5

*1 『一問一答集』「その他」をご覧ください。
*2 必ず「コンピュータの管理者」ユーザーで起動してください。1人が起動していると他のユーザーは起動できません。また、1人が登録を完了すると、他のユーザーは登録できません。
*3 必ず「コンピュータの管理者」ユーザーで起動してください。1人が起動していると他のユーザーは起動できませんが、どの「管理者」ユーザーでもプロバイダーに入会できます。「制限付きアカウント」ユーザーでは起動できないか、プログラムが正しく動かない場合があります。
*4 どのユーザーでも起動でき、何度でもバックアップディスクを作成できます。
*5 アルバムを見ることは可能です。

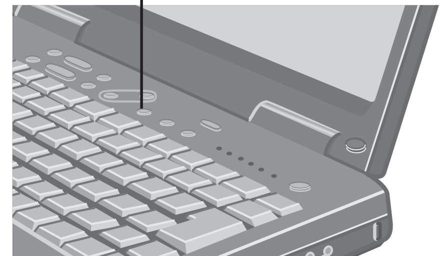


- このページでいう「アプリケーション」とは、本機に工場出荷時にインストールされているアプリケーションのことです。個人でインストールされたアプリケーションについては、アプリケーションの説明書をご覧ください。また、Windows XP対応でないアプリケーションはインストールしないでください。
- 「制限付きアカウント」ユーザーは、アプリケーションのインストールを行うことができません。「コンピュータの管理者」ユーザーで行ってください。

AV ボタンメニューについて

AV ボタンメニューを使うと、AV（音楽や映像）を扱うアプリケーションを、用途から選んで起動することができます。

1 キーボード上部のAVボタン（AV）を押す。



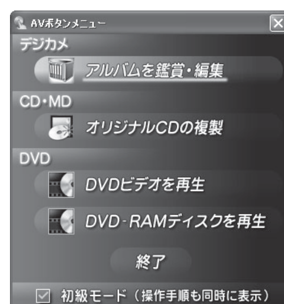
2 （ホイール）を回して、ポインターを目的のものに合わせてクリックする。

＜AV ボタンメニュー＞

AVボタンメニュー

- ポインター
- デジカメ
  - 写真を活用 ― 画贈屋さんの起動 → 105 ページ
  - アルバムを鑑賞・編集 ― 蔵衛門デジブック for パナソニックの起動 → 『活用例集』「画像」
- デジタルビデオ
  - 動画を写真に加工 ― DV キャプチャーの起動 → 120 ページ
  - ビデオを編集 ― MotionDV STUDIO の起動 → 『活用例集』「画像」
  - 動画をメールで送信 ― VideoGift の起動 → 『活用例集』「画像」
- CD・MD
  - オリジナルCD・MDを作成 ― BeatJam XX-TREME の起動 → 81 ページ
  - オリジナルCDの複製 ― B's Recorder GOLD の起動 → 『活用例集』「いろいろ」
- DVD
  - DVDビデオを再生 ― WinDVD™ の起動 → 98 ページ
  - DVD-RAMディスクを再生 ― WinDVD™ の起動 → 102 ページ
- 終了
- 初級モード（操作手順も同時に表示）― チェックマークを付けておくと、アプリケーションの起動と同時に操作手順も表示することができます。（→『はじめましてパソコン』「説明書を活用する」）

「制限付きアカウント」ユーザーでログオンしている場合には、「制限付きアカウント」ユーザーが使用できないアプリケーションは表示されません。



アプリケーションのお問い合わせ先

(2001年10月1日現在)

アプリケーションが正常に動作しない場合、まず、オンラインマニュアルやヘルプを十分にご確認ください。
また、同時に 『一問一答集』もよくお読みください。

● BeatJam XX-TREME
（株）ジャストシステムサポート窓口
TEL: 東京 03-5412-8205 大阪 06-6886-8205

●筆ぐるめ
富士ソフトABC（株）インフォメーションセンター
受付時間:9:30-12:00 13:00-17:00
土・日・祝日・富士ソフトABC指定休業日を除く
TEL: 03-5600-2551 FAX :03-3634-1322
E-mail: users@fsi.co.jp （電話がつながりにくい場合はFAX、E-mailをご利用ください）

●バーチャルペインタープラス for パナソニック
・最初に「ナショナルパナソニックお客様ご相談センター」（下記のMotionDV STUDIO/DV@Talkの項参照）にお問い合わせください。
・それでも解決しない場合は、下記にお問い合わせください。
（株）ピーアンドエー
〒190-0012 東京都立川市曙町2-10-1 ぶどうやビル4F
TEL: 042-525-9503（サポート専用 13:00～18:00） FAX :042-525-9502
E-mail: support@panda.co.jp

●蔵衛門デジブック for パナソニック
トリワークス（株）
TEL: 044-813-7597（平日 10:00-12:00 13:00-17:00 サポート専用）
FAX: 044-813-6976（24時間受付）
E-mail:support@triworks.com（メール入力例：蔵衛門デジブックの「ヘルプ」をご参照）

●駅すぱあと
株式会社ヴァル研究所 ユーザーサポートセンター
TEL: 03-5373-3522 E-mail: support@val.co.jp
FAX: 03-5373-3523

●印刷工房 2001for パナソニック
ティービー株式会社（2001年11月からヒサゴ株式会社より分社）ソフトサポートセンター
（土・日・祝日・弊社休日を除く）
下記URLから専用フォーマットを使って送信してください。
http://www.hisago.co.jp/software/support/top.htm
TEL: 052-937-0996 FAX: 052-936-1343
・確実なサポートを行うため、できるだけ上記URLまたはFAXにてお問い合わせください。

● B's Recorder GOLD （→ 『活用例集』「いろいろ」）

● MotionDV STUDIO/ DV@Talk
ナショナルパナソニックお客様ご相談センター
TEL: （フリーダイヤル） 0120-878-365
受付時間： 9時～20時、365日（年中無休）

● WinDVD™
WinDVD™のご使用にあたって、なにか問題が発生した場合は、まず、インタービデオジャパンのホームページ（http://www.intervideo.co.jp）にあるFAQ(よくある質問)をご参照ください。ここに問題解決方法やヒントが記載されていない場合は、下記のサポートセンターへお問い合わせください。お問い合わせの際には、必ず、お使いのパソコンの状況をご連絡ください。
・InterVideo Japan Inc.
〒108-0074 東京都港区高輪2丁目14番17号 グレイス高輪ビル9階
http://www.intervideo.co.jp
・ユーザサポート:
E-mail: support@intervideo.co.jp
TEL: (03) 5447 - 0576 Fax :(03) 5447 - 6689
受付時間：祝祭日を除く平日 9:30～17:00(12:00～13:30までは休憩)

● VirusScan
日本ネットワークアソシエイツ株式会社 テクニカルサポート
TEL: 03-3379-7770

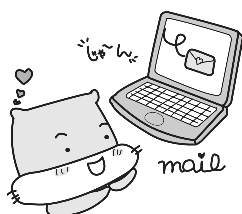
●そのほかのアプリケーション
『はじめましてパソコン』「保証とアフターサービス」に記載されている「パナソニックパソコン お客様ご相談センター」までお願いいたします。

通信



インターネット

インターネットを使うと、さまざまな情報の中から、自分の知りたい情報を探し出すことができます。また、インターネット上でショッピングをすることもできるし、コミュニケーションの場としても活用できます。
まず、しくみをよく理解して、インターネットを楽しみましょう。



電子メール

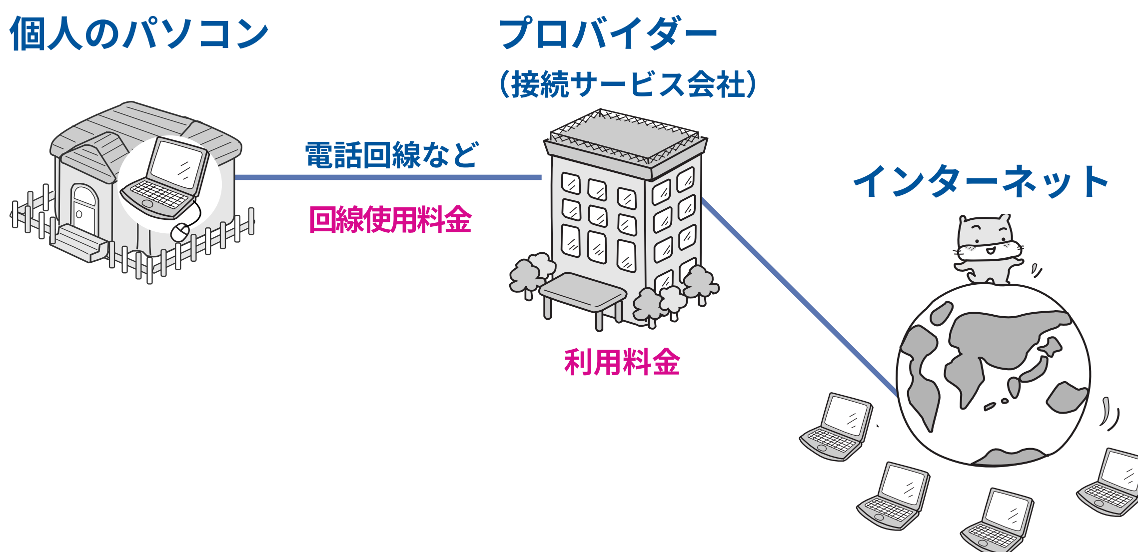
電話ほど直接的じゃないので、相手の都合もあまり気にすることもないし、空いた時間をうまく利用できる電子メールはとっても便利です。メールだからこそ言えること、話すより書いたほうが伝わりやすいことがあります。また、きちんと管理しておけば、あとから見たいときにいつでも取り出せます。
プライベートや仕事にと、なにかと大活躍のメールを利用してみましょう。



通信の基礎知識

ここでは、通信を行う前に知っておきたい、通信の基礎知識について説明します。
通信がどんなしくみで行われるのか、インターネットや電子メールってなに？に始まり、通信するために必要な機器や環境などについて説明します。

通信のしくみ



1. 回線と機器を準備する。（→ 17 ページ）

通信するには、まず、回線と機器を準備する必要があります。回線の種類としては、アナログ電話回線、ISDN 回線、ケーブルテレビ、ADSL、光ファイバー回線などがあります。回線の種類によっては、工事や専用の機器が必要なものもあります。

2. プロバイダーに入会する。（→ 19 ページ）

インターネットを利用するには、いずれかのプロバイダー（接続サービス会社）に入会する必要があります。契約したプロバイダーには、**月々の利用料金**を支払います。サービス内容や料金体系はプロバイダーによって異なりますので、事前に確認し、自分に合ったプロバイダーを選んでください。

3. パソコンの通信環境を設定する。（→ 19 ページ、31 ページ、127 ページ ）

プロバイダーに入会すると、接続 ID と接続パスワード、およびメールアカウントとメールパスワード、メールアドレスをもらいます。接続ID と接続パスワードはプロバイダーに接続するときに使用します。メールアカウントとパスワードは、電子メールの送受信をするときに使用します。メールアドレスは電子メールのあて先です。上記およびアクセスポイント（プロバイダーへの接続ポイント）などプロバイダーの情報をパソコンに設定して、通信できる環境を作ります。

4. プロバイダーに接続する。（→ 52 ページ）

本書では、モデムを通じてプロバイダー経由でインターネットに接続する場合を例にして説明します。モデムを通じてプロバイダーのアクセスポイントへ電話をかけますので、電話で話すのと同じように**電話料金**がかかります。長くつなげばつなぐほど、遠くへつなげばつなぐほど、電話料金が多くかかります*。アクセスポイントはいくつか用意されていますので、一番近いアクセスポイントを選んで接続するのがコツです。（電話料金は、契約している電話会社に支払います。）

＊月単位または年単位の定額制のサービスもあります。

インターネットとは

インターネットでは、様々な情報の中から、自分の探し出したい情報を探すことができます。また、インターネット上でショッピングをすることもできますし、コミュニケーションの場としても活用できます。

[スタート]→[インターネット]をクリックする。

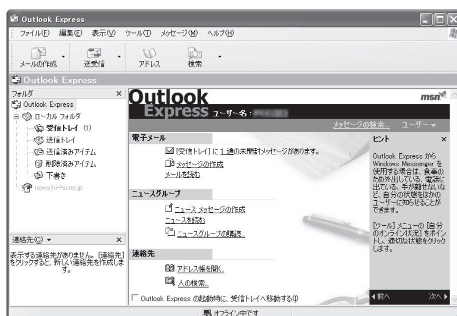


ホームページ閲覧ソフト（Internet Explorer：インターネットエクスプローラー）が起動します。

電子メールとは

電子メールは、コンピューターのネットワークを通じて、手紙のようにやりとりする文書や画像などのデータのことをいいます。携帯電話を利用した電子メールの送受信サービスもあり、コンピューターと携帯電話間などでも電子メールの交換をすることができます。
郵便物に比べ非常に速く届き、電話ほど直接的ではないのでお互いの都合を気にする必要もなく、空いた時間をうまく利用できる電子メールはとても便利です。
また、通常は1対1でやりとりを行うプライベートなものですが、ひとつのメールを複数の相手に同時に送ることもできます。

[スタート]→[電子メール]をクリックする。



メールソフト（Outlook Express：アウトルックエクスプレス）が起動します。



インターネットを利用するには、いずれかのプロバイダーに入会し、通信環境を設定しておく必要があります。また、電子メールのやりとりをするには、メールアドレスの設定も必要になります。メールアドレスは、プロバイダーへの入会時に取得します。
プロバイダーへの入会について→ 19 ページ
通信環境の設定について→ 19 ページ、31 ページ、127 ページ
電子メールの送受信について→ 57 ページ

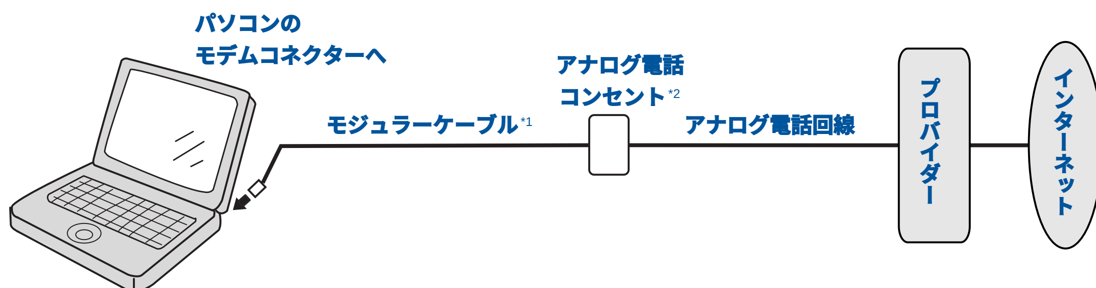
通信をするために必要な機器・環境

回線の種類と必要な機器

通信を行うには、まず、回線や機器を準備し、通信環境を整える必要があります。回線の種類には次のようなものがあります。自分の用途にあったものを選びましょう。

＜アナログ電話回線＞

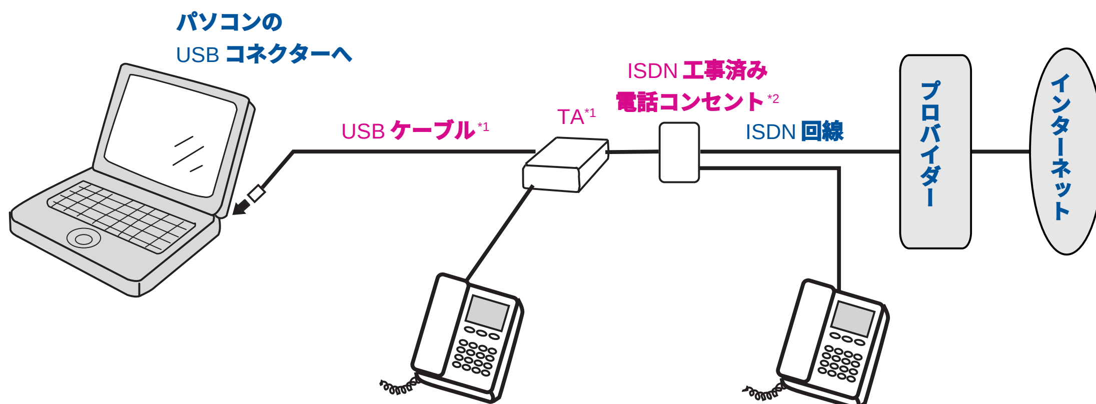
本機に内蔵されているモデムを、付属のモジュラーケーブルを使って、アナログ電話回線に接続して通信を行います。
別途、通信機器を準備する必要がないため、一番手軽な方法です。（ただし、インターネットに接続している間は電話機を使うことができません。）



*1 付属されています。
*2 モジュラージャック型でない場合、工事が必要です。

＜ ISDN 回線＞

ISDNとはデジタル通信網の国際標準規格で、音声や映像など容量の大きい情報をデジタル信号でやり取りします。アナログ電話回線と比較して高品質・高速であるうえに、電話と同時に利用できることも大きな利点です。
日本国内では、NTT が ISDN サービスを提供しています。ISDN 回線を導入するには、回線の工事が必要です。詳しくは、NTT のサポート窓口にお問い合わせください。



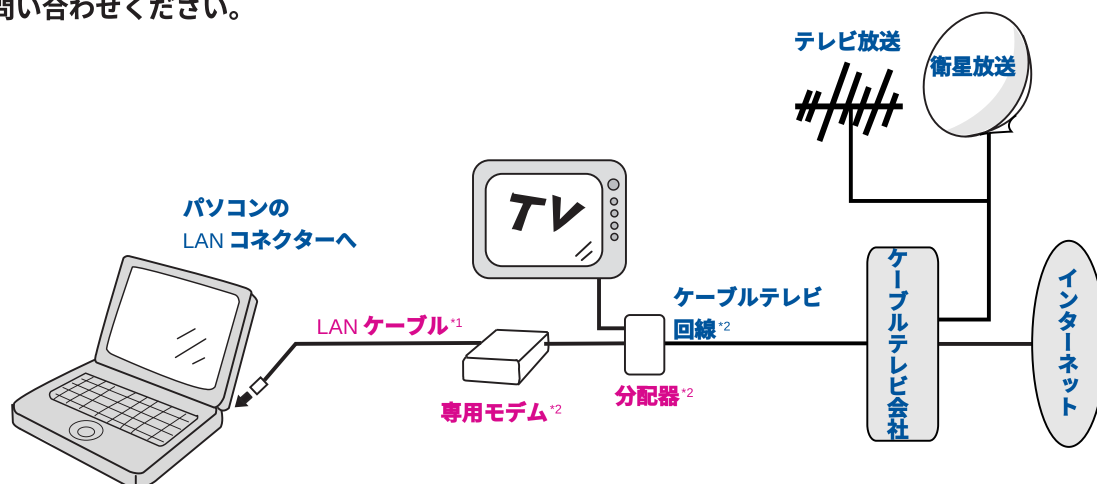
*1 別途、購入する必要があります。TA（ターミナルアダプター）と DSU（回線接続装置）が別々になっているものもあります。上記では、TA と DSU が一緒になった TA を例にしています。
*2 ISDN 回線の導入工事が必要です。

<ブロードバンド>

ブロードバンドは、以下のようなケーブルテレビやADSL、光ファイバーなどの通信技術によって実現される大容量（おおむね500Kbps以上）の通信回線です。映像や音声を使った新しいインターネットサービスの可能性を秘めています。

●ケーブルテレビ

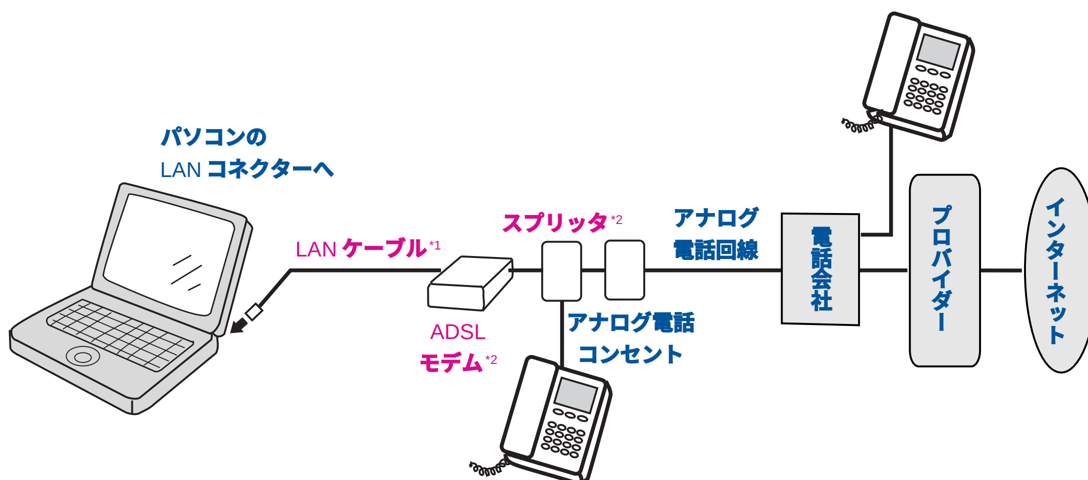
ケーブルテレビの回線を利用してインターネットに接続します。電話回線、ISDN回線による接続に比べて高速な通信が可能です。また、パソコンの電源を入れている間は常時接続できます。最初に工事費用がかかりますが、電話料金の必要がなく、使用料金は月額固定のため使えば使うほどお得になります。詳しくは、お住まいの地域で加入可能なケーブルテレビのサポート窓口にお問い合わせください。



*1 別途、購入する必要があります。市販の10BASE-Tケーブルをお買い求めください。
*2 屋外回線工事とともに、別途、有料で専用モデムと分配器の設置も依頼することができます。

● ADSL

既存のアナログ電話回線を用いた光ファイバー並みの高速通信サービスです。電話回線では使用しない高い周波数の信号を利用してデータ通信を行うため、電話と同時に利用することができます。利用するには、サービス対応エリア内であること、プロバイダーが対応していることなどが必要です。また、ADSLモデム（高周波数への変換装置）とスプリッタ（音声信号とデータ信号とを分ける装置）などの専用の機器が必要です。利用料は毎月定額です。月額利用料のほか、加入電話の基本料金とプロバイダーの利用料金が別途かかります。詳しくは、ADSLサービス会社のサポート窓口にお問い合わせください。

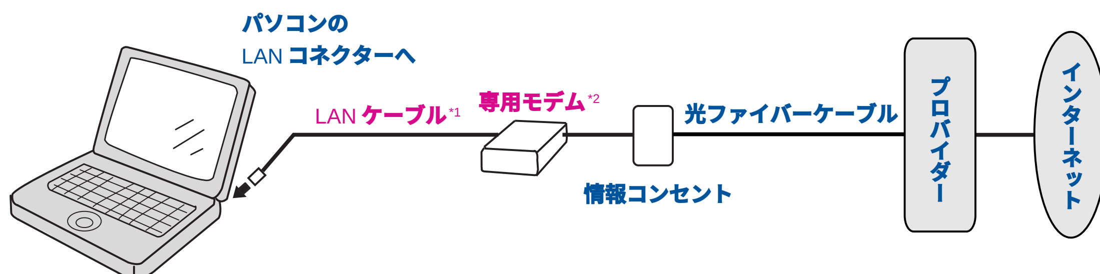


*1 別途、購入する必要があります。市販の10BASE-Tケーブルをお買い求めください。
*2 ADSLサービスを申し込む際に、レンタルするか購入するかを選ぶことができます。別途、有料で設置依頼することができます。

＜ブロードバンド（つづき）＞

●光ファイバー回線

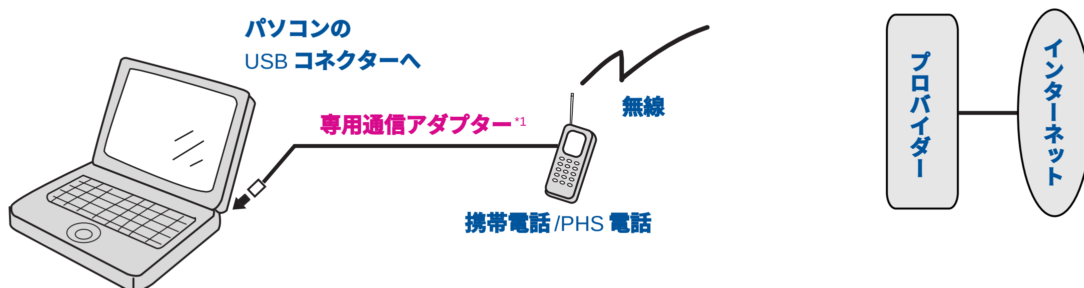
ガラスなどの物質を細い繊維状にのばしたものを何本か束ねて作られた光ファイバーケーブルの中に、光信号を流すことにより、超高速の、また外部からの影響を受けない高品質の通信を実現します。現在は限られた地域でしか利用することができませんが、次世代のブロードバンド回線として期待されています。利用料は毎月定額です。月額利用料のほか、加入電話の基本料金とプロバイダーの利用料金が別途かかります。詳しくは、光ファイバーサービス会社のサポート窓口にお問い合わせください。



*1 別途、購入する必要があります。市販の 10BASE-T ケーブルをお買い求めください。
*2 屋外回線工事とともに、別途、有料で専用モデムと分配器の設置も依頼することができます。

＜携帯電話・PHS 電話＞

お手持ちの携帯電話やPHS電話を市販の専用通信アダプター*1でつなぐと、外出先でも電子メールやインターネットを利用することができます。プロバイダーの利用料金と電話代がかかります。PHSは携帯電話より電波が弱く、高速移動に向いていませんが、データ通信は携帯電話より高い性能を発揮します。携帯電話の通信速度は9600bpsであるのに対し、PHSのデータ通信速度はPIAFS（PHS Internet Access Forum Standard） 規格で32Kbps（1回線あたり）の速度があり、アナログ電話回線とほぼ同等の通信速度を実現できます。また、2 回線使用することにより64Kbpsの速度の通信が可能になります。PIAFSによる通信を行う際は、PIAFS対応のアクセスポイントに接続する必要があります。



*1 別途、購入する必要があります。お手持ちの携帯電話や PHS 電話にあわせてお選びください。

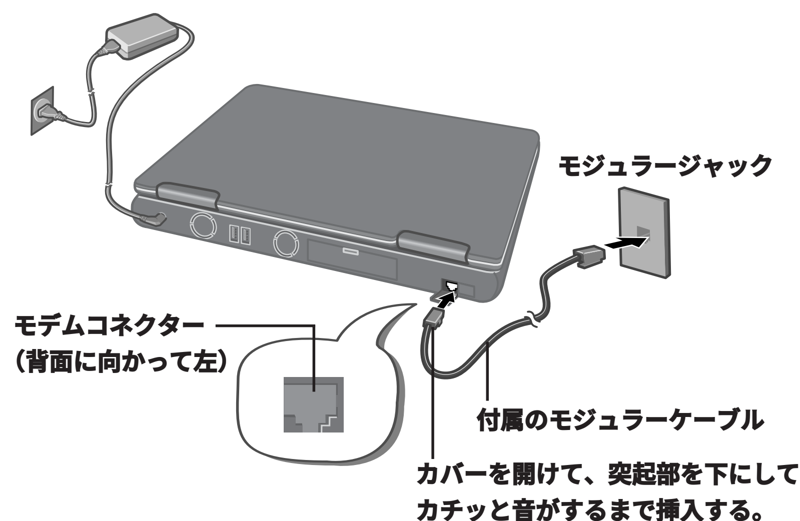


回線と機器を準備する

通信するには、まず、回線と機器を準備する必要があります。回線の種類としては、アナログ電話回線、ISDN回線、ケーブルテレビ、ADSL、光ファイバー回線などがあります。回線の種類によっては、工事や専用の機器が必要なものもあります。（→14ページ）ここでは、アナログ電話回線を利用する場合と、ISDN回線を利用する場合について説明します。ケーブルテレビ、ADSL、光ファイバー回線については、各サービス会社にお問い合わせください。

アナログ電話回線を使う

電話コンセントがモジュラージャックの場合、付属のモジュラーケーブルでそのままつなぎます。



モジュラーコードを取り外すとき



突起部を抑えながら、取り外します。

お願い

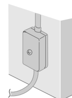
使用する電話回線について

モデムは、日本国内の一般電話回線で使用してください。

- 会社、事務所等の内線電話回線等には、接続しないでください。（→『はじめましてパソコン』「安全上のご注意」）
- 以下の特性が異なる回線に接続すると、本機が故障する恐れがあります。
  NTTのピンク電話の回線 / ホームテレホン（接続ボックス）/ 玄関ドアホン等 / 日本国外の回線

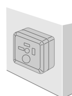
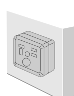
電話コンセントがモジュラージャックでない（付属のモジュラーケーブルでは接続できない）場合

<ローゼットの場合>



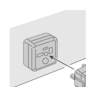
最寄りのNTTに連絡して、モジュラージャックの取り付け工事を依頼してください。資格のない方が工事をすることは認められていません。

<3端子または4端子ジャックの場合>

以下の2とおりの方法があります。

- 最寄りのNTTに連絡して、モジュラージャックの取り付け工事を依頼してください。資格のない方が工事をすることは認められていません。
- 一方がモジュラープラグで、他方が3端子（または4端子）プラグのケーブル（市販品）を用意し、以下のようにつなぎます。



ISDN 回線を使う

準備する

- ISDN 回線工事を済ませておく
- ターミナルアダプター（別売り）
- USB ケーブル（別売り）
- モジュラーケーブル（付属）

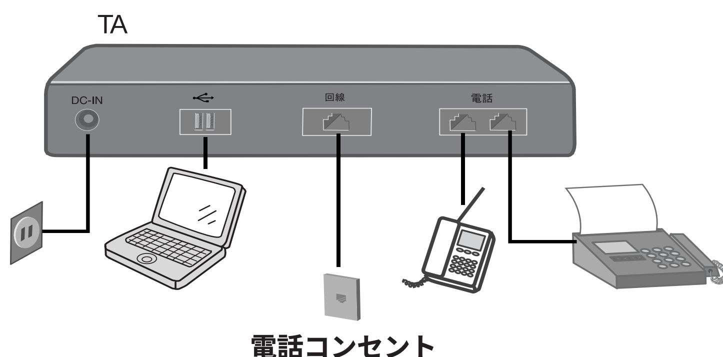
設定と設置をする

1 ターミナルアダプター（TA）のドライバーを、パソコンにインストールする。

ドライバーのインストールのしかたは、TAによって異なるため、TAの説明書をよくお読みください。ここでは、ある操作例で説明します。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[電話とモデムのオプション]を クリック
   「プリンタとその他のハードウェア」アイコンが表示されていない場合は、[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてください。
2. [モデム]→[追加]を クリック
3. 「ハードウェアの追加ウィザード」で「モデムを一覧から選択するので検出しない」にチェックマークを付けて、[次へ]を クリック
4. モデム一覧に使用するTAがない場合は、[ディスク使用]を クリック
5. TAに付属しているディスクをドライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」でそのドライブを選択し、[OK]を クリック
6. TAの一覧が表示されたら、使用するTAのモデル名を選び、[次へ]を クリック
7. どのポートにインストールするかを選んで[次へ]を クリック
8. [完了]を クリック

2 TAを経由して、ISDN回線工事済みの電話コンセントにパソコンを接続する。





プロバイダーに入会し、パソコンに通信の設定をする

hi-ho サインアップ / プロバイダーメニュー

インターネットに接続するには、プロバイダーに入会し、パソコンにさまざまな通信環境を設定する必要があります。本機は、下記のようなオンラインサインアッププログラムを内蔵しています。

● hi-ho サインアップ（→下記）
プロバイダー Panasonic hi-ho に入会しパソコンに接続設定をする。
Panasonic パソコンご購入者には特典が付いています。詳しくは付属のパンフレットをご覧ください。

●プロバイダーメニュー（→ 27 ページ）
@nifty、ODN、DION、BIGLOBE、OCN、ドコモ AOL、Panasonic hi-ho* のいずれかのプロバイダーに入会しパソコンに接続設定をする。　*hi-ho サインアップと同じプログラムが起動します。

hi-ho に入会し、通信の設定をする（hi-ho サインアップ）

<これから hi-ho に入会されるかた>
hi-ho に電話回線を通して接続し、簡単に入会できます。フリーダイヤルで接続するため、入会手続き中の電話料金はかかりません。入会手続き終了後、「おまかせ接続設定」によりインターネット接続設定やメールの設定を自動で行えます。自分で複雑な設定をする必要がなく便利です。

<すでに hi-ho に入会されているかた>
電話回線を通して「おまかせ接続設定」に接続すると、接続 ID などを入力するだけで、パソコンへの通信設定が自動で行われます。（接続はナビダイヤルで行われます。接続拠点までの電話料金が必要です。→ 25 ページ）

お願い　hi-ho への入会にはアナログ電話回線、ISDN 回線をご使用ください。携帯電話、PHS 電話や ADSL、ケーブルテレビ回線など LAN を使っての入会はできません。

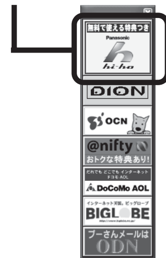
準備するもの
・クレジットカード
　加入手続きの途中でナンバーと有効期限を入力していただく必要があります。使用できるクレジットカードについては付属のパンフレットをご覧ください。
・希望するメールアカウントを決めておく
　メールアカウントは、電子メールをやり取りするときの利用者を示します。（→ 21 ページ）
　希望のメールアカウントが既に使われている場合もありますので、4〜5個ぐらい用意しておきましょう。

1 パソコンを回線に接続する。（→17ページ）

2 [スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic hi-ho]→[hi-hoサインアップ]をクリックする。




そのほかの起動のしかた
プロバイダーメニューで「Panasonic hi-ho」を選びます。



パナソニック PC の初期設定を行っていない場合、プロバイダーメニューは表示されていません。

（次ページへ続く）

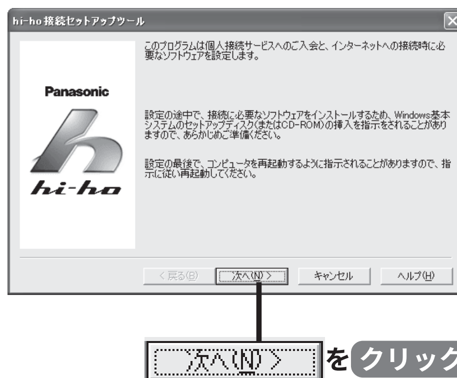
3 hi-hoに接続する。

1 簡単入会プログラムを起動する。





2 hi-hoへの接続に必要な環境を設定する。



次へ(N) > をクリック



ブラウザーと接続に使用する装置（→次ページ）を確認して、完了(F) をクリック

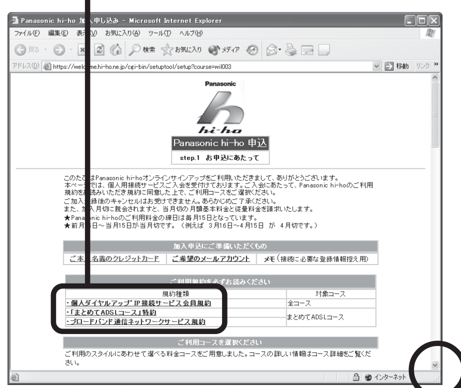
hi-hoサインアップ用のダイアルアップネットワーク（接続設定）作成のメッセージが表示されます。

3 「hi-ho接続セットアップツールは正常に終了しました」と表示されたら OK をクリック

フリーダイヤルで自動的に hi-ho に接続されます。

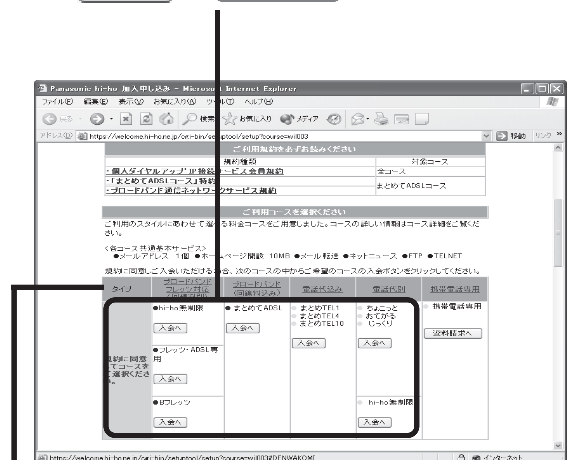
4 お申し込みいただくコースの会員規約を クリック

（読んだ後 をクリックして会員規約の画面を閉じる。）



5 をクリックして、隠れている部分を表示する。

6 お申し込みいただくコースの 入会へ を クリック



各コース（タイプ）名をクリックすると、料金などの説明を参照できます。

 入会案内

入会案内をクリックし画面に従って「次へすすむ」をクリックすると、メニューが表示されます。

各コースの料金プランや詳細説明（例えば「ADSLって?」など）が用意されていますので、一度ご覧になることをお勧めします。

 接続に使用する装置

・内蔵モデムを使用する場合は、「LT Win Modem」を選びます。
（内蔵モデムしかインストールされていない場合は、選択不要です。）

・ターミナルアダプターを使って接続する場合、をクリックして目的のモデムを選びます。（あらかじめ、パソコンへのインストール作業が必要です。通信機器の説明書に従ってください。）

 回線がつながらないとき

・**電話回線の種類を調べるために数回リダイヤルされることがあります。「モデムの準備が完了するのを待っています」という画面が表示された後、接続まで数分かかることがあります。そのままお待ちください。**
・話し中の場合（回線が混雑しているとき）があります。少し待ってから操作をし直してください。
・「接続に使用する装置」の選択が間違っていないかもご確認ください。

 hi-ho サインアップを中断したときは回線を切断！

・手順*3*で hi-ho サインアップ用のダイヤルアップネットワーク（接続設定）が自動作成された後に中断した場合は、回線の切断を確認し切断してください。（→ 53 ページ）再度サインアップするには[スタート]→[接続]で「hi-ho オンラインサインアップ」を選びます。また、作成されたダイヤルアップネットワーク（「通常の接続でダイヤルする（既定）」に設定されている）が残っていると Internet Explorer 起動時、hi-ho サインアップのページ（への接続）になります。
・作成されたダイヤルアップネットワークを削除したい場合は、[スタート]→[接続]で「hi-ho オンラインサインアップ」を下ボタンでクリックし、「削除」を選びます。

 用語説明

ブラウザー：インターネット上のホームページをみるためのソフトウェアです。このパソコンには、Internet Explorer が搭載されています。

メールアカウント：電子メールをやり取りするときの利用者を示します。また、電子メールアドレスの一部として使用されます。（下記）
・使用可能文字：半角英数字とハイフン（-）、アンダーバー（_）
先頭文字には半角英数字のみ使用可能。
・長さ：4 文字以上 16 文字以下
（例）「松下太郎」さんの場合
matsushita_taro　taro-chan　matsu_taro
・ご希望のメールアカウントがすでに誰かに使われている場合、登録できません。

電子メールアドレス：電子メールのあて先です。下記のような文字列で構成されています。
〇〇〇〇〇 @xxx.hi-ho.ne.jp
メールアカウント　プロバイダーによって自動的に決まります。

（次ページへ続く）

4 hi-hoの入会手続きをする。

電話回線で接続するコースのうち「じっくりコース」を選ぶ場合を例に説明します。コースによって手順や入力内容が多少異なります。画面をよくお読みのうえ、操作をしてください。

1 申し込み書に必要事項を記入する。

コースやアクセスポイントは をクリックして選びます。

をクリックして、各欄の入力例や説明をよく読んで最後まで入力してください。

次へ >> をクリック

2 登録内容を確認して、登録する。

登録 をクリック

3 登録内容をメモに取る。

（→『はじめましてパソコン』「メモーパスワード・IDなど記入用ー」）

4 メモした後、 をクリックして「おまかせ接続設定」へ進む。



- サインアップに続いての「おまかせ接続設定」は、下記のコースには対応しておりません。
  - まとめて ADSL コース
  - フレッツ ADSL コース
  - B フレッツコース
- 20 ページの手順 *3* で hi-ho に接続した後は、回線がつながった状態（オンライン）での操作になります。（フリーダイヤルなので料金はかかりません。）一定時間が経過すると自動的に回線への接続が切られオフラインになりますが、そのまま操作できます。その後入力内容を hi-ho へ登録する際などに、下記のようなメッセージが表示されます。[接続]をクリックし画面に従って操作してください。

オフラインでは使用できない Web ページ

要求された Web ページは、オフラインで使用できません。
このページを表示するには、[接続] をクリックしてください。

接続(C)　オフライン継続(S)

画面の内容

hi-ho の都合により、画面内容は変更される場合があります。
画面例と実際の画面が異なる場合は、実際の画面にしたがって操作してください。

入力のしかた

●全角（日本語）と半角（ローマ字・数字）
各項目とも、指定の通りに入力してください。
半角 / 全角を押すごとに日本語入力モード（全角）と英数字入力モード（半角）が切り換わります。

●項目間のカーソル（Ｉ）移動
Tabを押す：次の項目へ　Shift＋Tabを押す：前の項目へ
・各項目の入力枠をクリックしてもカーソルを移動できます。

●「性別」
該当する方の◯をクリックし、◉にします。

●数字を入力する項目
「生年月日」やクレジットカードの「有効期限」など、１桁の数字を入力する場合、「03」のように数字の前に 0 を付けます。

●入力を間違えたら
間違えた文字の右側をクリックすると、カーソルが表示されます。Back spaceを押すと、カーソルの左側の文字を消すことができます。

登録内容は必ずメモ！

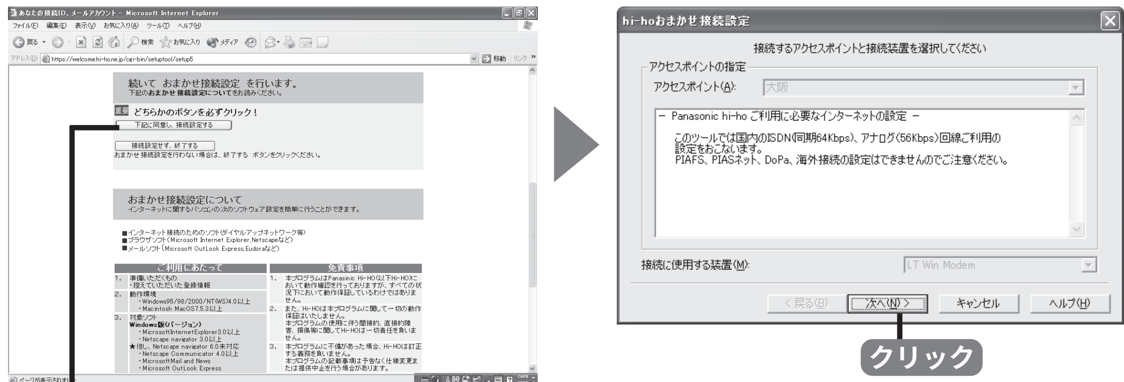
接続 ID、パスワード、メールアカウントなどの登録内容は忘れないように、必ずメモしておいてください。（→『はじめましてパソコン』「メモ−パスワード・ID など記入用−」）
・メールパスワードは、電子メール操作時に入力する必要があります（→ 59 ページ）ので特に気をつけてメモしてください。（その他の登録情報は、次ページの「おまかせ接続設定」で自動でパソコンに設定されます。）
・**メールアカウントが使えるようになるまで約 2 時間かかります。**
・**ご入会後、約 10 日後、正式な会員証や登録内容などの書類、説明書が郵送されます。大切に保管してください。**入会時にメモした登録情報と郵送された書類に違いがないか確認してください。サーバーなどの管理のため、まれに「接続パスワード」などが変更されていることがあります。そのような場合は、29 ページを参照して設定を変更してください。

用語説明

接続 ID	：プロバイダーへの接続時に会員を識別するためのもの
接続パスワード	：他人が自分の接続 ID を使ってプロバイダーに接続するのを防ぐためのもの
メールアカウント	：電子メールをやり取りするときの利用者を示すもの（→ 21 ページ）
メールパスワード	：メールサーバー上の電子メールを他人に無断で読み出されるのを防ぐためのもの
メールアドレス	：電子メールのあて先（→ 21 ページ）

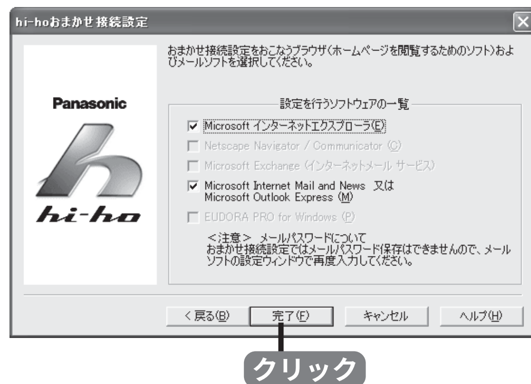
（次ページへ続く）

5 <内蔵モデムを使ってインターネットに接続する方のみ(設定できる内容は下記をご参照）> パソコンに通信の設定をする（おまかせ接続設定）。



おまかせ接続設定についてよく読んだ後、
下記に同意し、接続設定する を クリック

自動設定される内容については下欄をご覧ください。



「おまかせ接続設定」のダイアルアップネットワーク（接続設定）作成のメッセージが表示された後、「hi-ho おまかせ接続設定は正常に終了しました」と表示されたら、OK を クリック

これで設定完了です。

おまかせ接続設定

自動で設定できる回線、ソフトウェアおよび設定内容は以下の通りです。

●**回線**　：アナログ電話回線（56 kbps)• ISDN 回線(64 kbps)のみ
携帯電話や PHS 電話を使って接続する場合の設定はできません。

●**ソフトウェア**　：ブラウザー（Internet Explorer* など）
電子メールソフト（Outlook Express* など）

* 本機には、工場出荷状態でインストールされています。そのほかのソフトウェアをご使用の場合、おまかせ接続設定の画面の記載を確認して選択してください。

●**設定内容**

- インターネットへの接続設定
  - 電話回線の種類などのダイヤル方法（後で手動で変更する場合→ 28 ページ）
  - 接続先の設定
    アクセスポイントへの電話番号 *
    接続方法（モデム）*
    プロバイダーの登録情報（接続 ID やパスワードなどの認証情報、サーバー情報）*

* 必要に応じて、後で手動で変更することができます。(→ 29 ページ)

- 電子メー ルソフトの設定
  - メールアカウント、メールアドレス、メールサーバー情報などの設定（→ 127 ページ）

* メールパスワードは設定できませんので、メールの送信時に表示される設定画面で入力してください。(→ 59 ページ)

すでに hi-ho に入会している場合にパソコンに通信の設定をする

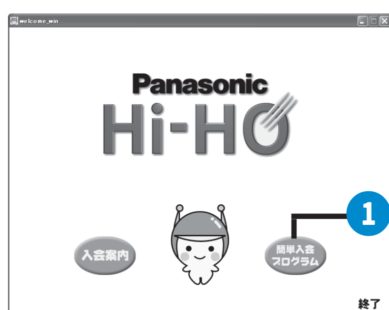
氏名、接続 ID、接続パスワード、メールアカウントを画面に入力するだけで、その他の登録情報を含めて hi-ho から受信し、パソコンへの通信設定を自動で行います（おまかせ接続設定）。
次のような場合に使用すると便利です。

- **購入後に通信設定をする**
- **再インストール（→ 『一問一答集』）後に再設定する**
- **現在の「接続先」に加えて、アクセスポイントだけが異なる「接続先」を追加作成する**

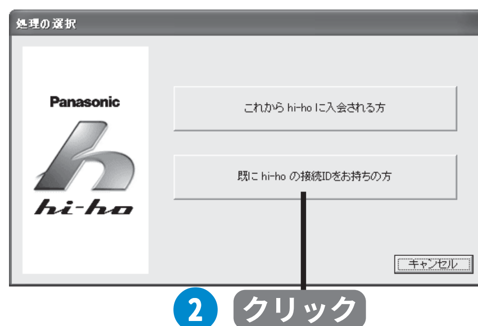
お願い hi-ho **への接続はナビダイヤルで行われます**
ナビダイヤルでは全国 2 個所（03、06）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。拠点までの電話料金がかかります。

1 **パソコンを回線に接続する。（→17ページ）**

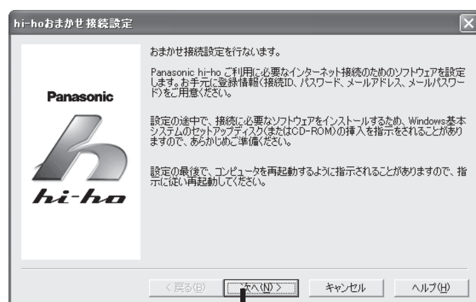
2 **[スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic hi-ho]→[hi-hoサインアップ]をクリックする。**



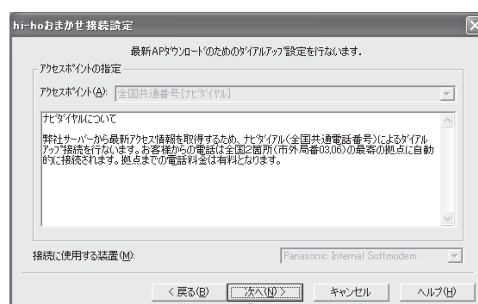
1 クリック



2 クリック



3 クリック



4 クリック



5 クリック

「おまかせ接続設定」のダイアルアップネットワーク（接続設定）作成のメッセージが表示された後、「hi-ho おまかせ接続設定は正常に終了しました」と表示されたら、  **を クリック**

電話回線の種類を調べるために数回リダイヤルされることがあります。「モデムの準備が完了するのを待っています」という画面が表示された後、接続まで数分かかることがあります。そのままお待ちください。

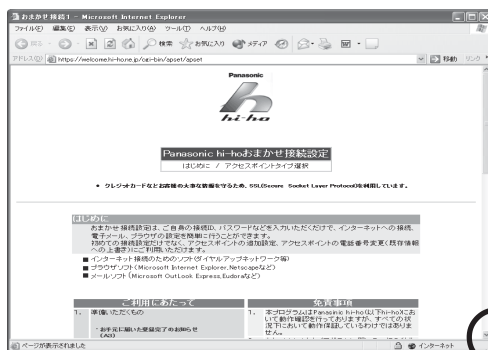
（次ページへ続く）

自動でダイヤルが始まり、「hi-ho おまかせ接続設定」に接続します。

ナビダイヤルなので、拠点までの電話料金がかかります。(→ 25 ページ)
回線を切った状態で入力作業をするには[ファイル]→[オフライン作業]をクリックする必要があります。

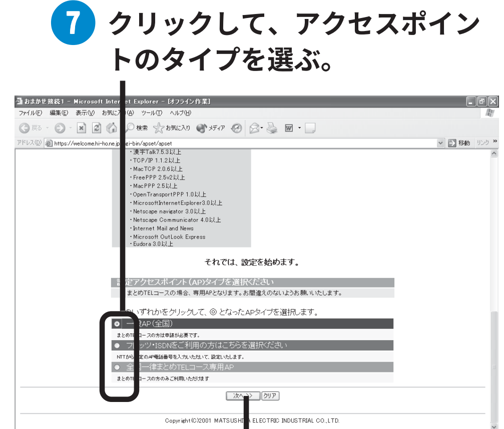
お願い

- 前ページの手順 2 でおまかせ接続設定用ダイヤルアップネットワークが自動作成された後に中断した場合は、回線の切断をご確認ください。(→53ページ)再度サインアップするには[スタート]→[接続]で「hi-ho おまかせ接続設定」を選びます。また、作成されたダイヤルアップネットワーク(「通常の接続でダイヤルする(既定)」に設定されている)が残っていると、Internet Explorer起動時、おまかせ接続設定のページ(への接続)になります。
- 作成されたダイヤルアップネットワークを削除したい場合は、[スタート]→[接続]から「hi-ho おまかせ接続設定」を下ボタンでクリックし、「削除」を選びます。



6 をクリックして、よく読む。

7 クリックして、アクセスポイントのタイプを選ぶ。

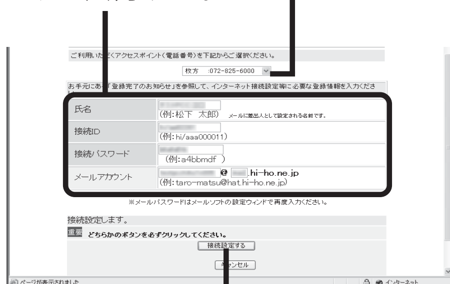


8 クリック

3 必要な登録情報を入力する。

1 をクリックして、アクセスポイントを選ぶ。

2 お手元に届けられた「登録完了のお知らせ」をみて入力する。



3 接続設定する を クリック

画面に従って操作する



4 設定を行うソフトウェアを確認(→ 24 ページ)し、完了(F) を クリック

「hi-ho おまかせ接続設定は正常に終了しました。」と表示されたら、OK を クリック

プロバイダーメニューを使って入会し、パソコンに通信の設定をする

プロバイダーメニューから @nifty、ODN、DION、BIGLOBE、OCN、ドコモ AOL、Panasonic hi-ho* に加入し、自動でパソコンに通信の設定をすることができます。
*hi-ho サインアップと同じプログラムが起動します。

1 目的のプロバイダーをクリックする。



登録（オンラインサインアップ）ソフトが起動しますので、画面上の説明および付属のパンフレットを参照して操作してください。サインアップの途中で再起動を促す画面が表示された場合は、画面に従って再起動してください。

- モデムを選ぶ画面では、本機の内蔵モデムを使う場合、「LT Win Modem」を選びます。

プロバイダーメニューが表示されていない場合

「パナソニック PC の初期設定」を行う前は、プロバイダーメニューは表示されていません。各プロバイダーへのオンラインサインアップ用アイコンが画面右側に表示されています。各アイコンをダブルクリックし、画面に従って操作をしてください。

プロバイダーメニューを閉じるには

プロバイダーメニューの☒をクリックし、メッセージをよく確認して[OK]をクリックします。
再度、プロバイダーメニューを表示する場合、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic]→[プロバイダーメニュー]をクリックします。（このとき、ほかのユーザーがプロバイダーメニューを表示している場合は、表示されません。）

オンラインサインアップソフトで設定できる内容

- プロバイダーによって異なります。付属のパンフレットまたは画面上の表示内容をよくご確認ください。（hi-ho の「おまかせ接続設定」の場合は、24 ページをご覧ください。）
- 設定内容は、必要に応じて個別に変更することができます。



ダイヤル方法を設定/変更する

<モデムを使ってインターネットに接続する場合のみ>

インターネットにつなぐ前にアクセスポイントへのダイヤル方法を設定します。
（「hi-ho サインアップ」などで自動設定されている場合は、必要ありません。）
いったん設定しても下記のような場合は、設定しなおす必要があります。
・ダイヤル方法（電話回線の種類）を変えたとき
・外線番号などのダイヤル情報を入力する必要ができたとき

1 [スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[電話とモデムのオプション]をクリックする。

「プリンタとその他のハードウェア」アイコンが表示されていない場合は、[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてください。

2 電話回線の種類やダイヤル元の所在地を設定する。



ここで設定する「ダイヤル情報」は、同じ回線を使ったすべての接続に対して適用されます。

1 複数の「所在地」が設定されている場合は、変更するものをクリック

2 編集(E)... をクリック

新たに所在地の設定を作成する場合は、[新規]をクリックします。



3 必要な項目を入力、変更する。

●所在地：ここに入力した名称で設定内容を保存できます。インターネットへの接続時、ここで新規作成したダイヤル情報を選択できます。

●国 / 地域：「日本」を選びます。
「日本」以外は選ばないでください。

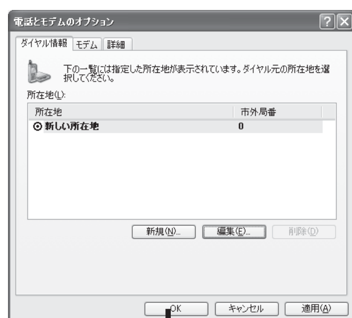
●市外局番：使用場所の市外局番を入力します。
携帯電話や PHS をお使いになる可能性がある場合、「0」を入力します。
「市外局番」に何も入力しなければ、画面を閉じることができません。

●ダイヤル情報：ダイヤル元から外線発信番号や電話会社の識別番号を入力する必要のあるときのみ入力します。

●ダイヤル方法：回線の種類を正しく選びます。
・トーン：ダイヤル時にピッポッパッと音がする回線
・パルス：ダイヤル時にピッポッパッと音がしない回線
・ターミナルアダプターの場合：トーン
・携帯電話 * の場合：いずれでも可。
・PHS 電話*でファクス送信を行う場合などは「パルス」、それ以外は「トーン」
・ご使用中の電話回線の種類がわからない場合、お近くのNTTにお問い合わせください。

* パソコンへの接続にはお使いの携帯電話または PHS 電話にあわせた市販の通信アダプターが必要です。（→ 16 ページ）

4 OK をクリック



5 OK をクリック



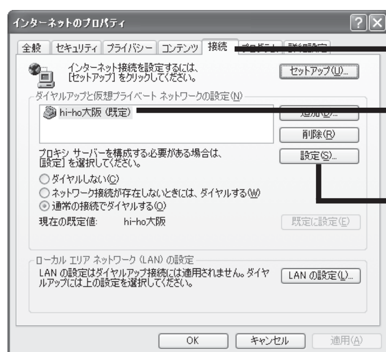
モデムや接続設定などを変更する

<モデムを使ってインターネットに接続する場合のみ>

下記のような場合には、インターネットへの接続の前に設定を変更する必要があります。
・通信機器（モデム）を変更した場合（内蔵モデムからターミナルアダプターに変えた場合など）
・プロバイダー側でアクセスポイントの電話番号やユーザー名（接続ID）などが変更された場合

1 [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[インターネットオプション]をクリックする。

「ネットワークとインターネット接続」アイコンが表示されていない場合は、[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてください。

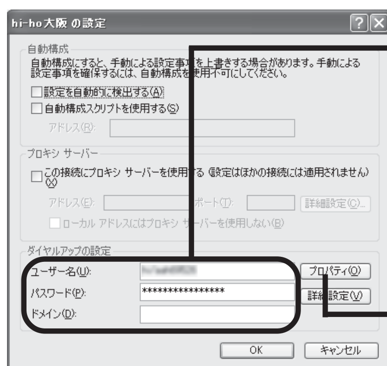


1 [接続]を クリック

2 変更するダイヤルアップを クリック

3 設定(S)... を クリック

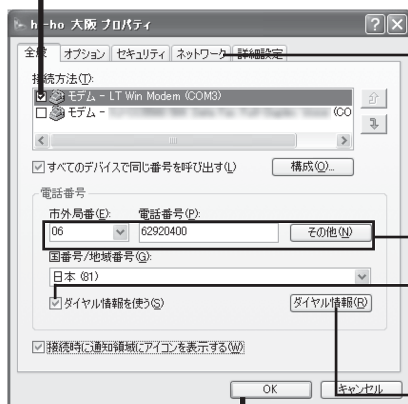
「既定」（通常の接続時にダイヤルする接続先）の設定を変更する場合は、目的のダイヤルアップを選んだ後、[既定に設定]をクリックします。



4 必要に応じて変更する。
プロバイダーから送られる書類を確認し、変更がある場合は修正してください。

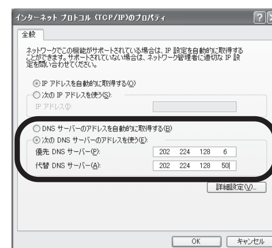
「接続パスワード」は、セキュリティ保護のため、設定されている桁数にかかわりなく、一定の桁数の「*」で表示されます。

5 プロパティ(O) を クリック



6 内蔵モデム以外のモデムを使用する場合、使用するモデムにチェックマーク☑を付ける。
（あらかじめ、使用するモデムをインストールしておいてください。）

ここをクリックするとプロバイダーのサーバー情報の設定画面になります。変更があれば修正できます。（→33ページ）



アクセスポイントの電話番号

チェックマークをつけておくと、ダイヤル情報（電話回線の種類など）の設定を反映できます。

ここをクリックすると、どのダイヤル情報（設定方法は→28ページ）を使用してダイヤルするかを選択できます。

7 OK を クリック



アクセスポイントや通信機器を使い分ける

＜モデムを使ってインターネットに接続する場合のみ＞

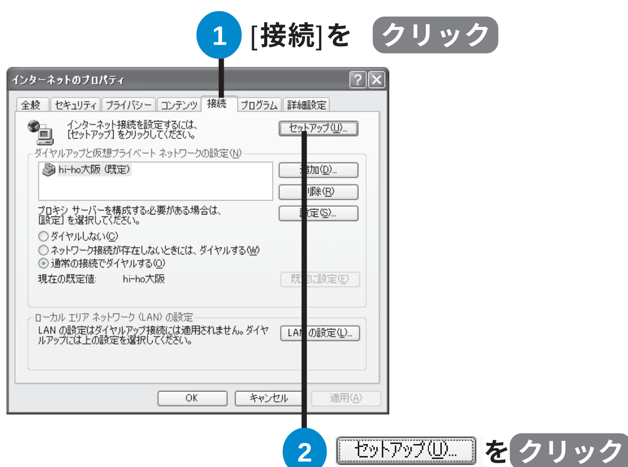
次のような場合には、インターネットへの接続方法を設定した「接続先」を作成しておくと、接続のつど設定しなおす必要がなく便利です。

- **パソコンを使用する場所（自宅と会社など）によって、アクセスポイントを使い分けたいとき**
- **ターミナルアダプターで接続するなど、通信機器（モデム）を使い分けたいとき**

 hi-ho 使用の場合、「hi-ho サインアップ」でアクセスポイントの異なる接続先を追加できます。

1 **[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[インターネットオプション]をクリックする。**

「ネットワークとインターネット接続」アイコンが表示されていない場合は、[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてください。



以降の操作は、「新しい接続先を手動で設定する」（→ 31 ページ）の手順 *1*、*2* に従ってください。



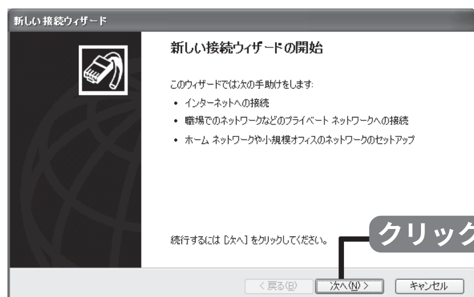
新しい接続先を手動で設定する

＜モデムを使ってインターネットに接続する場合のみ＞

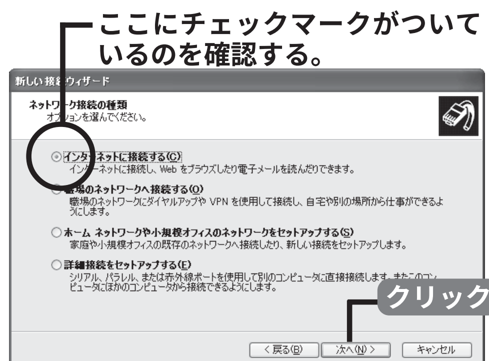
プロバイダーに入会した後、インターネットへの接続設定を手動で行うには、下記に従って新しい「接続先」を作成します。（メールの設定も別途手動で行ってください。→ 127 ページ）

1 接続ウィザードを起動する。

① [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[通信]→[新しい接続ウィザード]をクリックする。

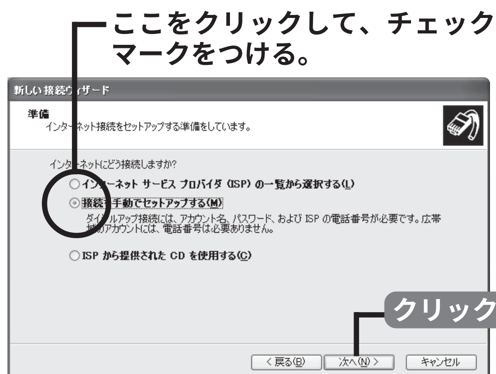


ここにチェックマークがついているのを確認する。

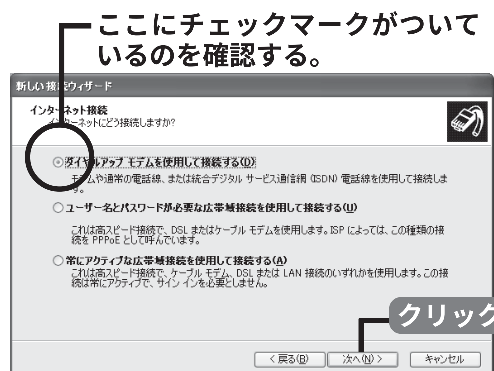


② インターネットの接続を設定する。

ここをクリックして、チェックマークをつける。



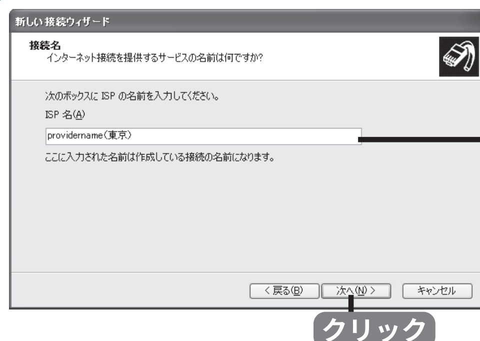
ここにチェックマークがついているのを確認する。



複数のモデムがインストールされている場合は、「デバイスの選択」画面が表示されます。

- **内蔵のモデムを使う場合**
  LT Win Modem を選びます。
- **ターミナルアダプターを使う場合**
  それぞれの機器用のモデム（機器の説明書に従ってインストールしておきます）を選びます。

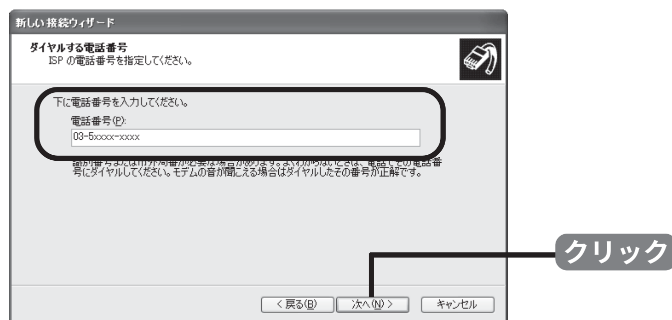
③ 新しく作成する接続に名前をつける。



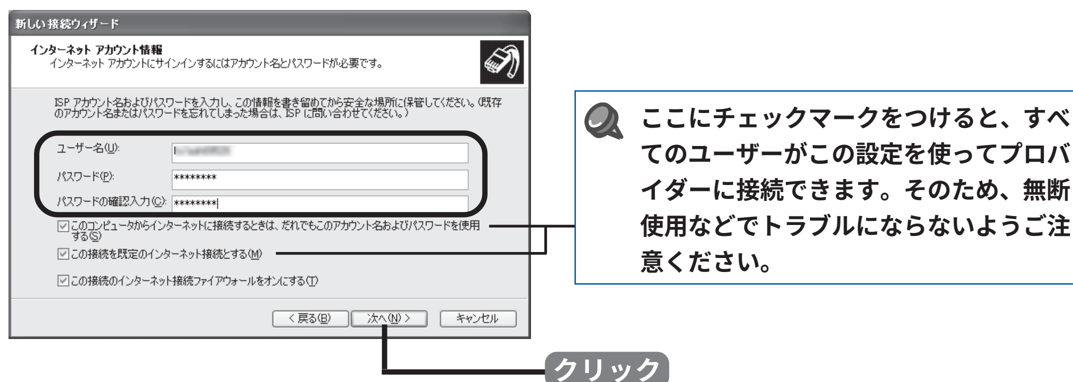
インターネット接続時の「接続先」に表示される名前です。プロバイダーや設定内容などがわかる名前にしておくと便利です。

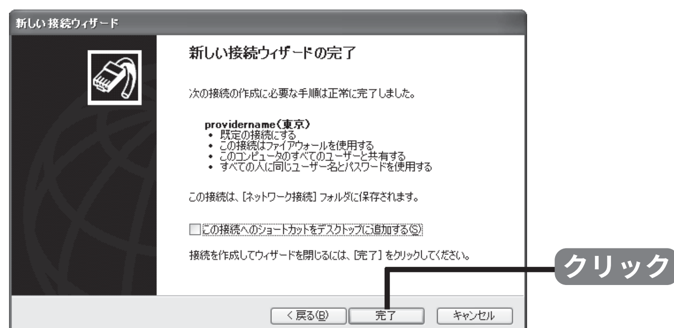
（次ページへ続く）

4 アクセスポイントの電話番号を半角数字で入力する。



5 プロバイダーからの書類に従って、ユーザー名（接続ID）、パスワード（接続パスワード）を入力する。

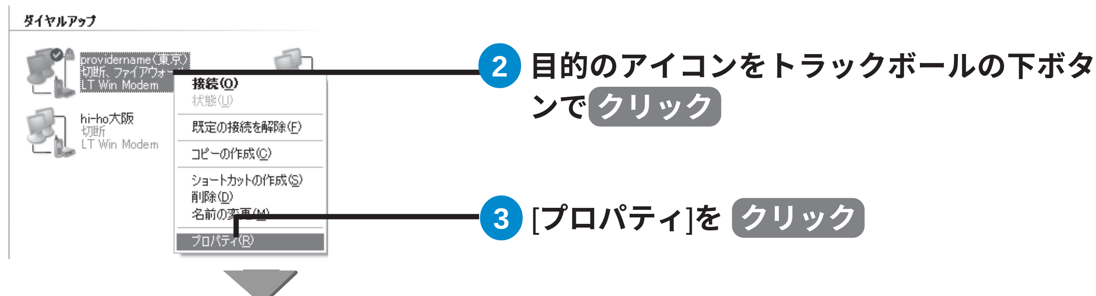




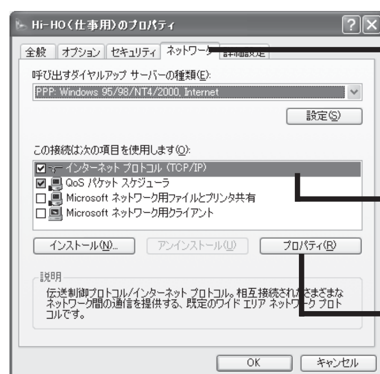
2 サーバー情報などを設定する。

1 [スタート]→[接続]→[すべての接続の表示]を クリック

上記で設定した接続名を持つアイコンが追加されています。



（次ページへ続く）

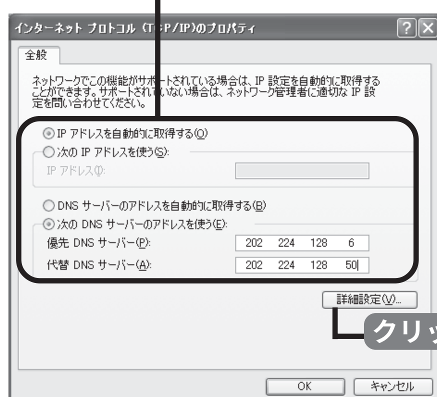


4 [ネットワーク]をクリック

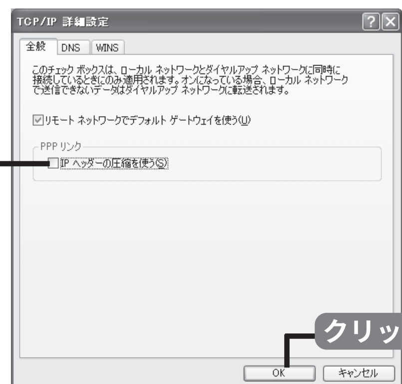
5「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をクリック

6 プロパティ(R) をクリック

7 プロバイダーからの説明書に従って設定する（hi-hoの例）。

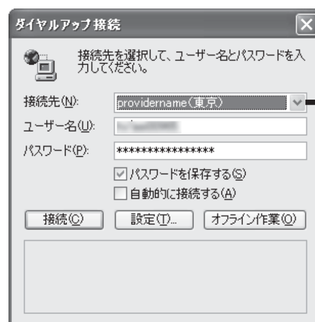


チェックマークを外す。



それぞれの画面で[OK]をクリックし、設定を終わります。

設定した新しい「接続先」を使ってインターネットへ接続するとき



Internet Explorer または Outlook Express を起動する際に表示される左の接続画面で新しく作成した接続先を選択します。



LAN を利用する

ケーブルテレビ、ADSL、光ファイバーなどを利用してインターネット接続を行う場合には、LAN（Local Area Network）を使用します。ここでは、接続サービス会社（プロバイダー）に申し込んで回線工事等が終わったあと、パソコン側でどんな設定をする必要があるのかを説明します。（→下記「インターネット接続の設定をする」）また、家庭にある複数のパソコンや周辺機器などをネットワークで結ぶ家庭内 LAN 環境を利用すると、複数のパソコン間でファイルやプリンターなどを共有することができます。

インターネット接続の設定をする

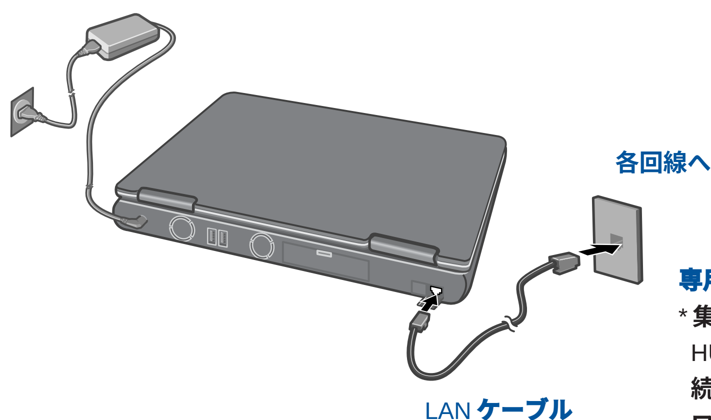
操作の流れは、下記のとおりです。

①機器を接続する。
②接続の設定をする。
③ Internet Explorer（ホームページ閲覧ソフト）の設定をする。
④ Outlook Express（メールソフト）の設定をする。

以降、各操作の手順について順に説明します。また、詳しくは、接続サービス会社（プロバイダー）の指示にしたがってください。

1 機器を接続する。

このパソコンには、すでにLAN機能が内蔵されていますので、LANドライバーを組み込んだり、LAN カード等の機器を接続したりする必要はありません。パソコンの LAN コネクターに直接、LAN ケーブル（別売り）を接続するだけです。



* 集線装置（Concentrator）ともいう。HUB（ハブ）を中心にして各機器を接続することによって、家庭内ネットワークを構築することができる。

お願い

LAN ケーブルについて

- 100 m 未満のカテゴリー 5 のツイストペアケーブル(10BASE-T ケーブル）を、別途ご購入ください。
- コネクター部分にカバーが付いているLANケーブルは、接続できない場合があります。事前にご確認ください。

2 接続の設定をする。

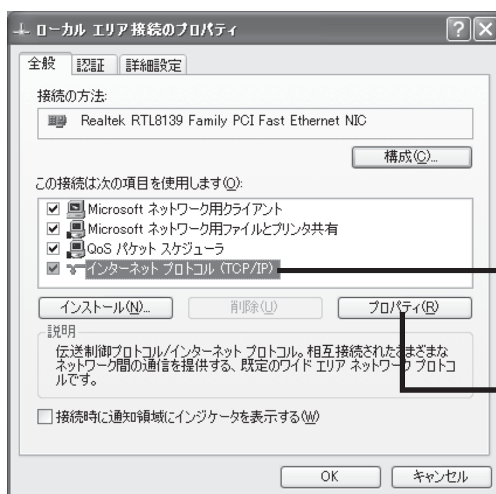
LAN のネットワーク接続の設定をします。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]を クリック

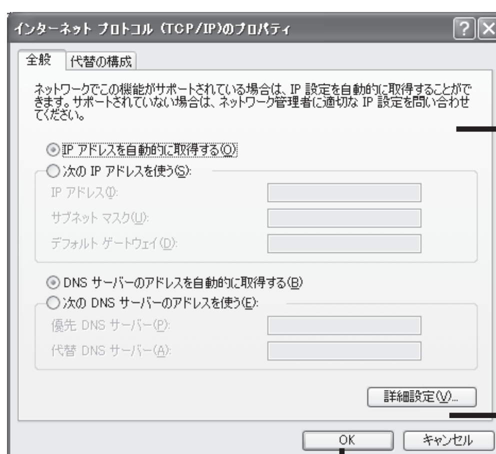
「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合には、「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。



2. [ローカルエリア接続]をトラックボールの下ボタンで クリック
3. [プロパティ]を クリック



4. 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選ぶ。
5. プロパティ(R) を クリック



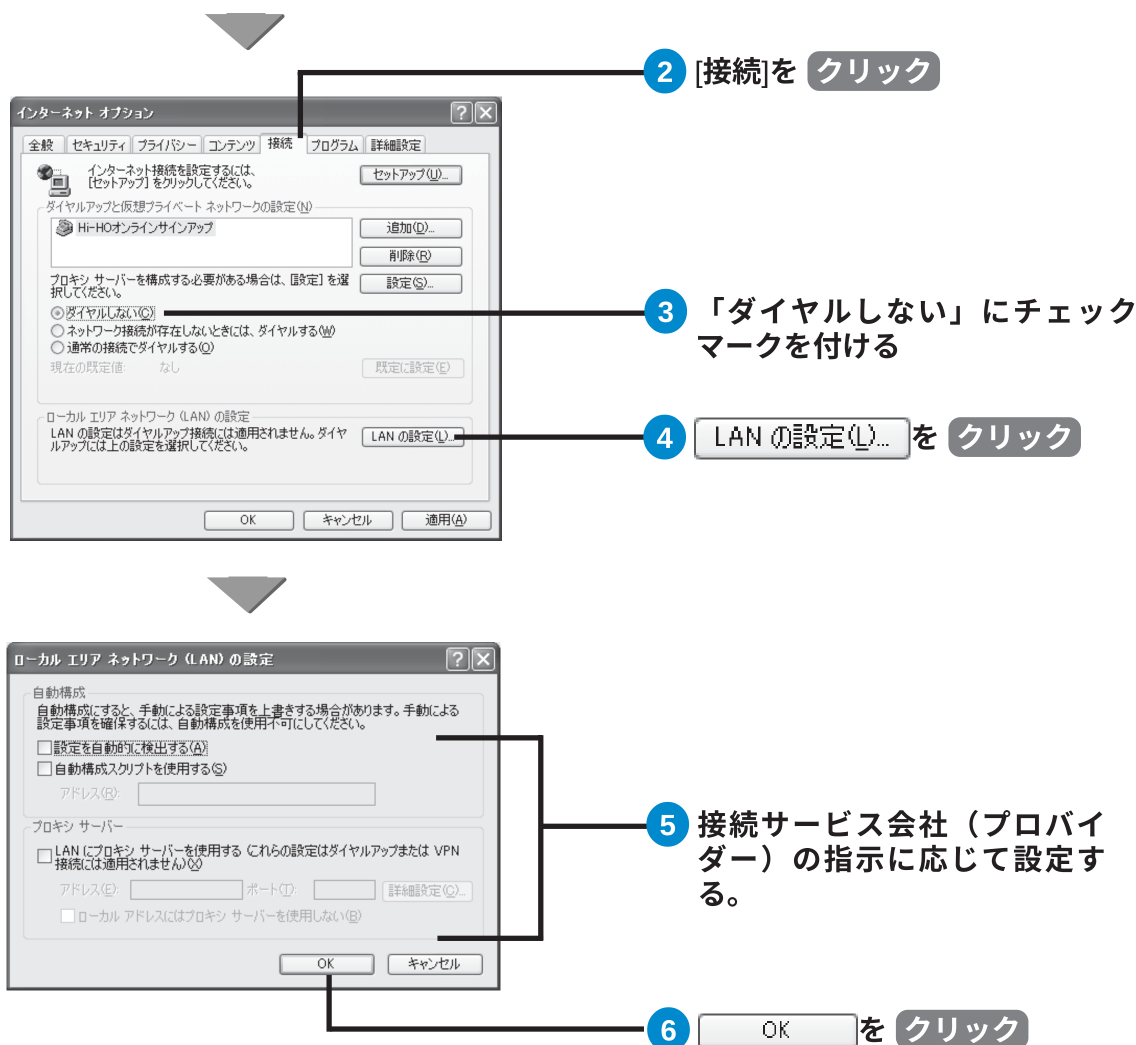
6. 接続サービス会社（プロバイダー）の指示に応じて設定する。
7. OK を クリック

3 Internet Explorer（ホームページ閲覧ソフト）の設定をする。

下記設定手順は一例です。詳しくは、接続サービス会社（プロバイダー）の説明書にしたがって操作してください。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[インターネットオプション]を クリック

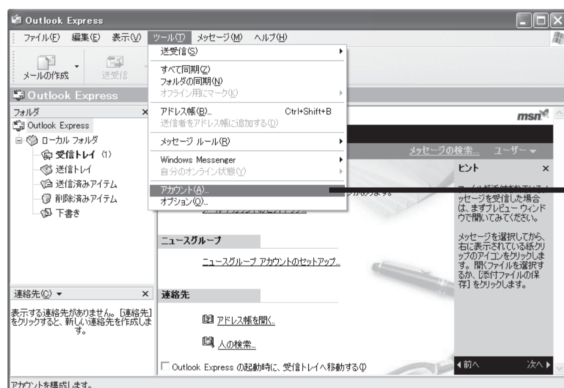
「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合には、「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。



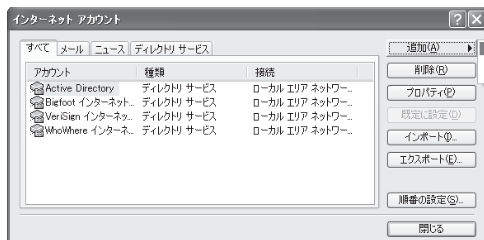
4 Outlook Express（メールソフト）の設定をする。

個人に宛てられたメールは、接続サービス会社（プロバイダー）が管理するメールサーバーにいったん保管されます。自分宛てのメールは、回線接続後、メールサーバーに接続して受け取る必要があります。ここでは、メールサーバーに接続するために必要な設定について説明します。（回線の接続設定は、Internet Explorer と共通です。Internet Explorer 側で設定されている内容がそのまま Outlook Express にも使用されます。）
下記設定手順は一例です。詳しくは、接続サービス会社（プロバイダー）の説明書にしたがって操作してください。

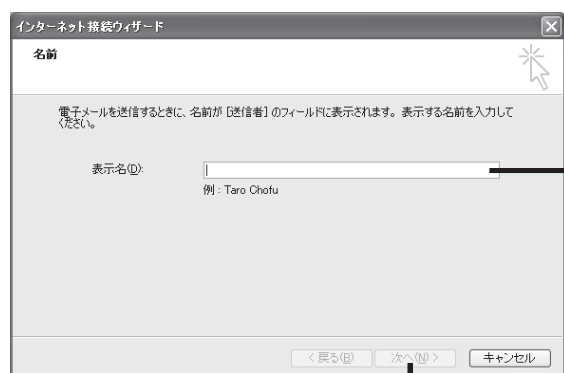
1 [スタート]→[電子メール]を クリック
（→ 57 ページ）



2 [ツール]→[アカウント]を クリック



3 [追加]→[メール]を クリック



4 電子メールの送信者欄に表示する名前を入力する。
ニックネームなどでも構いません。

5 次へ(N) > を クリック

インターネット接続ウィザード

インターネット電子メール アドレス

電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。

電子メール アドレス(E):

例：t-chofu@microsoft.com

< 戻る(B)　次へ(N) >　キャンセル

6 電子メールアドレスを入力する。

7 次へ(N) > を クリック

インターネット接続ウィザード

電子メール サーバー名

受信メール サーバーの種類(S)　POP3

受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー(I):

SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。

送信メール (SMTP) サーバー(O):

< 戻る(B)　次へ(N) >　キャンセル

8 接続サービス会社の説明書に従って入力する。

9 次へ(N) > を クリック

インターネット接続ウィザード

インターネット メール ログオン

インターネット サービス プロバイダから提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。

アカウント名(A):　Matsushita Taro

パスワード(P):

☑ パスワードを保存する(W)

メール アカウントにアクセスするときに、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を必要としている場合は [セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する] をオンにしてください。

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する(S)

< 戻る(B)　次へ(N) >　キャンセル

10 アカウント名を確認する。

11 パスワードを入力する。

12 接続サービス会社の説明書に従ってチェックマークを付ける。

13 次へ(N) > を クリック

インターネット接続ウィザード

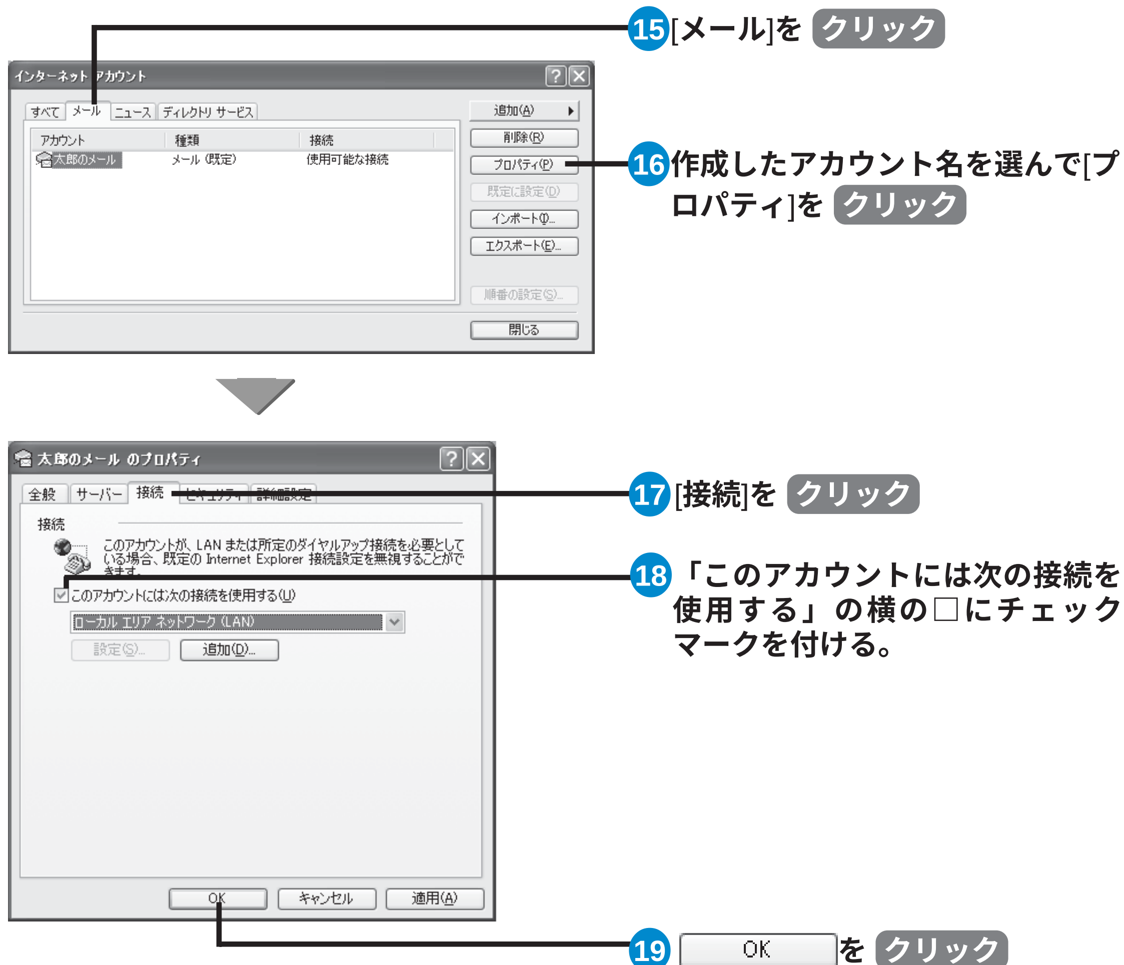
設定完了

セットアップを完了するのに必要な情報がすべて入力されました。

これらの設定を保存するには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B)　完了　キャンセル

14 完了 を クリック



家庭内 LAN 環境を整える

家庭にある複数のパソコンや周辺機器などをネットワークで結ぶ家庭内LAN環境を利用すると、複数のパソコン間でファイルやプリンターなどを共有することができます。

ハブ（HUB：集積装置）に各パソコンや周辺機器を接続した後､[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ホームネットワークまたは小規模オフィスのネットワークをセットアップまたは変更する]をクリックして、各パソコンに必要な設定を行います。

その際、インターネットに直接接続するパソコン（｢サーバー」という）を1台決める必要があります。その他のパソコン（｢クライアント」という）はサーバーのパソコン経由でネットワークにつながります。

また、各パソコンで、メールやインターネットを使用する場合は、34ページの「インターネット接続の設定をする」に従って個々に設定する必要があります。

設定について詳しくは、接続サービス会社の説明書をご覧ください。また、家庭内LAN環境の構築についての詳しく説明された市販本などもありますので、それらもご利用ください。



オンラインメンバー登録をする 重要

Panasonic PC オンラインメンバーに登録したら ...



Panasonic PC オンラインメンバーに登録すると、インターネットや電子メールを利用して、情報の提供や技術的なサポートを受けることができます。

また、松下グループ全体のサービスを提供する「Pana Information サービス」にも自動的に登録され、「Pana Information ID」を取得することになります。

Pana Information サービス（松下グループ全体のサービス）

Panasonic PC オンラインメンバー限定のサービス	その他の製品のメンバー限定のサービス	その他の製品のメンバー限定のサービス

- 「Pana Information ID」は、松下グループ全体に共通のものです。1回取得すると、今後、他の製品のメンバー登録の際にこの ID を使用できます。
- Panasonic PCのオンラインメンバー登録を行わなくても、製品の保証とアフターサービスは受けることができます。（→『はじめましてパソコン』「ソフトウェア使用許諾書」および「保証とアフターサービス」）

Panasonic PC オンラインメンバー登録の前に



Panasonic PC オンラインメンバーに登録するには電子メールアドレスが必要です。

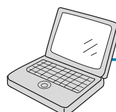
電子メールアドレスをお持ちでない場合は

プロバイダーに入会してメールアドレスを取得した後、Panasonic PC オンラインメンバー登録をしてください。

- プロバイダー hi-ho への入会をお勧めします。
  「hi-ho サインアップ」を使って、簡単に入会し（特典付き）、すぐにメールアドレスを取得できます。（→ 19 ページ）
- プロバイダーメニューなどからその他のプロバイダーに入会し、メールアドレスを取得できます。（→ 27 ページ）

登録のしくみ

パソコンを各種回線につないだ後、「Panasonic PCオンラインメンバー登録」ソフトを使って、画面上で登録操作を行います。



電話回線（フリーダイヤルなので操作中の電話料金は無料）

または、LAN を使って接続

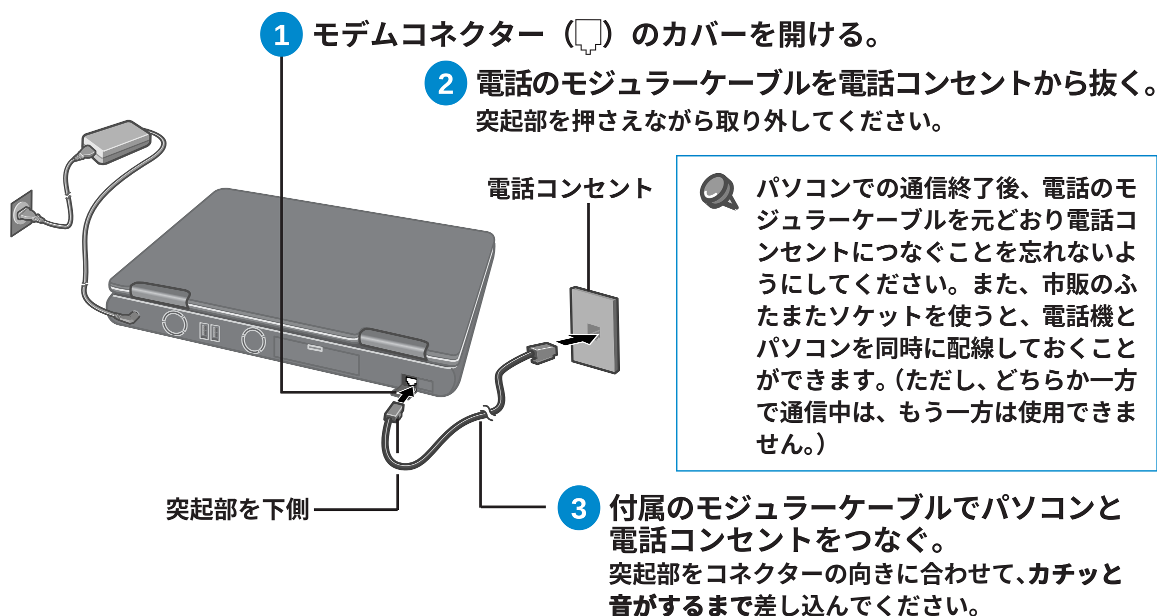
Panasonic PC オンラインメンバー登録受付センター



携帯電話、PHS 電話（いずれも本機に接続するには市販の通信アダプターが必要→ 16 ページ）を使ってオンラインメンバー登録をする場合は、Panasonic PC オンラインのホームページから行ってください。（→ 50 ページ）

パソコンを回線につなぐ

アナログ電話回線を使う場合



1. モデムコネクター（ ）のカバーを開ける。
2. 電話のモジュラーケーブルを電話コンセントから抜く。
   突起部を押さえながら取り外してください。
3. 付属のモジュラーケーブルでパソコンと電話コンセントをつなぐ。
   突起部をコネクターの向きに合わせて、**カチッと音がするまで**差し込んでください。

パソコンでの通信終了後、電話のモジュラーケーブルを元どおり電話コンセントにつなぐことを忘れないようにしてください。また、市販のふたまたソケットを使うと、電話機とパソコンを同時に配線しておくことができます。（ただし、どちらか一方で通信中は、もう一方は使用できません。）

ISDN 回線を使う場合

ISDN回線を使用する場合は、ターミナルアダプターの説明書をご覧のうえ、接続および設定を行っておいてください。（→ 18 ページ）

ADSL やケーブルテレビ回線など LAN を使う場合

ADSLなどのサービスやケーブルテレビ回線などLANを使用して接続している場合は、サービスを提供する側で用意されている説明書をご覧のうえ、接続および設定を行っておいてください。（→ 15 ページ）

お願い

●**電話回線で使用する場合**
このパソコン（内蔵モデム）は、日本国内の一般電話回線に接続して使用してください。
・会社、事務所等の内線電話回線等には、接続しないでください。
（→ 『はじめましてパソコン』「安全上のご注意」）
・以下の特性が異なる回線に接続すると、本機が故障する恐れがあります。
NTT のピンク電話の回線・ホームテレホン（接続ボックス）・玄関ドアホン等・日本国外の回線

●登録操作の途中でパソコンの電源が切れてしまわないように、ACアダプターを接続しておいてください。近くに電源コンセントがなく、ACアダプターを接続できない場合は、バッテリーパックを満充電（残量表示 100%）にしてから登録操作をはじめてください。
（バッテリー残量の確認方法は→ 『一問一答集』）


・電話コンセントの形状によっては、工事が必要な場合があります。詳しくは 17 ページをご覧ください。
・モジュラーケーブルの長さが足りない場合は、届く範囲に移動するか、市販の延長ケーブルをご購入ください。

Panasonic PC オンラインメンバー登録のしかた

パソコンと回線をつないだら、いよいよ Panasonic PC オンラインメンバー登録をはじめましょう。

1 「Panasonic PC オンラインメンバー登録」を起動する。

Panasonic PC オンラインメンバー登録へ ― ダブルクリック

デスクトップ右上に左記のアイコンが表示されていない場合は、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic]→[Panasonic PC オンラインメンバー登録]をクリックすると、表示されます。

お願い Panasonic PC オンラインメンバー登録は、1台のパソコンに対して「コンピュータの管理者」のユーザーが1回だけ行うことができます。登録が完了すると、画面右上の Panasonic PC オンラインメンバー登録へ は削除されます。

オンラインメンバー登録

Panasonic PC
オンラインメンバー登録へ
ようこそ！

アニメーションが始まってオンラインメンバー登録について説明します。

約1分たつと ...

Panasonic PC オンラインメンバー登録
さあ、登録をはじめましょう！
Pana Information IDをお持ちでない方
Pana Information IDをお持ちの方
終了
今後アニメーションを表示しない

この画面から登録操作をはじめます。

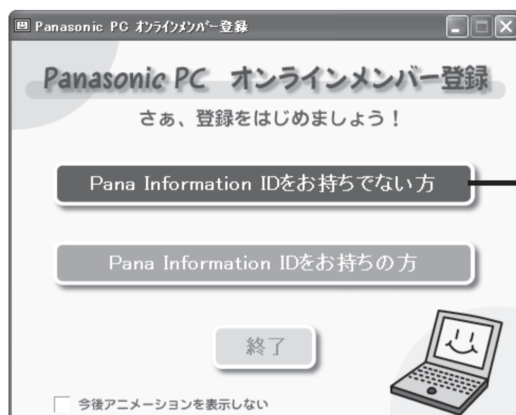
Pana Information ID を持っている、持っていないによって、操作手順が多少違います。該当するページの説明にしたがって操作してください。

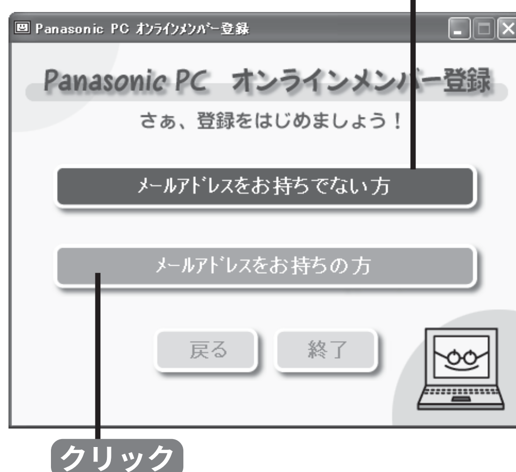
- Pana Information ID 持っていない（メールアドレス持っている） →43ページ
- Pana Information ID 持っている（メールアドレス持っている） →48ページ

お願い Internet Explorer（インターネットエクスプローラ：ホームページ閲覧ソフト）を起動している場合は終了してください。Internet Explorer を起動していると、オンラインメンバー登録が正常に行えない場合があります。

Pana Information ID 持っていない・メールアドレス持っている

1 登録方法を選択する。

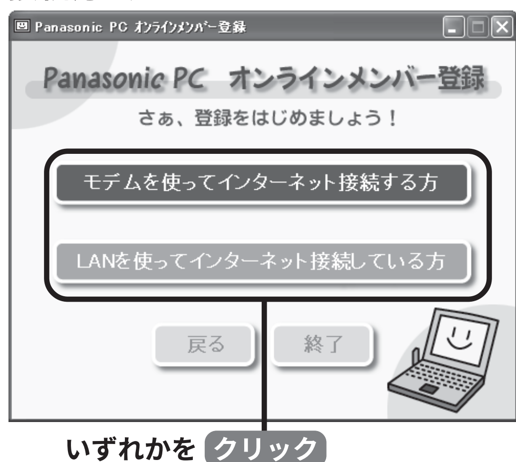




オンラインメンバー登録にはメールアドレスが必要です。メールアドレスをお持ちでない場合は、そのまま終了してください。

お願い 後日、プロバイダーに加入してメールアドレスを取得してから、必ずPanasonic PCオンラインメンバー登録を行ってください。
- プロバイダーhi-hoへの入会（特典付き）をお勧めします。（→19ページ）
- プロバイダーメニューからその他のプロバイダーにも入会できます。
- Panasonic PCオンラインのホームページからもオンラインメンバー登録を行えます。（→50ページ）

2 接続方法を選ぶ。

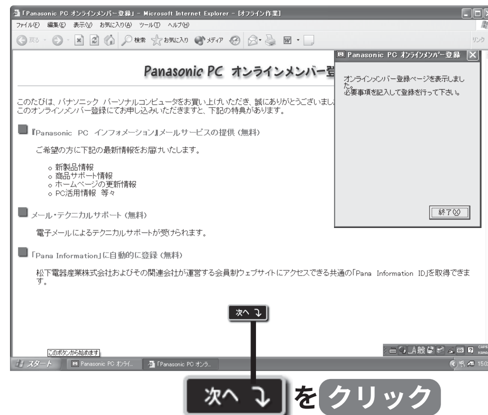


- 内蔵モデムやターミナルアダプターを使ってインターネットに接続する場合は「モデムを使って…」を選びます。
- ADSLのサービスやケーブルテレビ回線などLANを使って接続している場合は、「LANを使って…」を選びます。

（次ページに続く）

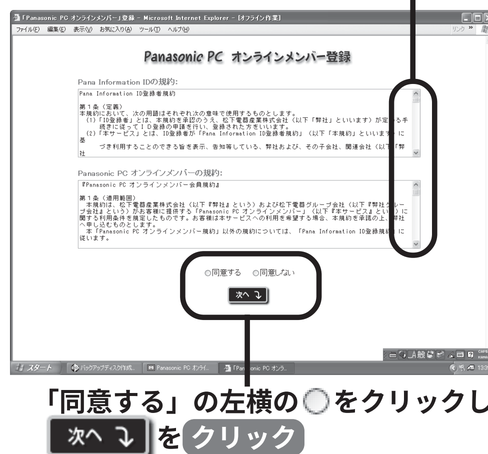
3 Panasonic PCオンラインメンバー登録をする。

1 特典などについての説明を読む。



2 「会員規約」に同意する。

をクリックして、それぞれの規約を最後まで読む。



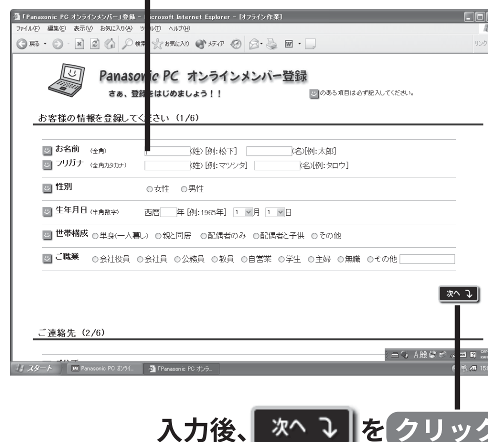
「同意する」の左横の◯をクリックして 次へ をクリック



次へ をクリック

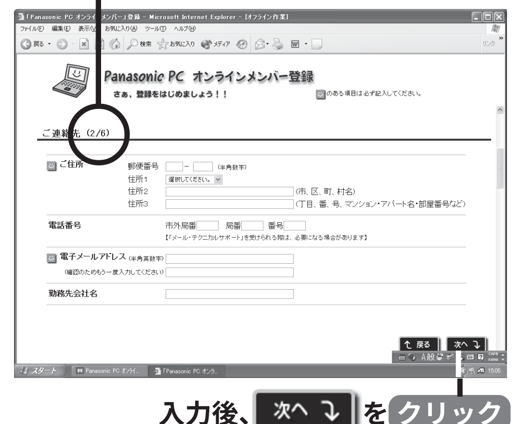
3 登録する情報を入力する。

入力欄にポインター（I）を合わせて クリック



入力後、次へ をクリック

「全６画面中の2画面目」を表します。



入力後、次へ をクリック

同様にして最後の画面まで入力する。

 ひとつ前の画面に戻るには

画面左上の「戻る」をクリックします。

 入力のしかた

●全角（日本語）と半角（ローマ字・数字）
各項目とも、指定の通りに入力してください。
半角/全角を押すごとに日本語入力モード（全角）と英数字入力モード（半角）が切り換わります。

●項目間のカーソル（I）移動
Tabを押す：次の項目へ　　Shift＋Tabを押す：前の項目へ
・各項目の入力枠をクリックしてもカーソルを移動できます。

●「性別」
該当する方の○をクリックし、◉にします。

●「生年月日」
「月」「日」は、▼をクリックして選びます。

●「ご住所」
住所1～住所3を使って、マンション名、部屋番号まで正しく入力してください。

●「機種品番」「製造番号」
保証書やパソコン底面をご覧ください。

●「パスワード」
Panasonic Informationおよびオンラインメンバー登録のサービスを利用していただくためのパスワードです。
半角8文字の英数字でパスワードを入力してください。大文字と小文字は区別されます。

●入力を間違えたら
間違えた文字の右側をクリックすると、カーソルが表示されます。Back spaceを押すと、カーソルの左側の文字を消すことができます。

（次ページに続く）

3 Panasonic PCオンラインメンバー登録をする。（つづき）

4 入力情報を確認する。

確認 をクリック

「送信ボタンを押してください」と表示されたら、OK をクリック

5 入力情報を送信する。

送信 をクリック

<モデムを使ってインターネット接続する方のみ>

▼をクリックして、使用するモデムの種類を選ぶ。

電話回線の種類をクリック

クリック

フリーダイヤルでダイヤルし、電話回線に接続します。

「セキュリティの警告」画面が表示されたら、OK をクリック

登録が終了したら、Pana Information ID とパスワードが表示されます。

6 取得したIDとパスワードをメモに取る。

（→『はじめましてパソコン』「メモーパスワード・IDなど記入用ー」）

7 メモしたら、終了(X) をクリック

再入力画面が表示されたら

画面の指示にしたがって入力情報を修正し、再度、[確認]をクリックしてください。

モデムについて

- 内蔵モデムを使用する場合は、「LT Win Modem」を選びます。
- 内蔵モデム以外の通信機器を使って接続する場合、▼をクリックして目的のモデムを選びます。
  （あらかじめ、パソコンへのインストール作業が必要です。通信機器の説明書に従ってください。）

電話回線の種類

- トーンかパルスかがわからない場合は、「不明」を選んでください。まず、トーンで接続を開始し、つながらなければ、パルスで接続し直すかどうかの確認メッセージが表示されます。
  トーン：ダイヤル時にピッポッパッと音がする回線
  パルス：ダイヤル時にピッポッパッと音がしない回線
  ご使用中の電話回線の種類がわからない場合、お近くのNTTにお問い合わせください。
- ISDN回線の場合は、「トーン」を選びます。

回線がつながらないときは

話し中の場合（回線が混雑しているとき）があります。少し待ってから操作をし直してください。

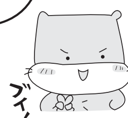
IDとパスワード

- IDとパスワードはオンラインメンバーのサービスを受けるために必要です。必ずメモしておいてください。（→『はじめましてパソコン』「メモ－パスワード・ID など記入用－」）
  また、この情報は[スタート]→[マイドキュメント]フォルダーに「PanaInfo.txt」というファイル名で保存されています。このファイルを開いて参照することもできます。



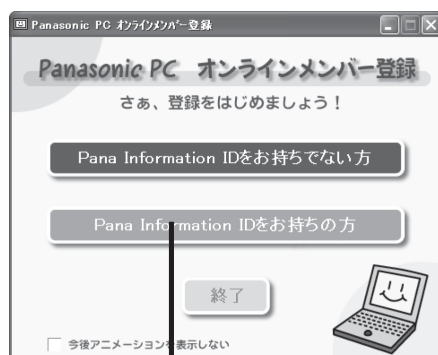
- IDを忘れた場合、再取得が必要となりますので、ご注意ください。
- 他人に悪用されないようIDとパスワードの管理には十分注意してください。

登録が終わった！

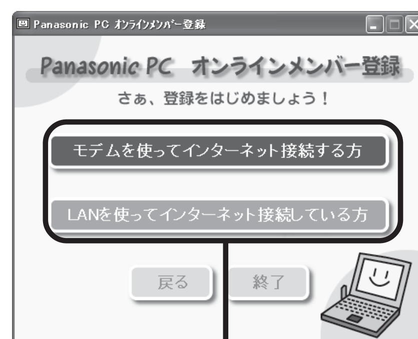


Pana Information ID 持っている・メールアドレス持っている

1 登録方法を選択する。



クリック



いずれかを クリック

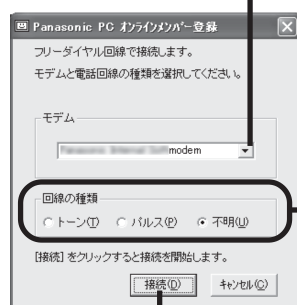


・内蔵モデムやターミナルアダプターを使ってインターネットに接続する場合は「モデムを使って…」を選びます。
・ADSLのサービスやケーブルテレビ回線などLANを使って接続している場合は、「LAN を使って…」を選びます。

2 回線に接続する。

<モデムを使ってインターネット接続する方のみ>

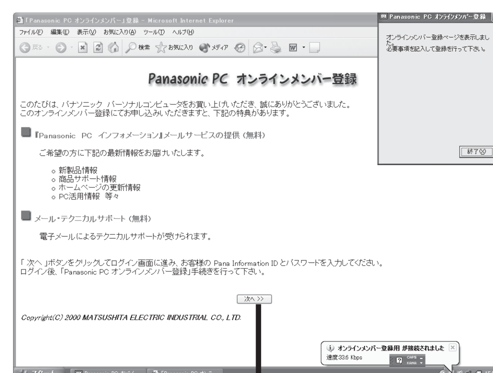
1 ▼をクリックして、使用するモデムの種類を選ぶ。



2 電話回線の種類を クリック

3 クリック

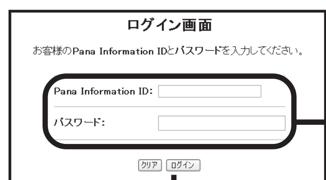
フリーダイヤルで回線に接続します。



次へ >> を クリック

「セキュリティの警告」画面が表示されたら、OK を クリック

3 Pana Information ID でログインする。



1 入力する。

2 ログイン を クリック



パスワードはセキュリティ保護のため「●」で表示されます。

3 [基本情報確認]画面で内容を確認し、必要に応じて変更した後、次へ >> を クリック

（次ページに続く）

4 Panasonic PC **オンラインメンバーに登録する。**

1. 「会員規約」に同意する。
2. 登録情報を入力する。
3. 入力情報を送信する。
4. メールサービスの配信手続きをする。



画面の指示と 44 ページの手順 *3* 以降を参考にしながら、操作を行ってください。

通信

Panasonic PC オンラインのホームページをみる

「Panasonic PC オンライン」メンバーのホームページを見てみましょう。

Panasonic PC オンラインメンバーのホームページでは住所・姓名・メールアドレスなどの登録情報を変更したり、パスワードを忘れた場合に再発行したり、パソコンが思うように動かないときの対処方法などを参照したりすることができます。

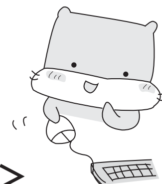


・インターネットにつなげるには、プロバイダーへの入会、パソコンへの通信設定が必要です。（→ 19 ページ）
・モデムを使ってインターネットへ接続しているときは、電話料金（回線使用料）とプロバイダーの利用料金がかかります。

1 パソコンを回線につなぐ。（→17ページ）

2 [スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic]→[Panasonic PC オンライン]をクリックする。

どんなことが書いてあるのかなぁ。楽しみ。



<ADSLやケーブルテレビ回線などLANを使って接続している場合>

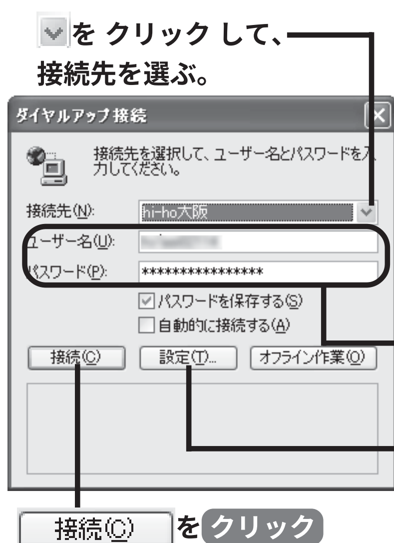
Panasonic PC のホームページ（→次ページ）が表示されます。

<モデムを使ってインターネットに接続する場合>

① 「要求された Web ページはオフラインでは使用できません。」と表示されたら、[接続]をクリックする。

Panasonic PC のホームページがオフライン（回線につながない）で表示された場合は、Panasonic PC オンラインメンバーのホームページ（→次ページ）に接続しようとしたときに「要求された Web ページはオフラインでは使用できません。」と表示されます。

② 「ダイヤルアップ接続」画面が表示されたら、回線に接続する。



接続用のユーザー名（接続 ID）とパスワードを入力する。

ダイヤル方法（電話回線の種類）やモデムなどを変更した場合は、[設定(S)...]をクリックして、選ぶ。
・詳しい操作方法は → 53 ページ
・つながらない場合は → 126 ページ

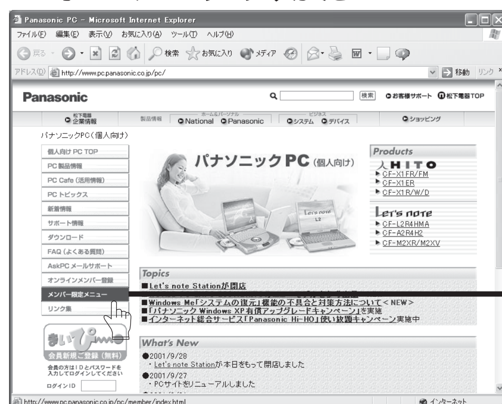


・設定されている「接続先」が 1 つの場合、自動的にダイヤルが始まります。
・「接続先」で「hi-ho △△」（「hi-ho サインアップ」で自動設定されたもの）を選んだ場合、ユーザー名とパスワードはすでに入力されています。
・パスワードはセキュリティ保護のため設定されている桁数にかかわりなく一定桁数の「*」で表示されます。

（次ページへ続く）

Internet Explorer（ホームページ閲覧ソフト）が起動し、Panasonic PC のホームページが表示されます。

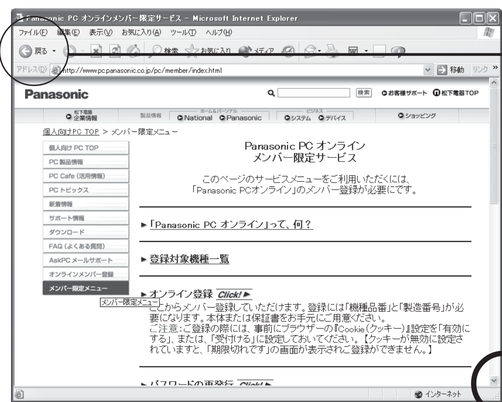
＜ホームページのみかた＞



・ホームページの内容は随時、変更されていますので、実際の内容と異なる場合があります。
・ホームページのアドレス（URL）は製作者側の都合で変更される場合があります。

1 [メンバー限定メニュー]を クリック

ポインターが矢印から手の形になる所をクリックすると、関連する詳細ページ（リンク先のページ）が表示されます。

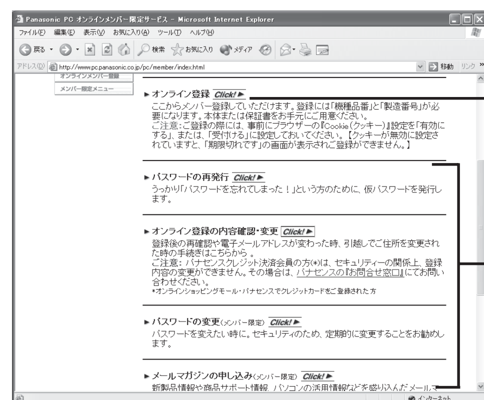


1 つ前の画面に戻る場合にクリック

電話回線を使用している場合、じっくりとページを読むときは、[ファイル]→[オフライン作業]をクリックし、オフライン(回線をつながない）にすると電話料金の節約になります。

2 を クリック

画面をスクロールします。



Panasonic PC オンラインメンバー登録ができます。

Panasonic PC オンラインメンバー専用のページです。これらのページを選択すると、Pana Information ID とパスワードの入力画面が表示されます。

3 操作を終わる。

「Internet Explorer」の画面を閉じるときは右上の を クリック

＜モデムを使ってインターネットに接続している場合のみ＞

「自動切断」画面が表示されるので［今すぐ切断する］を クリック

- タスクバーの（接続状態を示す）が消えたことを確認してください。（詳しくは→53ページ）
- 「自動切断」画面が表示されない場合は、タスクバーのをダブルクリックし、「切断」を選んでも回線との接続を切断できます。



インターネットにつなぐ

Internet Explorer

プロバイダーへの入会と接続先の設定が終わったら（→19ページ）、インターネットにつないでみましょう。
「Internet Explorer」は、ホームページを見るためのソフトウェア（ブラウザー）の一つです。

Internet Explorer を起動する

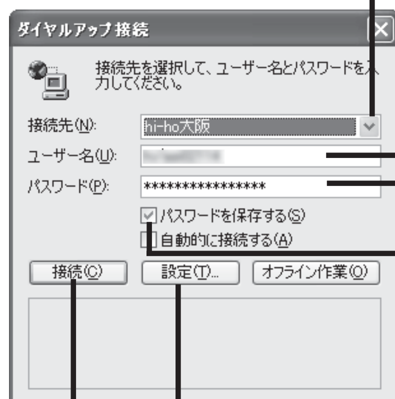
1 パソコンを回線につなぐ。（→17ページ）

2 [スタート]→[インターネット]をクリックする。

<ADSLやケーブルテレビ回線などLANを使って接続している場合>
下記のホームページが表示されます。

<モデムを使ってインターネットに接続する場合>
プロバイダーのアクセスポイント（接続先）へダイヤルする画面が表示されます。
・設定されている接続先が１つの場合は、自動的にアクセスポイントへのダイヤルが始まります。

（画面の説明→次ページ）



1. をクリックして、接続先を選ぶ。
2. 接続用のユーザー名（接続ID）/パスワードを入力する。

   「接続先」で「hi-ho△△」（「hi-ho サインアップ」で自動設定されたもの）を選んだ場合、ユーザー名とパスワードはすでに表示されています。また、パスワードはセキュリティ保護のため設定されている桁数にかかわりなく一定桁数の「*」で表示されます。

3. 「パスワードを保存する」にチェックマークをつける。
   次回接続時からパスワードを入力する手間が省けます。パスワードを知らない人でも接続可能になりますので、注意が必要です。
4. 設定(S)... をクリックして電話回線の種類やモデムを設定する。（→次ページ）
5. 接続(C) を クリック

アクセスポイントへのダイヤルが始まります。アクセスポイントにつながったら、ユーザー名やパスワードなどの確認が行われます。

接続が終わるとホームページが表示されます。

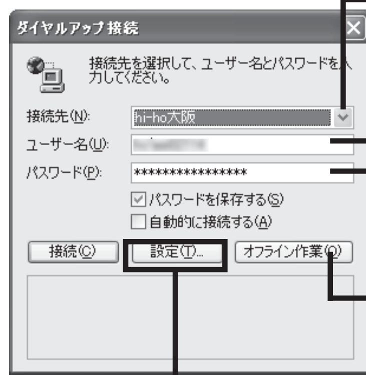


・ホームページのみかたは→ 51 ページ
・つながらないときは　　→ 126 ページ

・最初に表示されるのは、Internet Explorer で、最初に表示するページとして設定されているホームページです（変更したい場合→ 56 ページ）。
・ホームページの内容は随時、変更されています。左記の画面は一例で、実際の内容と異なる場合があります。

通信

ダイヤルアップ接続画面について



自分で新しく設定した「接続先」を選ぶ場合、をクリックしてください。（新しい接続先の作成方法 →31ページ）

新しく設定した接続を初めて使用する場合には、ユーザー名とパスワードに何も表示されません。自分で入力してください。

[オフライン作業]をクリックする、または、みたいホームページを表示して[ファイル]→[オフライン作業]をクリックすると、回線をつながない（オフライン）でホームページをみることができます。（料金を節約できます。）ただし、オフラインでみることができるのは、内部のメモリーに残っているホームページのみです。それ以外のホームページに進もうとすると、メッセージが表示されますので、[接続]をクリックしてください。

プロバイダーによってはサインアップ時に設定されるため、ここでの設定は不要です。
ただし、次のような場合には、設定を変更する必要があります。

- ダイヤル方法（電話回線の種類など）が変わった（→28ページ）
- 通信機器（モデム）を変えた（→29ページ）

Internet Explorer を終了する

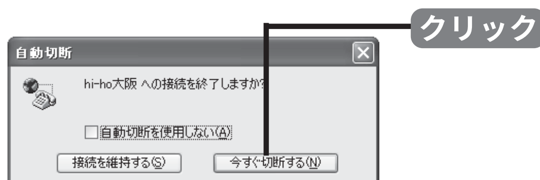
「Internet Explorer」の画面を閉じるときは右上のを クリック

▼

＜モデムを使ってインターネットに接続している場合のみ＞

下記の画面が表示されますので、電話回線の接続を切断します。（下記画面が他の画面の後ろに隠れてみえない場合は、タスクバーの「自動切断」をクリックしてください。）

クリック



が隠れているとき
タスクバー右端のをクリックします。

- タスクバーの（接続状態を示す）が消えたことを確認してください。
- 「自動切断」画面が表示されない場合は、タスクバーのをダブルクリックし「切断」を選んでも、回線との接続を切断できます。

雑誌でみつけたホームページをみる

みたいホームページを表示する方法の1つとして、雑誌やカタログなどに載っている「http://」で始まるURL（インターネット上でホームページなどのデータの場所を示す番地）を入力して直接表示する方法を説明します。ここでは、例としてPanasonic PCのホームページを表示します。

1 「Internet Explorer」を起動する。（→52ページ）

Panasonic PCのホームページのURLは、「http://www.pc.panasonic.co.jp/pc/」です。（2001年10月1日現在）

2 URLを入力する。

❶ アドレスの欄をクリック

❷ Back spaceを押して、不要な文字を消す。

❸ URLを入力して、Enterを押す。

URLは、大文字と小文字、全角と半角に注意して正確に入力してください。

しばらくすると、指定したホームページが表示されます。



ホームページのみかたについては、51ページを参考にしてください。

- ホームページの内容は随時、変更されていますので、実際の内容と異なる場合があります。
- ホームページのアドレス（URL）は製作者側の都合で変更される場合があります。

表示が極度に遅いときには

画像の多いホームページを表示しようとしている、メモリーが不足している、または接続しようとした時間帯にホームページが非常に混雑しているなどが考えられます。

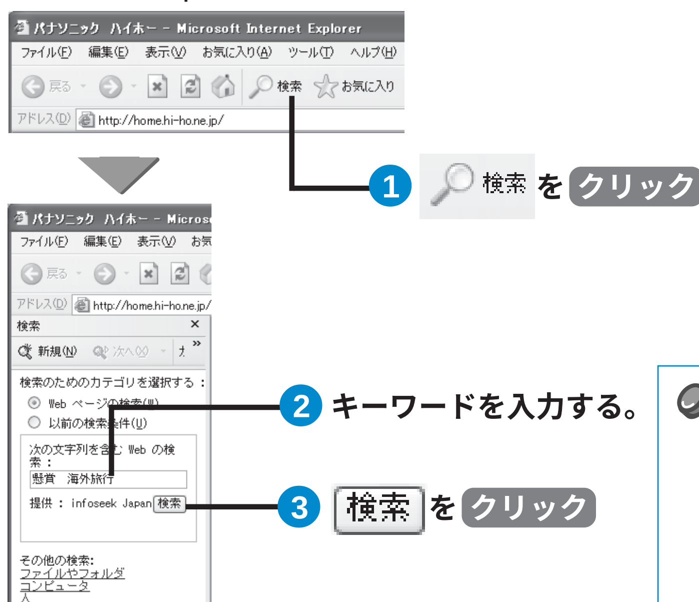
URLによく使われている記号の入力方法

- チルダ（~）はShift＋～ ^ へ
- スラッシュ（/）は ? / め、ピリオド（.）は > . 。る、コロン（:）は * : け
- アンダーバー（_）はShift＋＿ \ ろ

みたいページを探す

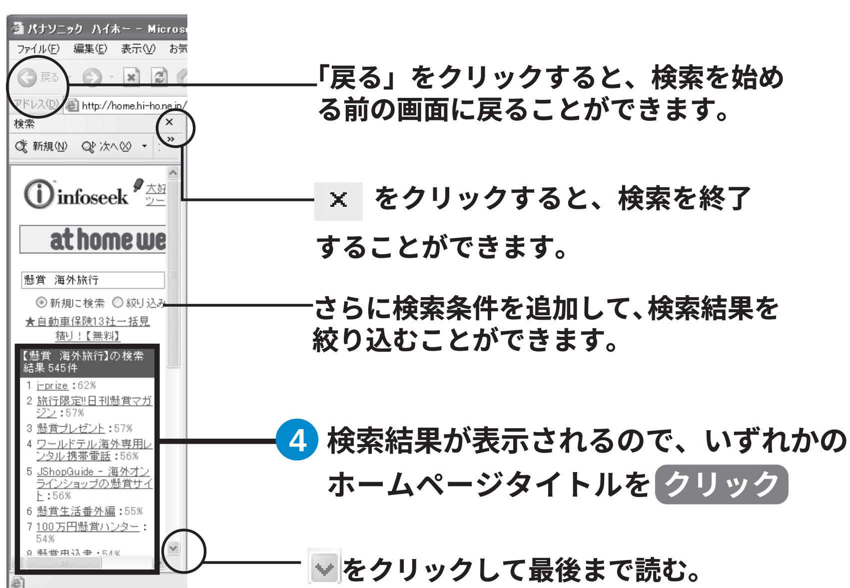
「こんなホームページがないかな」という場合、キーワードを入力して、ホームページを探すことができます。たとえば、「海外旅行の懸賞に応募したい」ときは「懸賞」「海外旅行」などをキーワードとしてみたいページを探せます。

1 「Internet Explorer」を起動する。（→52ページ）



キーワード入力のコツ
検索されたページが多すぎて探しにくい場合は、複数のキーワードを入力してください。その際、スペースや|（Shift＋¥）で区切るのが一般的です。

インターネットへ情報を送信する場合、いくつか、警告のメッセージが表示されることがあります。確認後、[はい]をクリックします。



2 インターネットへの接続を終わる。（→53ページ）

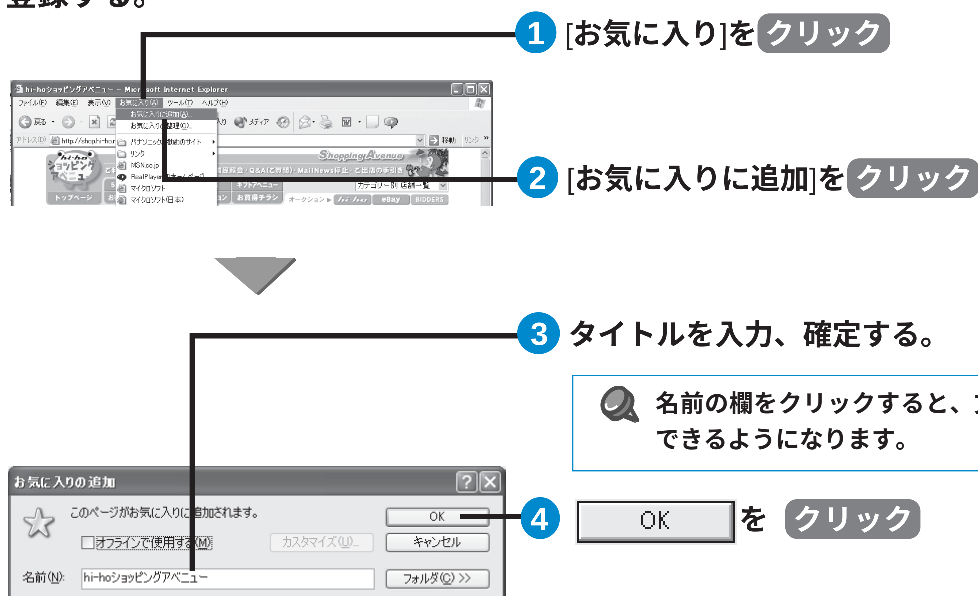
気に入ったページを登録する

よく利用するホームページは、「お気に入り」に登録しましょう。「お気に入り」に登録しておくと、「URL」を入力することなくメニューから選ぶだけで簡単に表示できます。

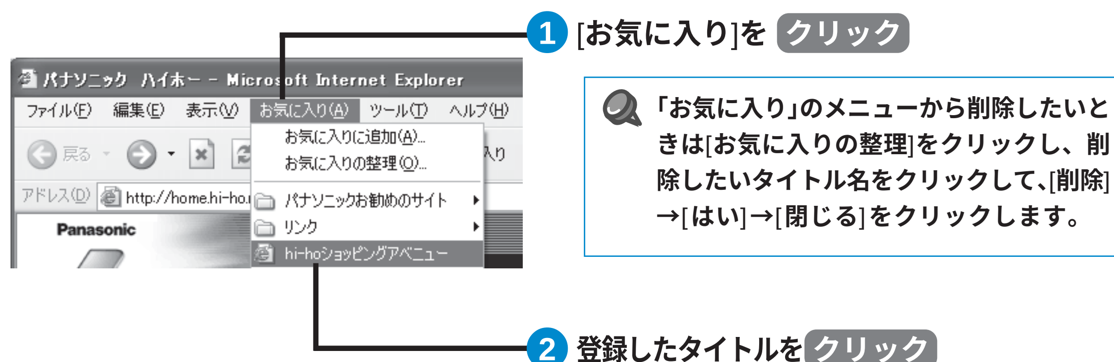
1 「Internet Explorer」を起動する。（→52ページ）

2 お気に入りに登録したいホームページを表示する。

3 登録する。



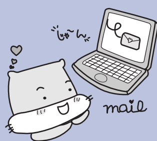
<登録したページを表示するには>



4 インターネットへの接続を終わる。（→53ページ）

最初に表示するページを設定するには

①最初に表示したいホームページを表示する。
②[ツール]→[インターネットオプション]をクリックする。
③[全般]→[現在のページを使用]をクリックし、[OK]をクリックする。



電子メールを送受信する

Outlook$_{TM}$ Express（アウトルックエクスプレス）

メールソフト「Outlook Express」を使って、練習として自分あてに電子メールを送ってみましょう。



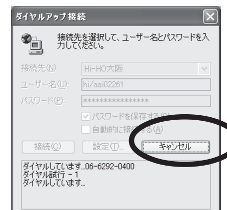
- 電子メールを送受信するには、プロバイダーへの入会、接続先の設定、メールのアカウント設定が必要です。「hi-ho サインアップ」でプロバイダー hi-ho に入会した場合、接続先の設定やアカウントの設定は「おまかせ接続設定」で自動的に行われます。（→ 19 ページ） **ただし、入会手続き後、メールが使用できるようになるまでに約2時間かかります。また、メールパスワードはメールの初回送信時に表示される画面で入力する必要があります。（→ 59 ページ）**
- 回線接続時は、電話料金（回線使用量）とプロバイダーの利用料金がかかります。

Outlook Express を起動する

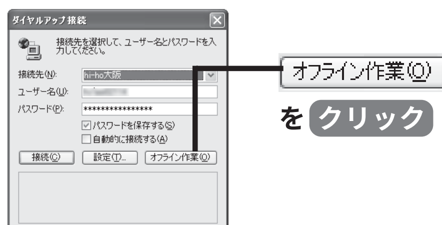
1 パソコンを回線につなぐ。（→17ページ）

2 [スタート]→[電子メール]をクリックする。

<モデムを使ってインターネットに接続する場合のみ>
プロバイダーのアクセスポイント（接続先）へダイヤルする画面が表示されます。
- 設定されている「接続先」が 1 つの場合、自動的にダイヤルが始まります。
  [キャンセル]をクリックしてください。



ここではオフライン（回線につながない）で「Outlook Express」を起動します。

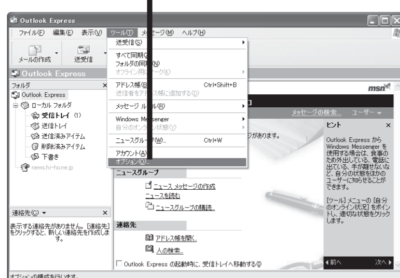




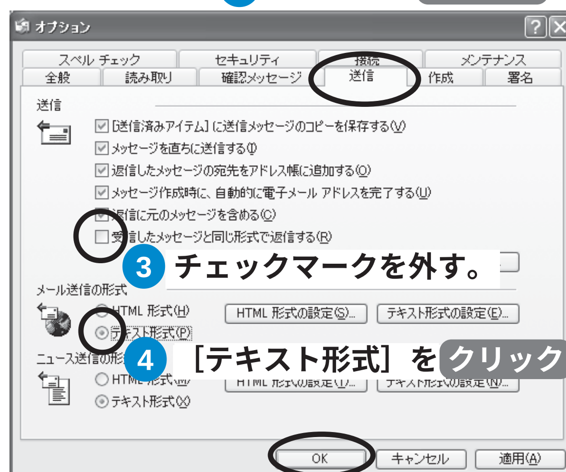
- 「Outlook Express は通常使用するメールクライアントとして選択されていません …」と表示された場合は、[はい]をクリックする。
- パスワードはセキュリティ保護のため設定されている桁数にかかわりなく一定桁数の「*」で表示されます。

3 送信形式を設定する。

1 [ツール]→[オプション]を クリック



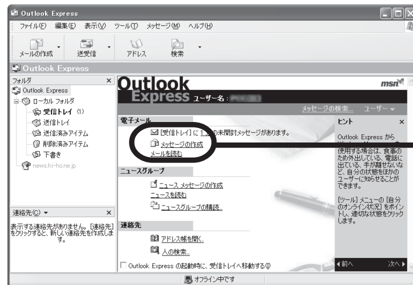
2 [送信] を クリック



5 OK を クリック

自分あてに電子メールを送る

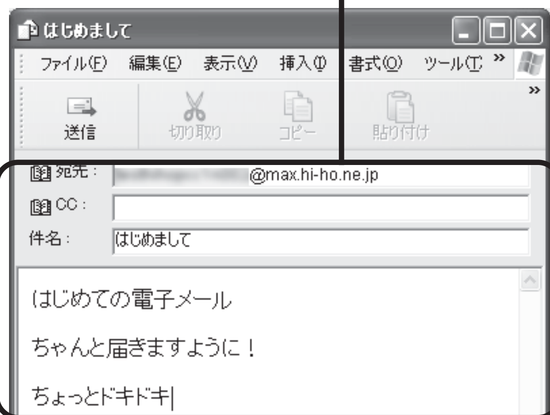
1 メッセージを作成する。



1 ［メッセージの作成］をクリック

2 宛先・件名・本文を入力する。

＜メッセージの作成画面＞



・半角カタカナや①②などの特殊な文字は、相手先で読めない場合があるので、使わないようにしましょう。

記号の入力

アットマーク（@）は @

ピリオド（.）は る

ハイフン（-）は ほ

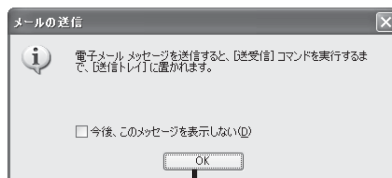
アンダーバー（_）は Shift＋ろ

2 メールを送信する。

1 送信 をクリック

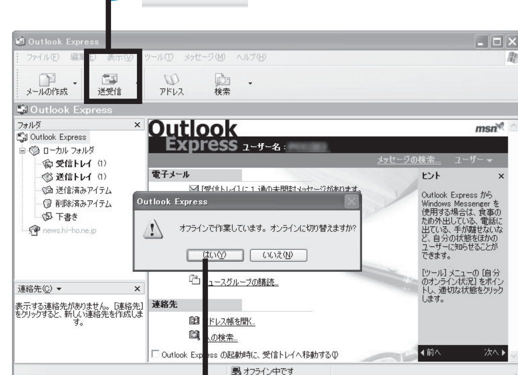


＜モデムを使ってインターネットに接続する場合のみ＞



2 クリック

3 送受信 をクリック



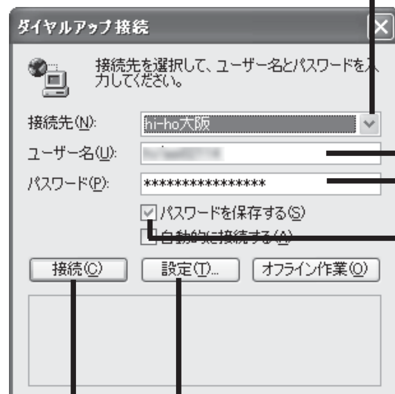
4 はい(Y) をクリック

（次ページへ続く）

＜モデムを使ってインターネットに接続する場合のみ（つづき）＞

接続先が1つの場合は、自動的にアクセスポイントへのダイヤルが始まります。

（画面の説明→ 53 ページ）



5 をクリックして、接続先を選ぶ。

6 接続用のユーザー名（接続ID）/パスワードを入力する。

- 「接続先」で「hi-ho△△」(「hi-hoサインアップ」で自動設定されたもの）を選んだ場合、ユーザー名とパスワードはすでに入力されています。
- パスワードはセキュリティ保護のため設定されている桁数にかかわりなく一定桁数の「*」で表示されます。

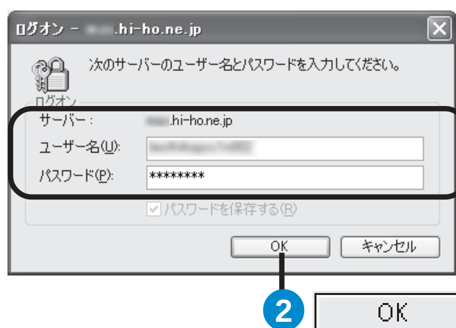
7 「パスワードを保存する」にチェックマークをつける。

次回接続時からパスワードを入力する手間が省けます。パスワードを知らない人でも接続可能になりますので、注意が必要です。

8 設定(S)... をクリックして電話回線の種類やモデムを設定する。（→53ページ）

9 接続(C) を クリック

3 メールパスワードを入力する。



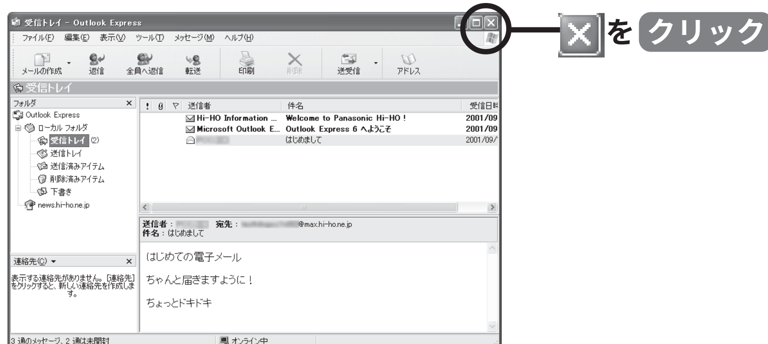
左記画面が、Outlook Expressの初期画面に隠れてみえない場合は、初期画面を移動してください。

1 ユーザー名（メールアカウント）を確認し、パスワード（メールパスワード）を入力する。（→ 23 ページ）

2 OK を クリック

「送信トレイ」にあるメールが送信されると同時に、メールを受信します。(受信したメールを表示するには→次ページ）

＜「Outlook Express」を終わる（回線を切断する）場合＞



を クリック

＜モデムを使ってインターネットに接続している場合のみ＞

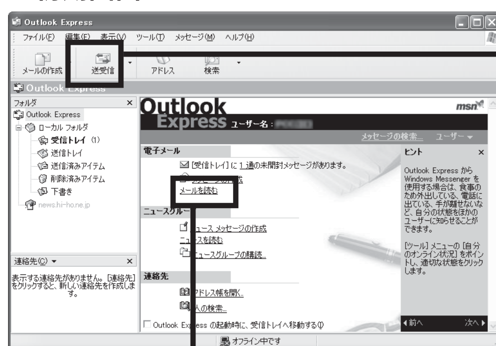
「自動切断」の画面が表示されますので、[今すぐ切断する]をクリックします。

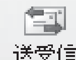
「自動切断」の画面が表示されない場合、タスクバーの をダブルクリックしても接続を切断できます。

電子メールを受信する

1 「Outlook Express」を起動する。（→57ページ）

＜初期画面＞



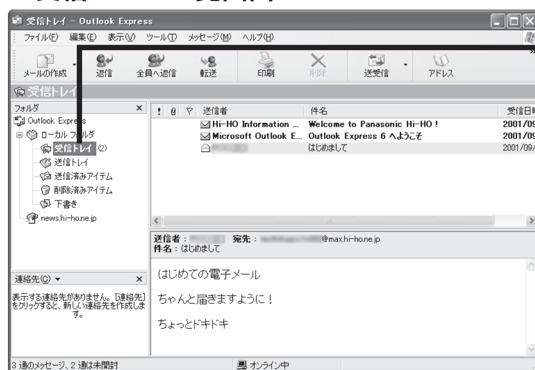
1 

を **クリック**

・メールを受信すると同時に、送信トレイにメッセージがある場合はメッセージを送信します。
・オフライン状態から送受信する場合は、オンラインに切り換える旨のメッセージが表示された後、「ダイヤルアップ接続」画面が表示されます。回線に接続すると（→ 59 ページ）、メールが受信されます。

2 [メールを読む]を **クリック**

＜受信メール一覧画面＞



3 「受信トレイ」が選ばれているのを確認する。

4 目的の件名を **ダブルクリック**

未読メールは太字で表示されます。



添付ファイルを受け取ったら

添付： 二次会.doc (5.00 KB)

添付ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って添付ファイルを保存してください。その際は、ウィルスチェックプログラムを常駐させておくことをおすすめします。

2 「Outlook Express」を終わる。（回線を切断する→前ページ）

受信したメールに返事を出す

差出人の宛先や本文を引用して、直接メールを返信することができます。

1 「Outlook Express」を起動し（→57ページ）、メールを受信する。（→60ページ）

① 「受信トレイ」が選ばれていることを確認する。

② 目的の件名を クリック

電話料金がかからない状態でメールを作成するには

[ファイル]→[オフライン作業]をクリックし、回線を切断します。

2 返事を書く。

送信 を クリック

＜メッセージの作成画面＞

宛先、件名は自動的に設定されます。

自動的に挿入されます。

元の電子メールのコピー

必要に応じて、文章を削除したり、文章の間にコメントを挿入したりすることができます。

3  をクリックして送信する。（→58ページ）

送信トレイについて

オフラインで操作している場合は、[送信]ボタンをクリックすると「送信トレイ」にメールが入ります。オンラインで（回線をつないで）操作している場合は、[送信]ボタンをクリックすると、メールが送信されてしまいます。[ファイル]→[後で送信する]をクリックすると、「送信トレイ」にメールが入ります。

複数のメールをつくり、後で一括して送信したいときなどに便利です。

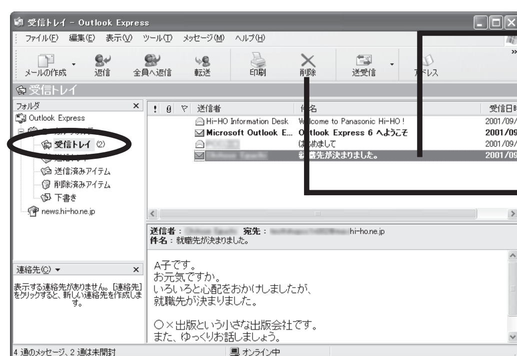
受け取ったメールを転送したいときは

上記手順2で「転送」を選びます。転送の場合は、件名の先頭に「FW:」が追加されます。

受信したメールを削除する

1 オフライン（回線をつながない）で「Outlook Express」を起動する。（→57ページ）

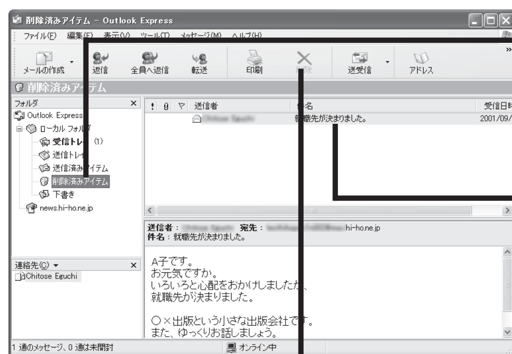
2 「受信トレイ」をクリックする。



1 削除するメールを選ぶ。

2 [削除] をクリック

削除されたメールは[削除済みアイテム]に入ります。
パソコンから完全に削除するには次のようにします。

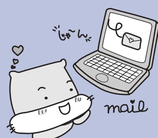


3 [削除済みアイテム]をクリック

4 削除するメールを選ぶ。

5 [削除] をクリック

「これらのメッセージを完全に削除しますか」と表示されますので[はい]をクリックする。



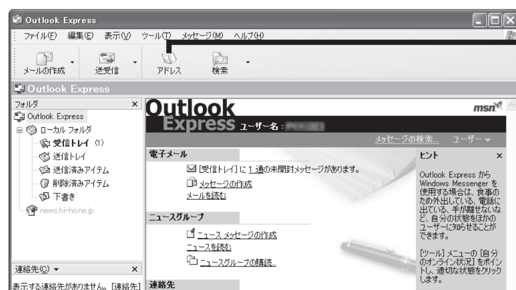
メールアドレスを登録する

アドレス帳にメールアドレスを登録する

よくメールを送る相手のメールアドレスは、アドレス帳に登録しておくと便利です。

アドレス帳に登録する

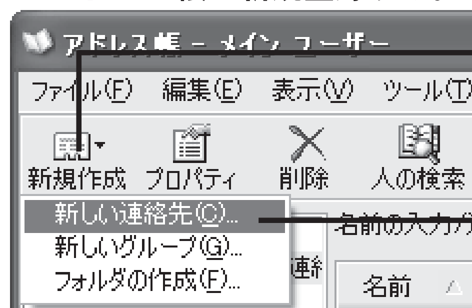
1 オフライン（回線につながない）で「Outlook Express」を起動する。（→57ページ）



アドレス をクリック

- メッセージの作成画面（→ 58 ページ）からアドレス帳に登録する場合は、「ツール」→「アドレス帳」を順にクリックしてください。
- 受信メール一覧画面でも[アドレス]をクリックしてアドレス帳に登録することができます。

2 アドレス帳に新規登録する。



1 新規作成 をクリック

2 [新しい連絡先]をクリック

3 「姓」「名」を入力する。

4 メールアドレスを入力する。

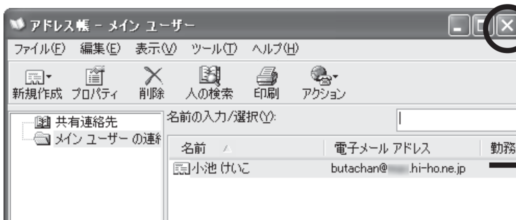
5 追加(A) をクリック

6 OK をクリック



- 半角 / 全角 を押すごとに、日本語入力モードと英数字入力モードが切り換わります。
- **「表示名」について**
  姓名の欄に入力した内容がそのまま「表示名」に表示されます。必要に応じて変更してください。「表示名」は、アドレス帳からメールアドレスを入力したときに、「宛先」として表示されます（→次ページ）。

3 アドレス帳を終わる。



× をクリック

登録したアドレス

アドレス帳に登録した相手にメールを出すには

次のようにして登録したメールアドレスを「宛先」に入力します。

1 「Outlook Express」のメッセージの作成画面（→58ページ）を表示する。

2 アドレス帳のメールアドレスを宛先に入力する。

1 クリック

2 メールを送る相手をクリック

3 宛先(T): -> をクリック

4 OK をクリック

「宛先」には、登録した「表示名」が表示されます。

アドレス帳からメールアドレスを削除するには

1 アドレス帳の画面を表示する。（→前ページの手順*1*）

2 アドレスを削除する。

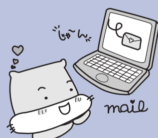
1 削除するアドレスをクリック

2 削除 を クリック

3 確認メッセージが表示されたら[はい]をクリック

3 アドレス帳を終わる。

× をクリック



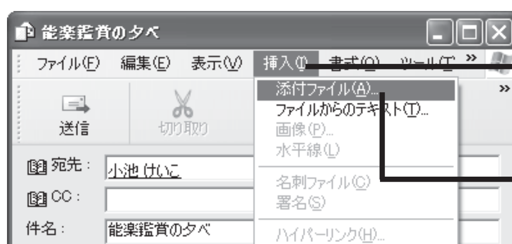
メールにファイルを添付して送る

まとまった量の文書や画像の入ったファイルなどをメールに添付して送ることができます。

動画ファイルを添付して送りたい場合は
通常、動画ファイルは容量が大きく、メールに添付して送ると送信エラーになることがあります。VideoGift を使うと、自動的に動画ファイル（AVI 形式）を圧縮し、メールに添付して送信できるので便利です。(→『活用例集』「いろいろ」)

1 メッセージの作成画面を表示し、宛先、件名、メッセージを入れる。
（→58ページ）

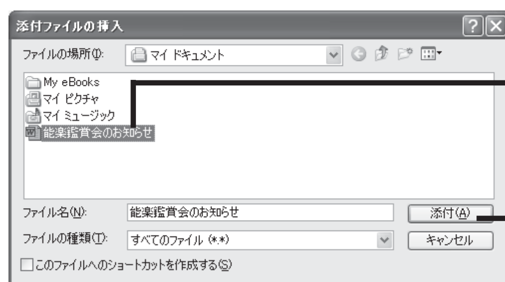
2 ファイルを添付する。



1 [挿入]をクリック

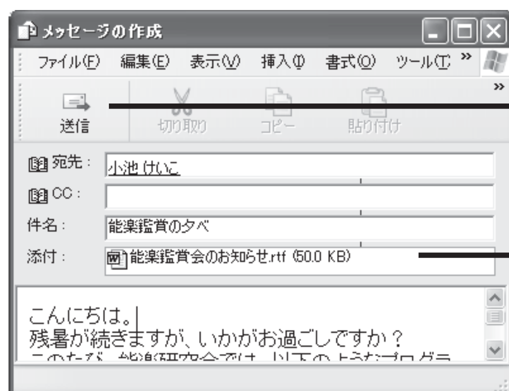
2 [添付ファイル]をクリック

「マイドキュメント」フォルダーに保存したファイルを添付する例で説明します。



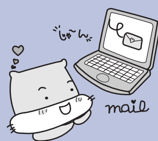
3 添付するファイルをクリック

4 添付(A) をクリック



5 送信 をクリック (→58ページ)

添付ファイル名が表示されています。



E-MAIL ボタンを使って送受信する



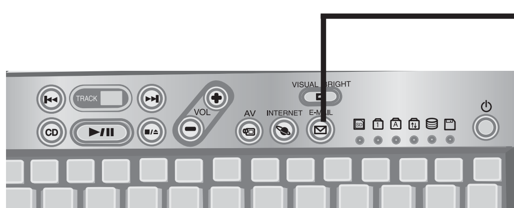
・電子メールを送受信するには、プロバイダーへの入会、接続先の設定、メールのアカウント設定が必要です。「hi-ho サインアップ」でプロバイダー hi-ho に入会した場合、接続先の設定やアカウントの設定は「おまかせ接続設定」で自動的に行われます。（→ 19 ページ） **ただし、入会手続き後、メールが使用できるようになるまでに約2時間かかります。また、メールパスワードはメールの初回送信時に表示される画面で入力する必要があります。（→ 59 ページ）**

・回線接続時は、電話料金（回線使用量）とプロバイダーの利用料金がかかります。

E-MAIL ボタンを押して「Outlook Express」を起動することができます。

1 パソコンを回線に接続する。（→ 17 ページ）

2 E-MAIL ボタンを約１秒間押す。

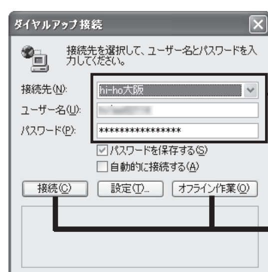


お願い パソコンの電源が切れているとき、スタンバイまたは休止状態のときに押した場合：

電源表示ランプ⏻が点灯したことを確認して、手を離してください。複数のユーザーアカウントが設定されている場合は、ユーザー名を選ぶ画面が表示されます。目的のユーザー名を選んでください。

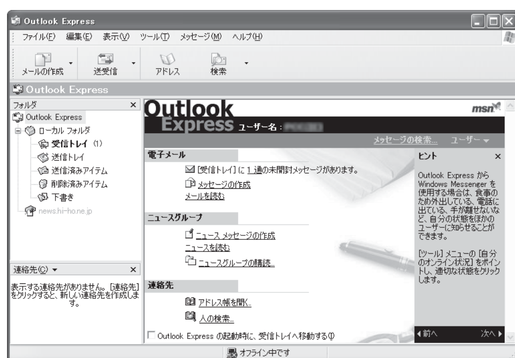
Outlook Express が起動し、「ダイヤルアップの接続」画面が表示されます。（オフラインで Outlook Express が起動された場合は、オンラインに切り換えるかどうかのメッセージが表示されますのでいずれかを選びます。）

「Outlook Express は通常使用するメールクライアントとして選択されていません ...」と表示された場合は、[はい] をクリックします。



59 ページを参照して設定します。

3 接続(C) または オフライン作業(O) をクリック（→57ページ、59ページ）



 Outlook Express **でアカウント（メールの送受信に必要な設定）が設定されていない場合**

E-MAIL ボタンを押すと、メッセージが表示されます。

Outlook Express を起動し、起動時に表示される接続ウィザードを使用して、アカウントを設定してください。

起動時に接続ウィザードが表示されない場合には、[ツール]→[アカウント]→[追加]→[メール]の順にクリックしてインターネット接続ウィザードを起動してください。

（ただし、「制限付きアカウント」ユーザーの場合、インターネット接続ウィザードは起動できません。）

Outlook Express **のアカウントで、受信メールサーバー名、アカウント名、メールパスワードが設定されていない場合**

E-MAIL ボタンを押すと、メッセージが表示されます。

次のようにして、受信メールサーバー名、メールアカウント名、メールパスワードを設定します。（→ 127 ページ）

① Outlook Express で[ツール]→[アカウント]→[メール]の順にクリックし、既定のメールアカウントを選んで、[プロパティ]をクリックする。

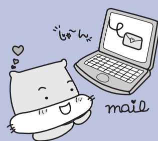
②[サーバー]タブをクリックし、プロバイダーから送られてきた書類を参照して受信メールサーバー（種類）、メールアカウント名、メールパスワードを入力し、「パスワードを保存する」にチェックマークを付けます。

アプリケーションボタン設定

E-MAIL ボタンを押したときに起動するアプリケーションを変更することができます。

（→『一問一答集』「アプリケーション」）

通信



イラストメールを送信する

イラストメール

文字で形作られたイラストを入れたら、ぐっと素敵な電子メールに。
用途やそのときの気分に合ったものを選ぶことができます。



- 電子メールを送受信するには、プロバイダーへの入会、接続先の設定、メールのアカウント設定が必要です。「hi-ho サインアップ」でプロバイダー hi-ho に入会した場合、接続先の設定やアカウントの設定は「おまかせ接続設定」で自動的に行われます。（→ 19 ページ） **ただし、入会手続き後、メールが使用できるようになるまでに約2時間かかります。また、メールパスワードはメールの初回送信時に表示される画面で入力する必要があります。（→ 59 ページ）**
- 回線接続時は、電話料金（回線使用量）とプロバイダーの利用料金がかかります。



操作の流れ

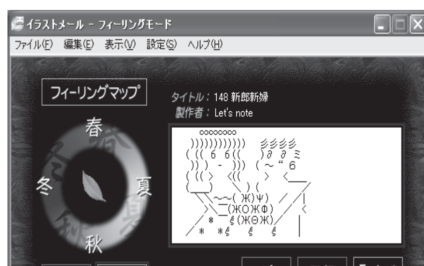
メールソフトの環境を設定する



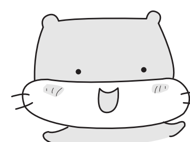
イラストメールを起動する



用途や気分に合ったイラストを選ぶ



たくさんのイラストがあるよ。



[E - メール]を選ぶと、イラストが入った状態でメールソフトのメッセージ作成画面が表示される



宛先やメッセージを追加してでき上がり…。

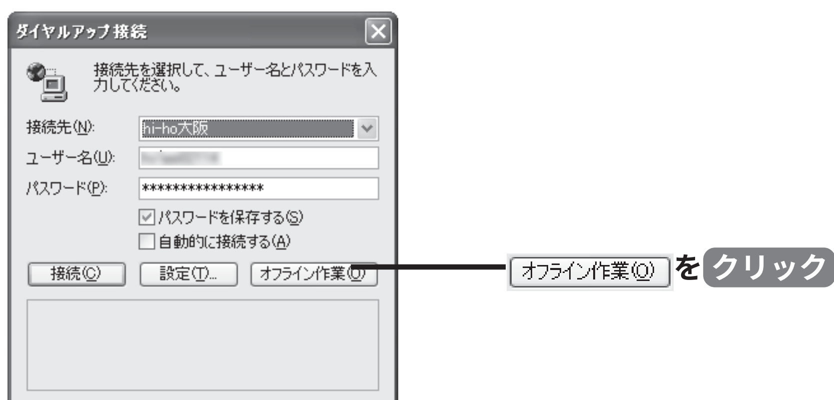
メールソフトの環境を設定する

文字でできているイラストを送るので、使用するメールソフトでフォントの種類や形式などを設定しておきます。種類や形式が違うと、イラストが崩れる場合があります。
また、イラストメール上の[E- メール]ボタンからメールソフトを起動するために、メールソフトをMAPI 対応(下記)に設定しておきます。

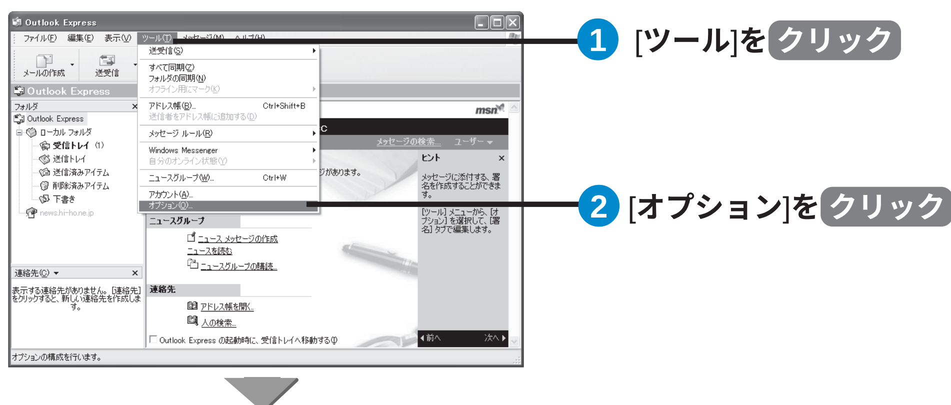
＜Outlook Express を使用する場合の設定方法＞

1 [スタート]→[電子メール]をクリックする。

2 オフライン（回線につながない）で初期画面を表示する。

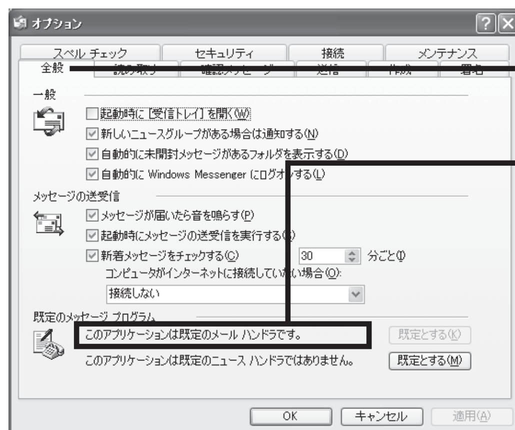


3 フォントなどの設定をする。



 MAPI ：Messaging Application Programming Interface の略です。電子メッセージングアプリケーションのための標準システムインターフェースのことで、アプリケーションが個別に持っている情報を一元的に管理します。

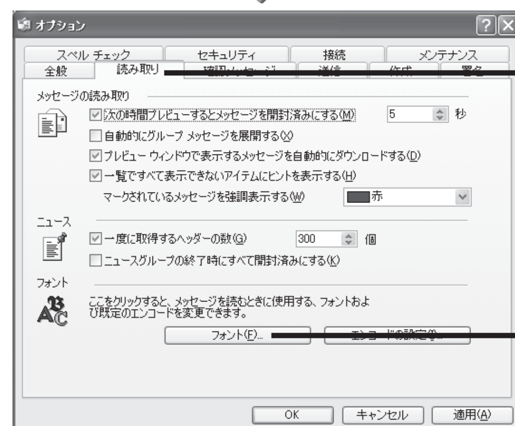
・メールソフトによっては、MAPI 対応にできないものもあります。
・Outlook Express(Ver.6) 以外のメールソフトについては、イラストメール画面で［ヘルプ］→［イラストメールのヘルプ］をクリックして、「表示フォントの設定方法」と「MAPI の設定方法」をご覧ください。



3 [全般]を **クリック**

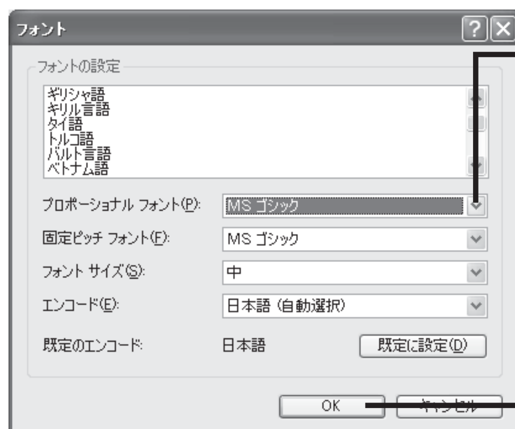
4 「このアプリケーションは既定のメールハンドラです。」と表示されるように設定する。

「既定のメッセージプログラム」に「このアプリケーションは既定のメールハンドラではありません。」と表示されている場合は、[既定とする]をクリックしてください。(MAPI対応に設定されます。(→前ページ))



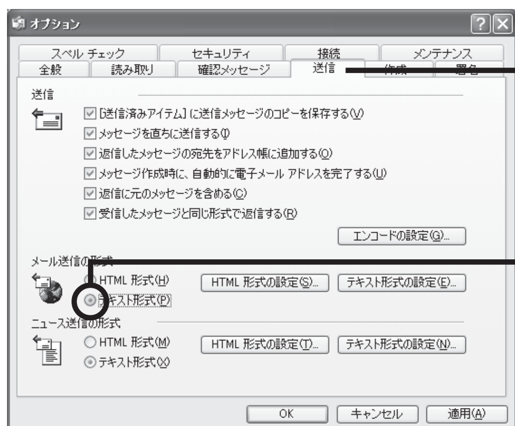
5 [読み取り]を **クリック**

6 [フォント(F)...]を **クリック**



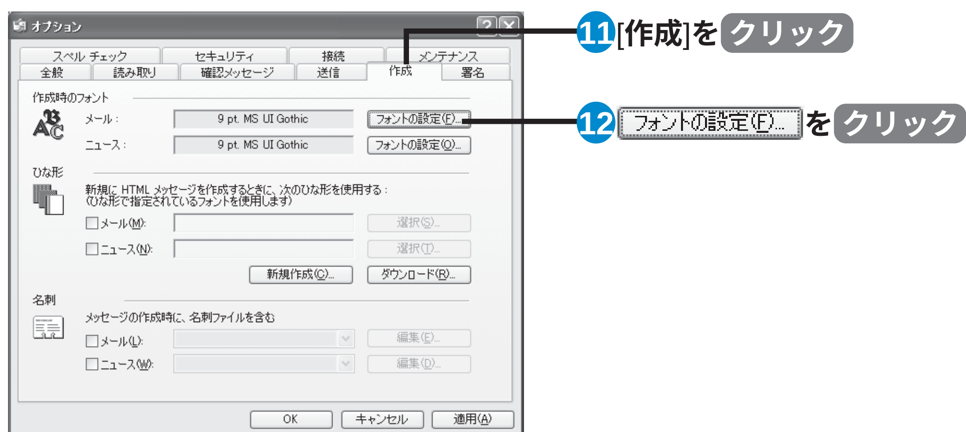
7 「MS ゴシック」を 選ぶ。

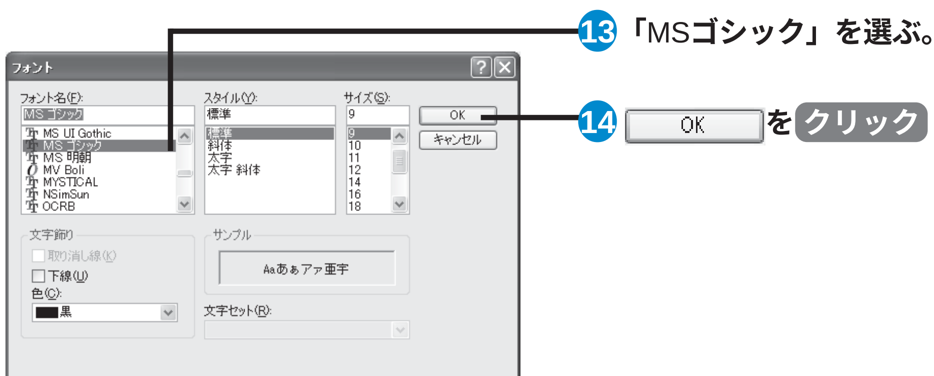
8 [OK]を **クリック**



9 [送信]を **クリック**

10 「テキスト形式」にチェックマークを付ける。


オプション
スペル チェック
セキュリティ
接続
メンテナンス
全般
読み取り
確認メッセージ
送信
作成
署名
作成時のフォント
メール：
9 pt. MS UI Gothic
フォントの設定(F)...
ニュース：
9 pt. MS UI Gothic
フォントの設定(O)...
ひな形
新規に HTML メッセージを作成するときに、次のひな形を使用する：
(ひな形で指定されているフォントを使用します)
メール(M):
選択(S)...
ニュース(N):
選択(T)...
新規作成(C)...
ダウンロード(R)...
名刺
メッセージの作成時に、名刺ファイルを含む
メール(L):
編集(E)...
ニュース(W):
編集(D)...
OK
キャンセル
適用(A)
11 [作成]を クリック
12 フォントの設定(F)... を クリック

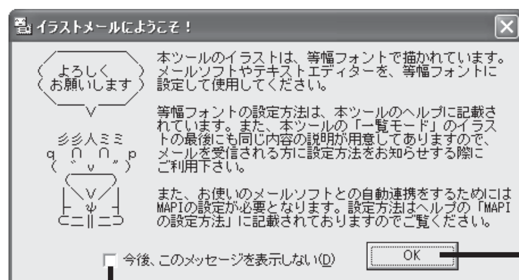

フォント
フォント名(F):
MS ゴシック
MS UI Gothic
MS ゴシック
MS 明朝
MV Boli
MYSTICAL
NSimSun
OCRB
スタイル(Y):
標準
標準
斜体
太字
太字 斜体
サイズ(S):
9
9
10
11
12
14
16
18
OK
キャンセル
文字飾り
取り消し線(K)
下線(U)
色(C):
黒
サンプル
Aaあぁアァ亜宇
文字セット(R):
13 「MSゴシック」を選ぶ。
14 OK を クリック

通信

イラストメールを送信する

1 イラストメールを起動する。

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic]→[イラストメール]をクリックする。



画面の説明を読んで、[OK]をクリックする。

次回起動時からこの画面を表示したくなければ、ここにチェックマーク✓を付けます。

2 [フィーリングマップ]をクリックして、マップの種類を選ぶ。



[フィーリングマップ]をクリックするごとに、次の3種類のマップが順に切り換わります。
- 春夏秋冬…季節にあったイラストを選ぶことができる。
- 喜怒哀楽…感情や感性にあったイラストを選ぶことができる。
- 用途別…「祝福」や「案内」など様々な用途にあったイラストを選ぶことができる。

3 フィーリングマップ上をクリックしてイラストを選ぶ。

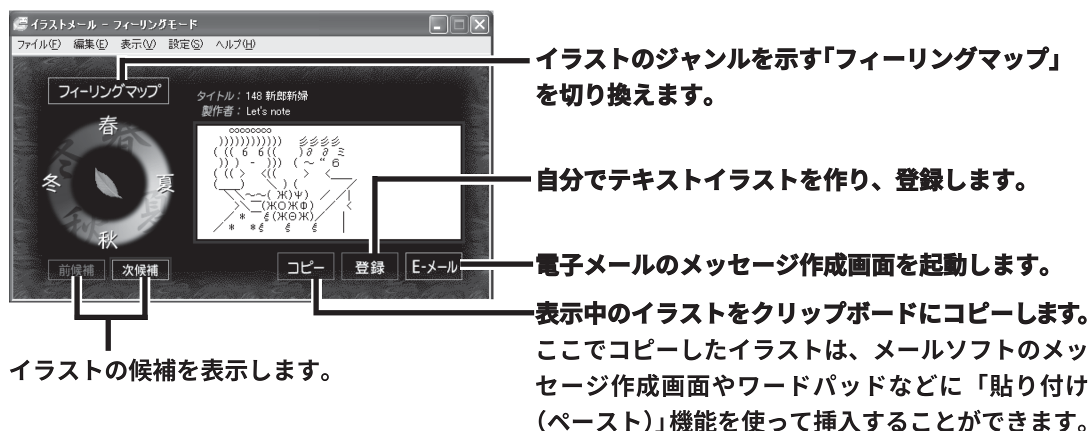
例えば「春」と表示された周辺をクリックすると、春らしいイラストを選ぶことができ、「夏」と表示された周辺をクリックすると、夏らしいイラストを選ぶことができます。クリックした位置にポインター（、、）が移動します。

4 [設定]をクリックし、「E-メール連携ON」にチェックマーク✓が付いていることを確認する。

工場出荷時には、すでにチェックマークが付けられています。チェックマークが付いていない場合は、「E- メール連携 ON」を選んでチェックマーク✓を付け、確認のメッセージが表示されたら[OK]をクリックしてください。

お願い [E- メール]ボタンを使ってメールメッセージ作成用画面を起動したい場合は、必ず「E-メール連携 ON」にチェックマークを付けてください。

フィーリングモードの画面について

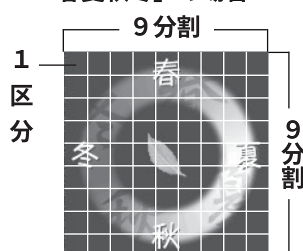


フィーリングマップの区分について

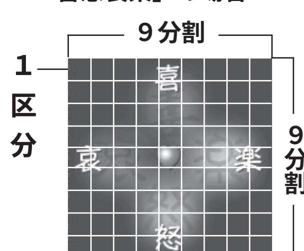
各区分に対して、複数個のイラストが登録されています。
[次候補]をクリックすると、選んだ区分に登録された次の候補が表示されます。
[前候補]をクリックすると一つ前の候補が表示されます。

・ポインター（ 、 、 ）を、←、→、↑、↓で各区分ごとに移動させることもできます。

「春夏秋冬」の場合



「喜怒哀楽」の場合



「祝福」「案内」など用途別の場合



一覧モードでイラストを選ぶ方法

表示モードを切り換えてイラストを一覧から選ぶこともできます。

①フィーリングモードの画面で[表示]→[一覧モード]をクリックする。
　イラストが一覧で表示されます。[次ページ][前ページ]をクリックすると、ページ単位で画面表示が切り換わります。

②好きなイラストをクリックする。または、←、→、↑、↓を使って選ぶ。
　選択されたイラストは青色の枠で囲まれます。
　フィーリングモードに戻したい場合は、[表示]→[フィーリングモード]をクリックしてください。

5 [E-メール]をクリックする。

確認のメッセージが表示された場合は、内容を確認のうえ、[はい]をクリックしてください。選んだイラストが挿入された状態で、メールメッセージ作成用の画面が起動します。

（例）「Outlook Express」を使用する場合



お願い [E-メール]ボタンを使ってメールメッセージ作成用画面を起動するには

- メールソフトをMAPI対応に設定しておいてください。（→69ページ）
- 必ず、[E メール連携 ON]にチェックマークを付けておいてください。（→72ページ）

6 宛先、メッセージ等を書き加えて、メールを送信する。

送信のしかたなどについて詳しくは58ページをご覧ください。



- [E-メール]ボタンを使用時には、メールメッセージ作成用画面に署名を自動で追加することはできません。

テキストイラストを挿入した文書を読む

- フォントを「MSゴシック」などの等幅フォントに設定しておく必要があります。字詰めを行う「MS Pゴシック」などを使用すると、イラストがくずれることがあります。
  イラストサンプルの中に、主なメールソフトの等幅フォントの設定についての説明文を用意しています。（一覧表示モードの最後のほうにあります。）テキストイラストをはじめて読むかたには、メッセージにその説明文を挿入して送ると便利です。内容は[ヘルプ]→[イラストメールのヘルプ]の「表示フォントの設定方法」と同じです。
- 一部のメールソフトやワープロソフト、また携帯電話のメール機能では、連続するスペースを省略するなど自動的に文字列を変換するものがあります。この場合、等幅フォントに設定しても、イラストが正しく表示されないことがあります。

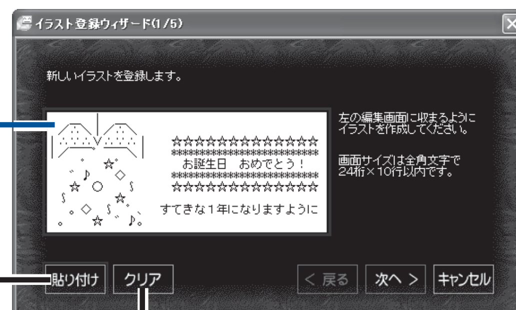


自分用のイラスト集をつくるには

フィーリングモードまたは一覧モードで元となるイラストを選び、自分で文字などを追加して、登録しておくことができます。

1 フィーリングモードまたは一覧モードから元となるイラストを選んで[登録]をクリックする。

2 イラストを編集する。



ここをクリックすると、カーソルが表示されますので、イラストを編集します。

他のテキストエディター（メモ帳など）でイラストを編集した場合はクリップボードにコピーした後、「イラストメール」で[貼り付け]をクリックします。

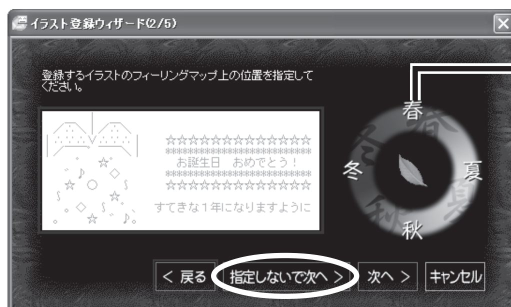
表示されているイラストを削除して、新規にイラストを作成する場合は、[クリア]をクリックします。

> 桁数：全角 24 文字、行数：10 行の範囲内で編集してください。
> また、半角カタカナ、ローマ数字、丸数字や一部の記号など、通常、電子メールソフトで正しく表示されない文字は使用しないでください。送信したイラストが正しく表示されないことがあります。

3 イラストが完成したら、[次へ]をクリックする。

4 登録したいマップを表示させる。

はじめは「春夏秋冬」のマップが表示されています。
・[指定しないで次へ]をクリックすると、「喜怒哀楽」のマップが表示されます。
・もう一度[指定しないで次へ]をクリックすると、「用途別」のマップが表示されます。
目的のマップを行き過ぎたときは[戻る]をクリックしてください。



フィーリングマップ

5 マップ上の登録したい位置を指定する。

＜「喜怒哀楽」のマップの例＞



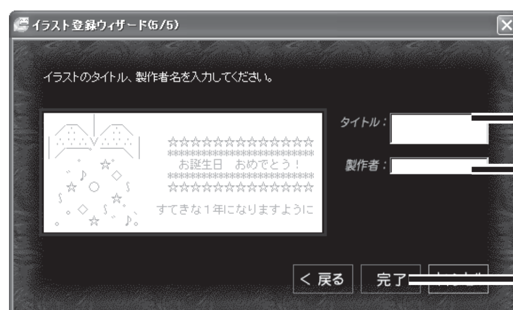
登録したい位置をクリックする。

6 **マップ上の位置を指定後、登録する。**



下記画面が表示されるまで[次へ]をクリックする。

7 **イラストにタイトルなどを付ける。**



①「タイトル」と「製作者」を入力する。

② [完了]をクリックする。

- 「タイトル」は全角 16 文字以内、「製作者」は全角 8 文字以内で入力してください。
- 最初、「製作者」には Windows のログオン名が表示されています。
- フィーリングマップ上の指定した位置に、イラストが登録されます。
- 一覧モードでは、一番最後の位置に登録されます。

登録されているイラストを削除する

1 フィーリングモードまたは一覧モードから、削除したいイラストを選んだ状態で、[編集]→[イラスト削除]をクリックする。

2 確認メッセージが表示されるので、よければ[はい]をクリックする。

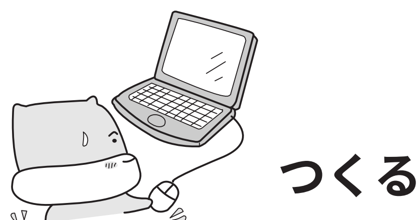
音楽



きく

パソコンがCDプレーヤーに！

お気に入りの曲をききながらパソコンが使えます。



つくる

マイベスト曲集づくりに挑戦しよう！

ご自分の音楽CDをパソコンに録音。
好きな曲を好きな順番でCDやMDに書き込み、自分専用のベスト曲集がつくれます。



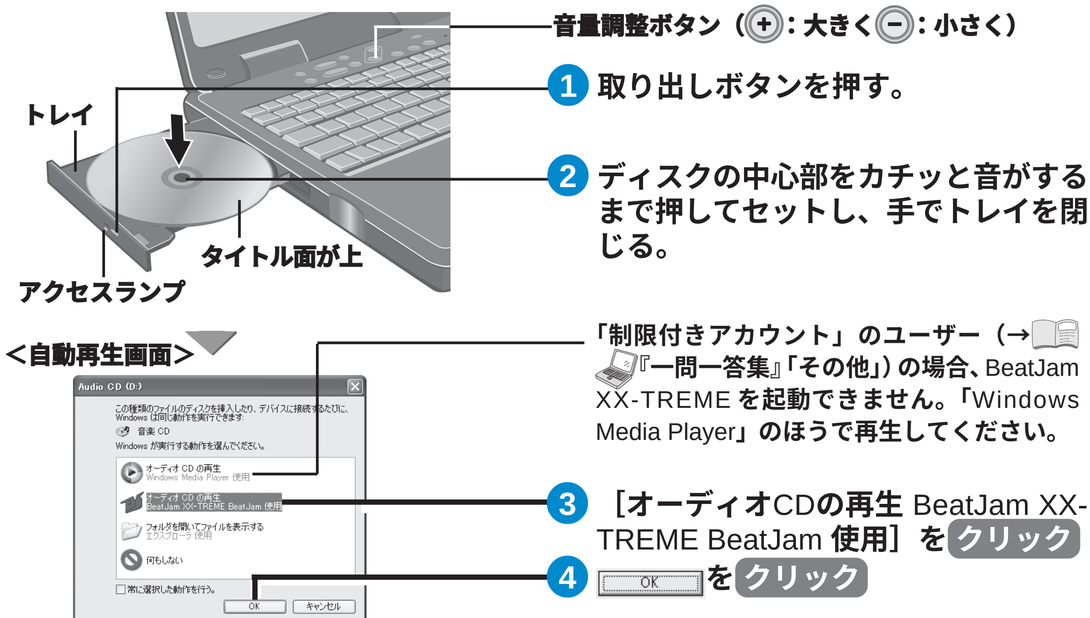
音楽 CD をきく

BeatJam XX-TREME/ 本体の操作ボタン

お気に入りの音楽をききながら、パソコンが使えます。
Windows が起動していないときでも、本体の操作ボタンで音楽 CD をきくことができます。

音楽をききながらパソコンを使うとき

1 パソコンの電源を入れた状態で、音楽CDをセットする。



① 取り出しボタンを押す。

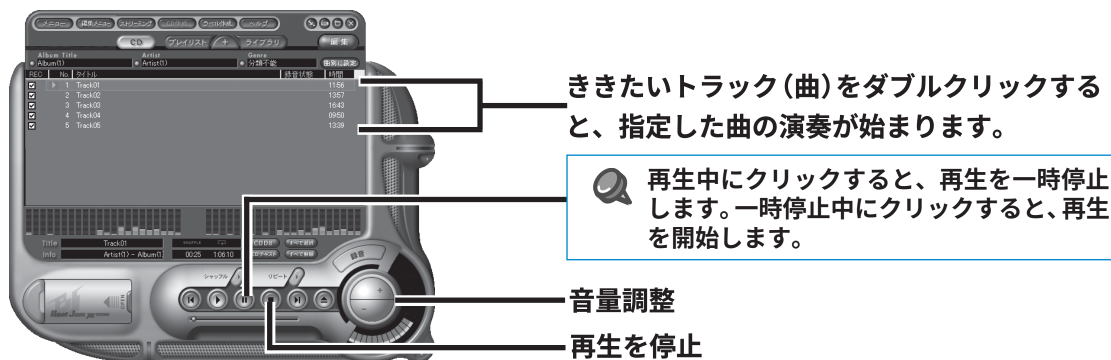
② ディスクの中心部をカチッと音がするまで押してセットし、手でトレイを閉じる。

「制限付きアカウント」のユーザー（→『一問一答集』「その他」）の場合、BeatJam XX-TREME を起動できません。「Windows Media Player」のほうで再生してください。

③ ［オーディオCDの再生 BeatJam XX-TREME BeatJam 使用］をクリック

④ OK をクリック

しばらくすると、BeatJam XX-TREME が起動し、1 曲目から再生が始まります。
（初回起動時は使用許諾書が表示されますので、確認して[はい]をクリックします。）



ききたいトラック（曲）をダブルクリックすると、指定した曲の演奏が始まります。

再生中にクリックすると、再生を一時停止します。一時停止中にクリックすると、再生を開始します。

音量調整

再生を停止

本体の操作ボタンを使って操作することもできます。

・ディスクをセットしたときに音楽データファイル一覧が表示された場合は一覧画面を閉じ、下記を参照して BeatJam XX-TREME を起動してください。

自動再生画面が表示されない場合

①[スタート]→[すべてのプログラム]→[JUSTSYSTEM アプリケーション]→[BeatJam XX-TREME]をクリックすると、BeatJam XX-TREME が起動します。

② CD をクリックし、▶をクリックすると、再生が始まります。

音量を最大限に上げるには

①本体の音量調整ボタンで最大の音量にしておく。
②アプリケーション（この場合は上記の「音量調整」）側で最大の音量に調整します。

2 BeatJam XX-TREMEを終わる。



×を クリック

お願い 音楽CDを取り出すときは、必ず、再生を停止し、アクセスランプが消えたことを確認して取り出してください。

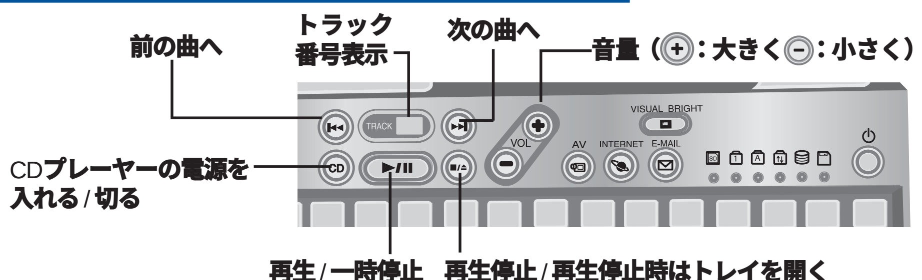
BeatJam XX-TREMEのさらに詳しい使いかたについては、「ヘルプ」をご覧ください。（→94ページ）

音楽

本体の操作ボタンを使うとき

Windowsが起動していないときにはパソコンをCDプレーヤー（音楽CDの再生）として使うことができます。Windowsが起動しているときの操作については、次ページをご覧ください。

Windowsが起動していないとき



＜再生＞

	押すキー	トラック番号表示	
1 CDプレーヤーの電源を入れる	CD	TRACK --	CDランプが緑色に点灯しCDプレーヤーの操作ボタンが使える状態になります。
2 音楽CDをセットする。（→78ページ）	■/⏏	TRACK 1	
3 CDを再生する	▶/II	TRACK 1	再生中は、ドライブのアクセスランプが点灯します。

＜再生の停止＞

	押すキー	トラック番号表示	
1 再生を停止する	■/⏏	TRACK 1	アクセスランプが消えたことを確認します。
2 CDを取り出す	■/⏏	TRACK --	
3 CDプレーヤーの電源を切る	CD	TRACK	

お願い 操作ボタンを使わないときは、誤動作防止のため速やかにCDプレーヤーの電源を切ってください。



⏮について

Windowsが起動していない場合、再生中に⏮を押すと、その曲の先頭に戻ります。もう1回押すと、前の曲の再生が始まります。

（次ページへ続く）

Windows が起動していないとき（つづき）

お願い 音楽CDの再生時（パソコンの電源は「切」の状態）、CDプレーヤーの電源が入ったまま約2分間放置すると省電力モードに入り、トラック番号表示に「SP」と表示されます。



省電力モード

下記のいずれかのボタンを押すと省電力モードから復帰します。



通常通り操作ができます。

連続再生時間は、約5時間*です

*[スタート]→[終了オプション]→[電源を切る]を選んでパソコンの電源を切った状態で、満充電状態のバッテリーパックを使用し最大音量で連続再生した場合

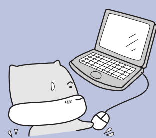
Windows が起動しているとき

下記のアプリケーションで操作ボタンを使うことができます。

また、CD を押して CD プレーヤーの電源を入れなくても使用できます。

- BeatJam XX-TREME、Windows Media Player ：音楽 CD の再生
- DV キャプチャー ：動画の再生（→『活用例集』）
- WinDVD™ ：DVD ビデオの再生（→ 98 ページ）

- Windowsが起動しているときは、■/≜を押してもディスクを取り出すことはできません。ドライブの「取り出しボタン」を押して取り出してください。
- Windows が起動している場合にディスクを再生しているときは、トラック番号表示にトラック番号は表示されません。

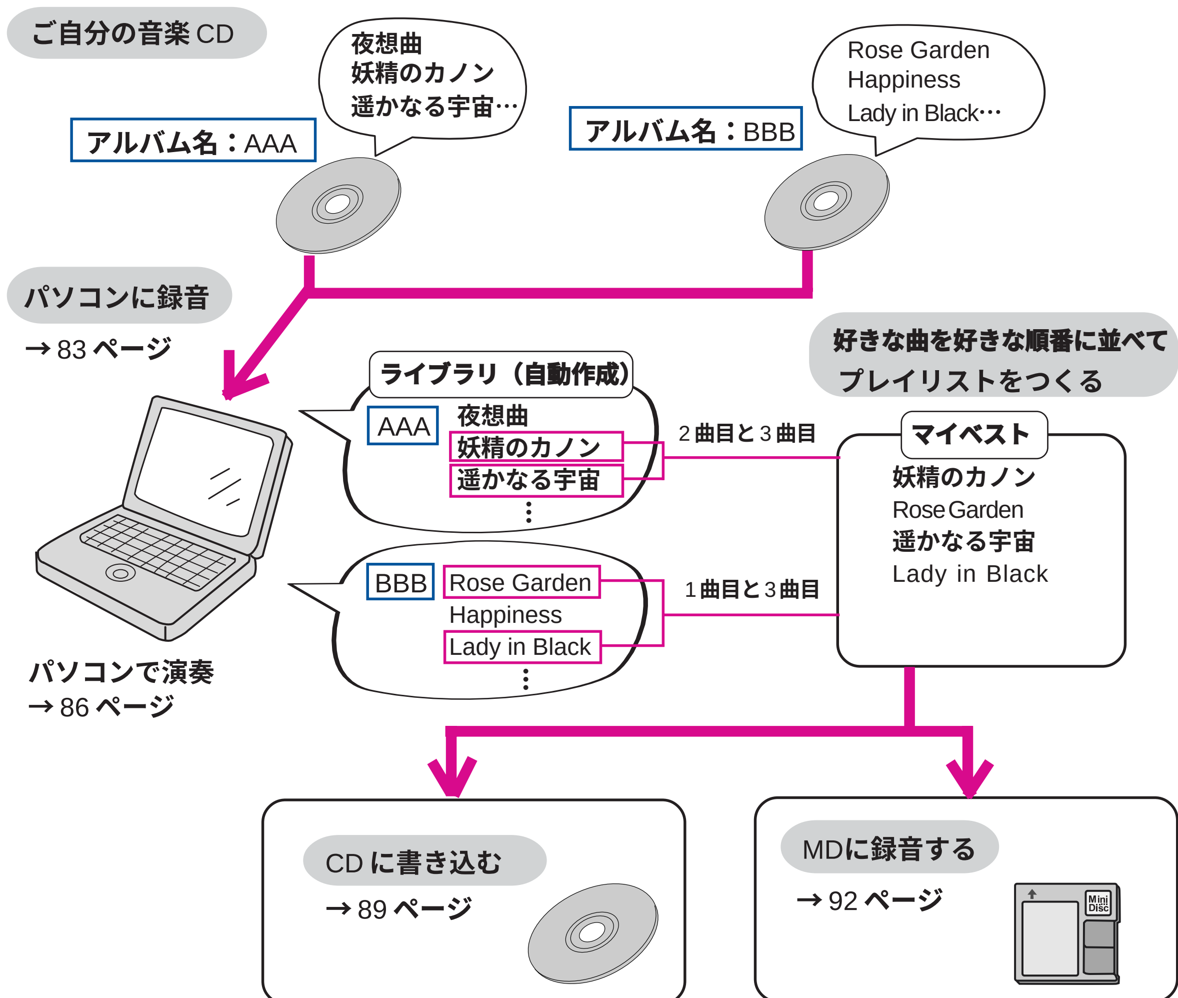


オリジナル音楽CD・MDを作成

BeatJam XX-TREME

概要

BeatJam XX-TREME（以後、「BeatJam」と記載）を使って、ご自分の音楽CDをパソコンに録音。お好きな曲をお好きな順番に並べてパソコンできくのはもちろん、CDやMDに書き込み、自分専用のベスト曲集をつくれます。



著作権に気をつけて！

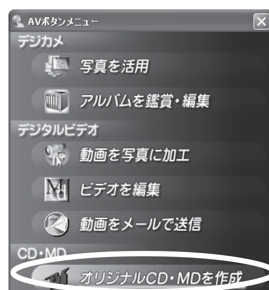
あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■著作権について
- 放送やCD、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
  従って、それらから録音したCD(CD-R)やMD、テープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄の支部（→『活用例集』）にお尋ねください。

BeatJam XX-TREME を起動する

1 他の音楽アプリケーションを使用している場合、終了する。

2 キーボード上部のAVボタン（AV）を押し、「オリジナルCD・MDを作成」をクリックする。



メインプレーヤー




そのほかの起動のしかた

[スタート]→[すべてのプログラム]→[JUSTSYSTEM アプリケーション]→[BeatJam XX-TREME]をクリックする。

AV ボタンメニューについて→9 ページ


初回起動時

使用許諾書が表示されますので、確認して[はい]をクリックしてください。

音楽 CD を再生する場合

CD をクリックし、▶をクリックします。


本機に搭載されている BeatJam で扱える音楽ファイル形式

	ファイル形式
再生	WAVE WMA MP3
録音	WAVE WMA

知っておきたいパソコンの音楽用語

- WAVE 形式：Windows で一般的に使われている音楽データ形式（拡張子は WAV）です。
- WMA 形式：Windows Media Audio の略です。WMA 形式のファイルには著作権保護のためにデジタルIDが付加されます。（音楽CDに書き込んできくことができません。）ファイルサイズは WAVE 形式の約 1/10 になります。
- MP3 形式：音声圧縮規格の 1 つ、MPEG1 Audio Layer-3 の略です。MP3 は高音質のまま、ファイルサイズが WAVE 形式の約 1/10 に圧縮されるので、パソコンで音楽を楽しむのに便利です。また、ポータブル MP3 プレーヤーでも楽しめます。本機では、MP3形式の音楽ファイルを再生できますが、MP3 形式で録音することはできません。
- CD テキスト：CD テキスト対応のCDプレーヤーやカーオーディオに表示するためにつくられた、曲名やアーティストの文字情報です。
- ライブラリ：音楽 CD から録音して作成された音楽ファイルが登録されるところです。
- プレイリスト：ライブラリの音楽ファイルの中から好きなものを再生したい順に並べたリストです。

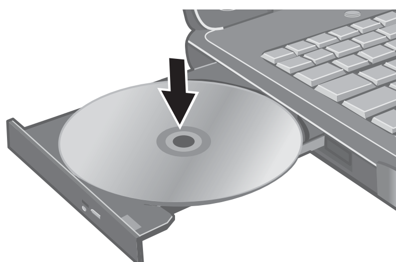
音楽 CD をパソコンに録音する

音楽CDの曲をパソコンのハードディスクに音楽ファイルとして録音（保存）します。1曲（トラック）が1ファイルとして保存されます。録音時に音楽ファイルの形式を、WAVEまたはWMA形式のどちらかに指定できます。（ファイルの形式については→82ページ）

お願い
- MP3形式で録音することはできません。
- **音楽CDをつくる場合**
  パソコンへの録音時に、必ず、WAVE形式を指定してください。
  WMA形式の音楽ファイルは、CD-Rに書き込むことができません。

1 BeatJamを起動する。（→82ページ）

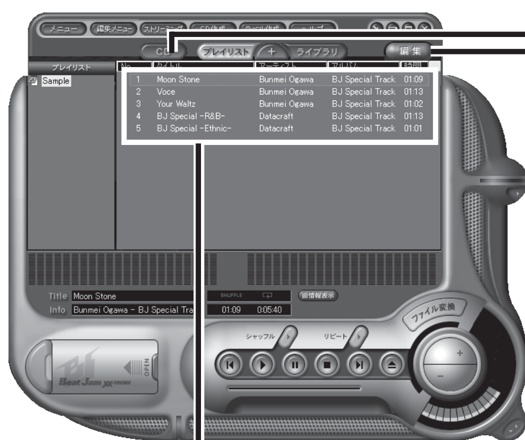
2 音楽CDをドライブにセットする。 （→「音楽CDをきく」）



次のような画面が表示された場合、[キャンセル]をクリックしてください。また、音楽データファイル一覧が表示された場合は閉じてください。



3 CDの情報を表示する。



BeatJam に収録されているサンプルファイル

1 CD をクリック

以前にBeatJamで曲の情報を入力したことのある音楽CDの場合は、「CD履歴」の選択画面が表示されます。[CD]を選ぶと、次ページ手順*4*の画面が表示されます。
CDテキスト（→82ページ）の情報を含む音楽CDの場合は、曲の情報が表示されます。次ページ手順5に進んでください。

2 編集 をクリック

4 必要に応じて、曲の情報を入力する。

1 アルバム名を入力 する。

2 アルバムのアーティスト名を入力する。

3 ♪をクリックして、ジャンルを選ぶ。

4 トラック一覧の曲を1曲ずつ選ぶ。

5 その曲のタイトル名を入力する。

4 5をくり返してすべての曲のタイトル名を入力します。

6 OKをクリック

「曲ごとにアーティスト・ジャンルを設定する」にチェックマークを付けた場合に設定します。

5 録音する形式を指定する。

1 メニューをクリック

2 [オプション]をクリック

（次ページへ続く）



音楽ファイルが保存される場所

C:\Program Files\Justsystem\BeatJam XX-TREME\MyMusic フォルダーに保存されます。

保存先のフォルダーを変える場合は、手順 5 で次の操作をします。

①[メニュー]→[オプション]を クリック

②[保存]タブをクリックし、[参照]を クリック

③音楽ファイルを保存するフォルダーを選んで、[OK]を クリック

ファイル名の規則

録音された曲のタイトルが、ファイル名になります。

ファイル名の命名規則は、上記の保存先フォルダーの変更と同じ画面で変更できます。



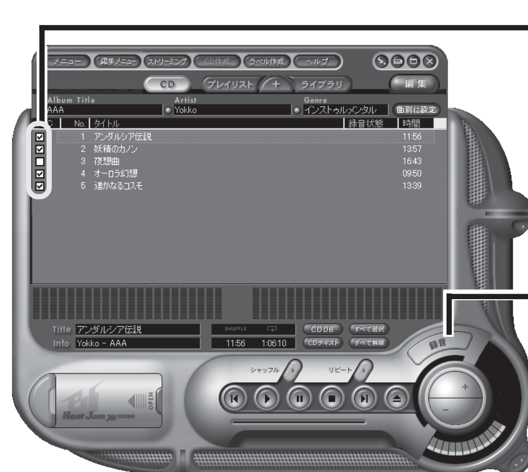
3 クリックして、「WAV (Windows Wave File)」を選ぶ。

4 クリックして、「44,100Hz,16ビット,ステレオ」を選ぶ。

「44,100Hz,16 ビット , ステレオ」では、音楽 CD と同等の音質で録音できます。

5 [OK] をクリック

6 録音する曲を指定する。



1 録音しない曲があれば、クリックしてチェックマークを外す。

2 [録音] をクリック



指定した形式での録音が始まり、ボタンの文字が「録音」から「キャンセル」に変わります。録音中は音は鳴りません。



途中で録音を止めるには

[キャンセル]をクリック

録音が終わると、ボタンの文字が「キャンセル」から「録音」に変わります。（録音時間は、録音する音楽ファイルの総再生時間の約 1/5 になります。）

録音した曲をパソコンできく

録音した曲（音楽ファイル）は、「ライブラリ」に登録されます。
ライブラリの音楽ファイルをパソコンできいてみましょう。

1 BeatJamを起動する。（→82ページ）

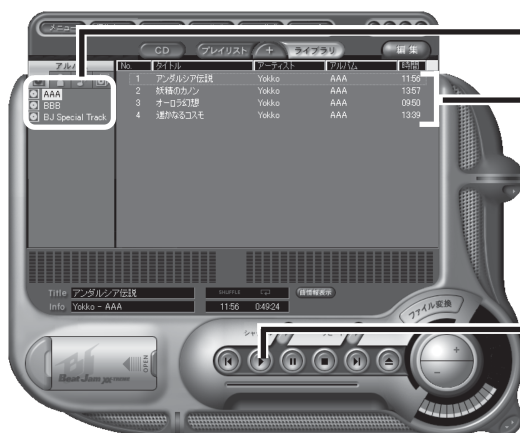


1 ライブラリ を クリック
初回起動時は、すべての曲が表示されます。

2 いずれかをクリックしてライブラリを選ぶ。
ここでは、を選びます。
ライブラリを切り換えることでアルバム、またはアーティスト、ジャンルごとに曲を表示できます。

…アルバムごとに曲を表示。
…アーティストごとに曲を表示。
…ジャンルごとに曲を表示。
…すべての曲を表示。

2 ききたい曲を選ぶ。



1 ききたいアルバム（またはアーティスト、ジャンル）を選ぶ。
ここではアルバム「AAA」を選びます。
選んだアルバムの曲（または選択中のアーティスト、ジャンルの曲）が表示されます。

2 ききたい曲を選ぶ。

3 を クリック
選んだ曲が再生されます。

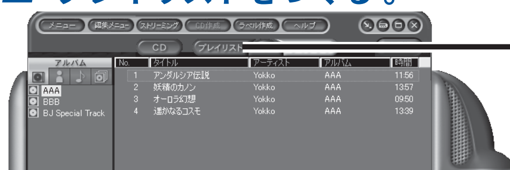
再生を停止するには：を クリック

ライブラリからいらない曲を削除する
①曲の一覧から削除したい曲を選ぶ。
②［編集メニュー］を クリック 、[曲の削除]を クリック
③［はい］を クリック
ライブラリから削除した曲は同時にプレイリストからも削除されます（→ 88 ページ）。
ただし、ライブラリから曲を削除しても元になる音楽ファイルは削除されません。
元になる音楽ファイルは「マイコンピュータ」などを利用してファイルを選んで削除します。

好きな曲を好きな順番に並べたプレイリストをつくる

音楽CDをパソコンに録音すると、アルバムごとのプレイリストが自動的につくられます。ここでは、アルバムごとのリストから好きな曲だけを集めたプレイリストをつくります。

1 プレイリストをつくる 。



1 プレイリスト をクリック



2 編集メニュー をクリック

3 [プレイリストの作成]をクリック

「New Playlist」という名前のプレイリストが作成されます。（この名前は変更できます。）



4 プレイリスト名を変更する。

2 プレイリストに曲を追加する。

ライブラリ画面



1 ＋ をクリック

2 いずれかをクリックしてライブラリを選ぶ。

3 追加したい曲が含まれているアルバム、またはアーティスト、ジャンルを選ぶ。

4 曲を追加するプレイリストを クリック

5 ライブラリ画面から追加したい曲をプレイリスト画面へドラッグ＆ドロップ

ドラッグ＆ドロップ

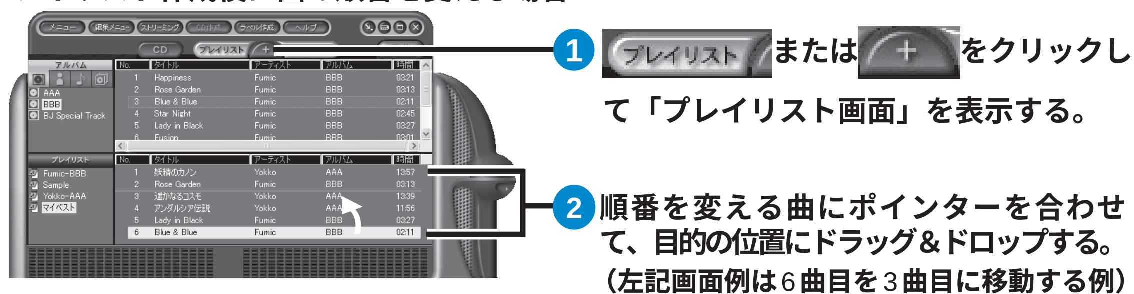


上ボタンを押しながらトラックボールを動かす。

ライブラリ画面で Shift を押しながら曲をクリックすると、複数の曲をまとめて選択できます。

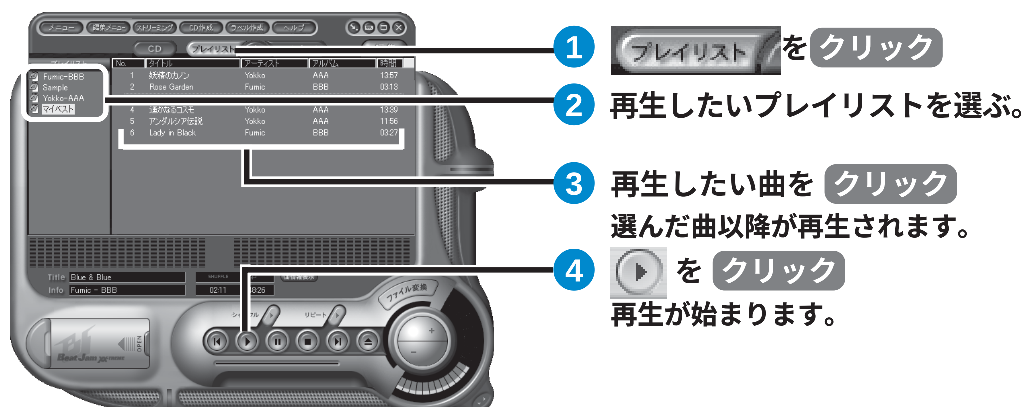
（次ページへ続く）

<プレイリスト作成後に曲の順番を変える場合>



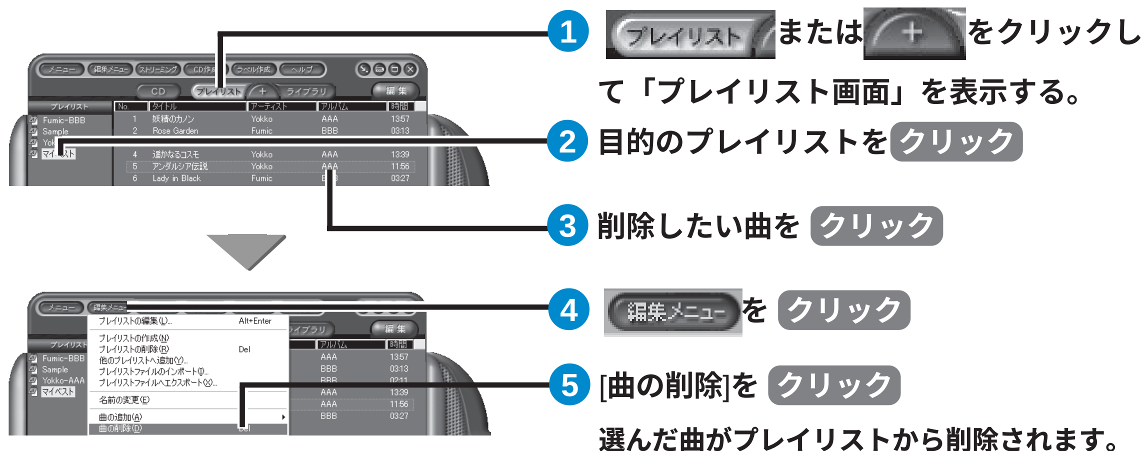
1. 「プレイリスト」または「＋」をクリックして「プレイリスト画面」を表示する。
2. 順番を変える曲にポインターを合わせて、目的の位置にドラッグ&ドロップする。
（左記画面例は6曲目を3曲目に移動する例）

プレイリストの曲をパソコンできく



1. 「プレイリスト」をクリック
2. 再生したいプレイリストを選ぶ。
3. 再生したい曲をクリック
選んだ曲以降が再生されます。
4. 再生ボタンをクリック
再生が始まります。

プレイリストから曲を削除する



1. 「プレイリスト」または「＋」をクリックして「プレイリスト画面」を表示する。
2. 目的のプレイリストをクリック
3. 削除したい曲をクリック
4. 「編集メニュー」をクリック
5. [曲の削除]をクリック
選んだ曲がプレイリストから削除されます。

> プレイリストから曲を削除しても、その曲はライブラリから削除されません。（ライブラリから削除した場合はプレイリストからも削除されます。）

CDに書き込む

好きな曲を録音してプレイリストを作成した後、CD-Rに書き込みます。書き込んだCD-Rは音楽CDと同じように通常のCDプレーヤーで再生することができます。

準備するもの	●ご自分の音楽CD ●CD-R（下記の推奨ディスクをご使用ください）

お願い

- CD-RW（1度書き込んでも書き換えや追加ができるCD）に書き込むと、通常のCDプレーヤーで再生できない場合があります。CD-Rのご使用をおすすめします。
- 作成した音楽CDは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- BeatJamを起動する前に、他の音楽アプリケーションが起動している場合は、必ず、終了してください。
  また、下記の「書き込みの前に」をよくお読みください。
- CD-R（標準650MB）には最大99曲、約74分書き込むことができます。

音楽

推奨ディスク

CD-R　：太陽誘電（株）製、三井化学（株）製、三菱化学（株）製、（株）リコー製、日立マクセル（株）製

書き込みの前に

●本機は書き込みエラー防止機能を備えていますが、「書き込んだはずのCD-R/RWが読めない（書き込みに失敗した）」などということのないように、できるだけ、次のことを実行しておいてください。
●書き込みや書き換えに応じたディスクを使用する。
●ACアダプターを接続する。（作業中にバッテリー切れが起こると書き込みに失敗します。）
●必要のないアプリケーションはすべて終了する。
●指定の時間になると起動するプログラムや常駐プログラムはすべて終了する。
●[スタート]→[コントロールパネル]の[パフォーマンスとメンテナンス]の[電源オプション]で、「モニタの電源を切る」「ハードディスクの電源を切る」「システムスタンバイ」「システム休止状態」をすべて「なし」に設定する。（→『一問一答集』「電源・省電力」）
（「パフォーマンスとメンテナンス」が表示されていない場合には、「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。）
●パソコンを再起動する。
●Microsoft® Office XP Personalを再インストールする際には、下記のアプリケーションを「インストールしない」に設定する。（工場出荷時は「インストールしない」に設定されています。）
- 「Microsoft Excel for Windows」の中の「読み上げ」
- 「Office共有機能」の中の「入力システムの拡張」の「音声」

CDに書き込む

1 好きな曲を集めたプレイリストをつくる。（→87ページ）

2 書き込みの機能を選ぶ。



1 プレイリスト をクリック

お願い 音楽CDをつくるときは、WAVE形式の曲だけが書き込みの対象になります。WMA形式の曲が含まれている場合、その曲は書き込みの対象になりません。

2 手順1で作ったプレイリストを選ぶ。

3 CD作成 をクリック



4 音楽CD をクリック

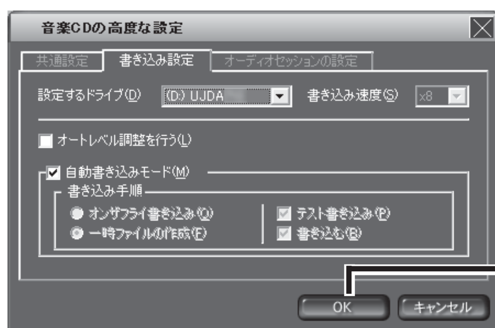
5 オプション をクリック

お願い **一度書き込んだCDには曲を追加できません！**

BeatJamを使って音楽CDをつくる場合、CD-Rには一度しか書き込むことができません。書き込みをする前に、プレイリストの内容をよく確認してください。

（次ページへ続く）

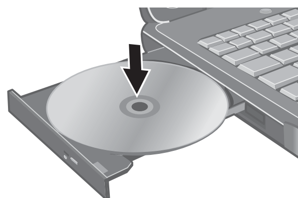
3 書き込み方法を設定する。



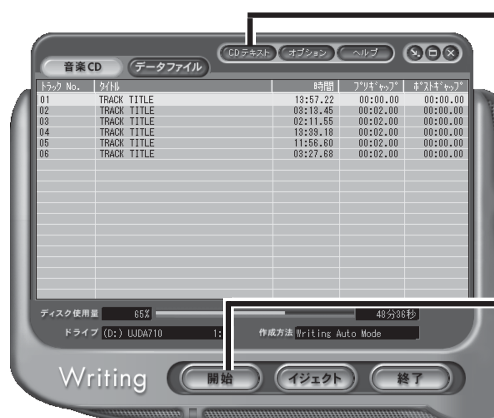
1 書き込みの方法を設定する（→下記）。

2 OK をクリック

4 ブランク（未使用）のCD-Rをセットする。（→78ページ）



5 書き込みを開始する。



[CDテキスト]をクリックすると、曲のタイトルやアーティスト名などを編集してCDに書き込むことができます。書き込む場合は「書き込む」にチェックマークを付けておきます。

1 開始 をクリック

2 「書き込みを開始しますか?」と表示されたら はい(Y) をクリック

以降は、メッセージに従って操作してください。

「音楽CDの高度な設定」画面

●オートレベル調整を行う

□にチェックマークを付けておくと､書き込む曲の音量が全体的に一定になるように自動で調整されます。

●自動書き込みモード

自動書き込みモードのチェックマークを消すと、下記のような設定ができます。

オンザフライ書き込み：CD-Rに直接書き込みます。

一時ファイルの作成：ハードディスクにいったんファイルを作ってからCD-Rに書き込みます。ハードディスクに十分空き容量がある場合は､こちらを選ぶほうが確実に書き込めます。

テスト書き込み：チェックマークを付けておくと､書き込む前に書き込みのテストをします。テスト書き込みでエラーになった場合は､書き込み速度を遅く設定してみてください。テスト書き込みでエラーになっても、そのCD-Rは問題なく、使用できます。

書き込む：チェックマークを付けると、プレイリストの曲をCD-Rに書き込みます。テスト書き込みだけをしたい場合は､□にチェックマークを付けないでおきます。

作成したオリジナル音楽CDをバックアップするには

「B's Recorder GOLD」で大切なオリジナルCDのバックアップ（予備）を作成することができます。

MD に録音する

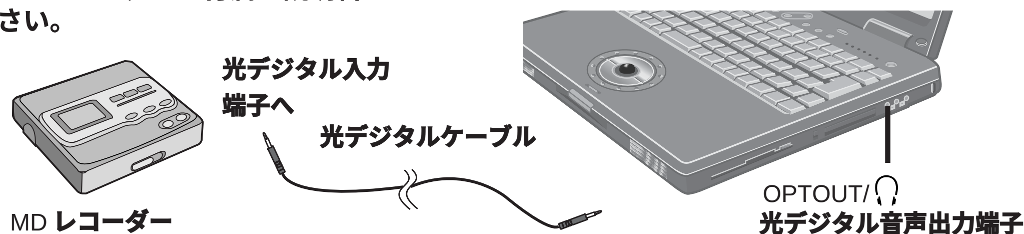
好きな曲を録音してプレイリストを作成した後、MD に録音します。

準備するもの ●光デジタル入力端子のある MD レコーダー（別売り）
サンプリング周波数が 48KHz に対応しているものをご使用ください。
●光デジタルケーブル（別売り）RP-CA2210A など
お問い合わせ先
ナショナルパナソニックお客様相談センター
〈フリーダイヤル〉0120 ー 878 ー 365 受付時間：9 時〜 20 時、365 日（年中無休）

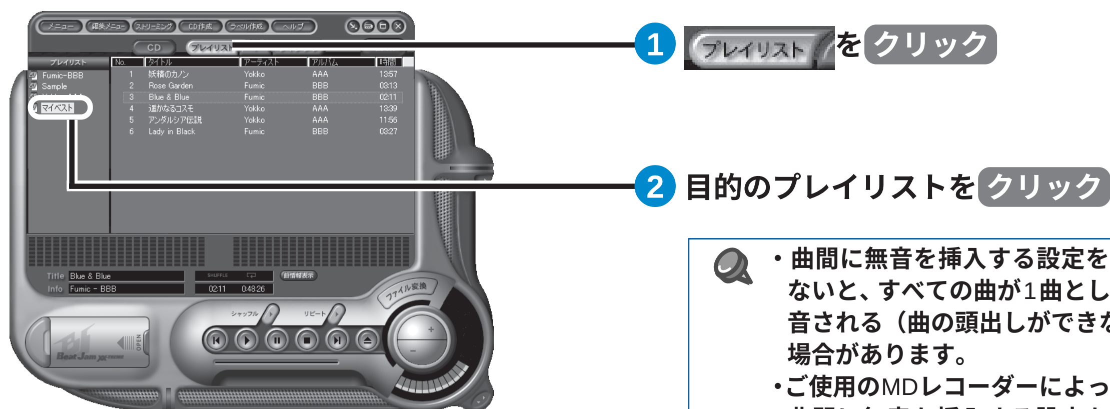
お願い
- 作成したMDは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- BeatJam を起動する前に、他の音楽アプリケーションが起動している場合は、必ず、終了してください。

1 パソコンとMDレコーダーを、光デジタルケーブルでつなぐ。

必ず、MD レコーダーに付属の説明書もご覧ください。

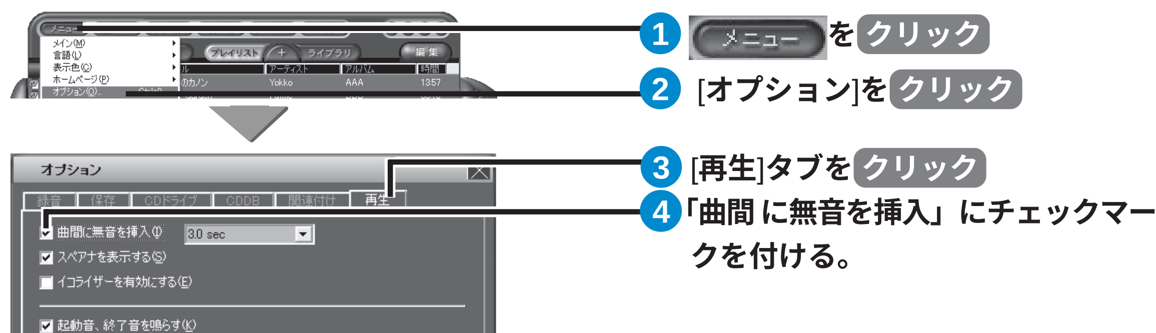


2 作成したプレイリストを表示する。（作成方法は→87ページ）



- 曲間に無音を挿入する設定を行わないと、すべての曲が1曲として録音される（曲の頭出しができない）場合があります。
- ご使用のMDレコーダーによっては曲間に無音を挿入する設定をしても無音が入らず、曲の頭出しができない場合があります。

3 曲間に無音を設定する。



4 無音の長さを設定する。



1 ▼をクリックし、曲間に挿入する無音の長さ（時間）*を設定する。

＊必要な無音の長さは、MD レコーダーによって異なります。一般的に2秒〜3秒以上必要ですが、MD レコーダーに付属の説明書もご覧ください。

2 OK を クリック

5 MDレコーダーを録音状態（シンクロ）にする。

・シンクロ録音できない MD レコーダーの場合、録音状態にします。

・シンクロ録音できる MD レコーダーの場合、「シンクロ録音」にします。（録音待機状態になり、手順 *6* でパソコンで再生を開始すると同時に録音を開始します。）

操作方法については、MD レコーダーに付属の説明書も必ずご覧ください。

6 BeatJam でプレイリストを再生する。（→88ページ）

パソコンでの再生開始と同時に、MD への録音が始まります。



▶ を クリック

MD に録音できないとき

『一問一答集』の「光デジタル音声出力端子から音が出ない」を参照し、「ボリュームコントロールの詳細設定」画面で、「1 有効 S/PDIF」と「2 MD S/PDIF 使用」にチェックマークを付けてください。

録音を止めるには

シンクロ録音できる MD レコーダーの場合、■ をクリックすると MD レコーダーの録音も停止できます。シンクロ録音できない MD レコーダーの場合、MDレコーダー側で録音を停止します。

音楽 CD をそのまま MD に録音するには

音楽 CD の曲を、CD の曲順通りにそのまま録音する場合は、パソコンと MD レコーダーを光デジタルケーブルでつなぎ（前ページの手順 *1*）、パソコン側で音楽 CD を再生します。（→ 78 ページ）
MD レコーダー側の操作については、MD レコーダーに付属の取扱説明書をご覧ください。

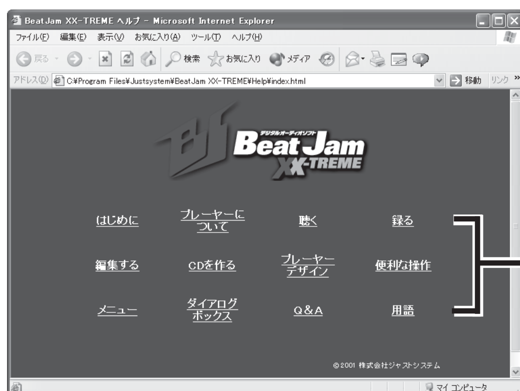
ヘルプの使いかた

BeatJamについて、詳しくは「ヘルプ」をご覧ください。



ヘルプ をクリック

メインプレーヤーの場合、「CD」「プレイリスト」「+」「ライブラリ」のメイン画面のみ「ヘルプ」を選択できます。



いずれかの項目をクリック

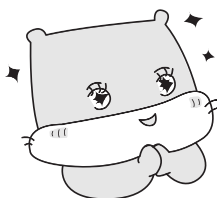


「ヘルプ」を終わるときは、 をクリックします。

別の項目を見たいときは、まず、項目を選びます。

知りたいタイトル名を選ぶ。
選んだタイトルの説明が表示されます。

画像

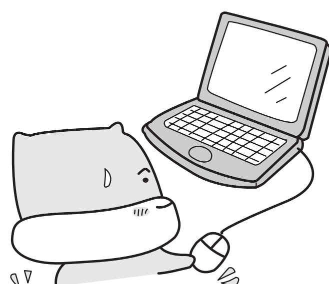


みる

パソコンがテレビ* につながるから、感動も大きくなる！

デジタルビデオカメラで撮影した映像を編集して上映会をしたり、DVDビデオの映画鑑賞会をしたり…。
テレビの大画面で迫力ある映像を楽しめます。

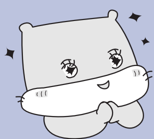
*S 映像入力端子または映像入力端子付きのテレビに接続可能



つくる

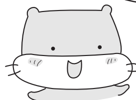
画像を活用してすぐにはがきやメールができる！

デジタルビデオカメラの映像やデジタルカメラの写真などベストショットを取り込んで、はがき、カレンダー、壁紙に使ったり、メールに添付して送信したり…。
画像を何通りにも活用できるパソコンです。



パソコンの画面をテレビに表示

パソコンとテレビをつなぎ、パソコンの画像をテレビのワイドな画面に映して楽しめます。



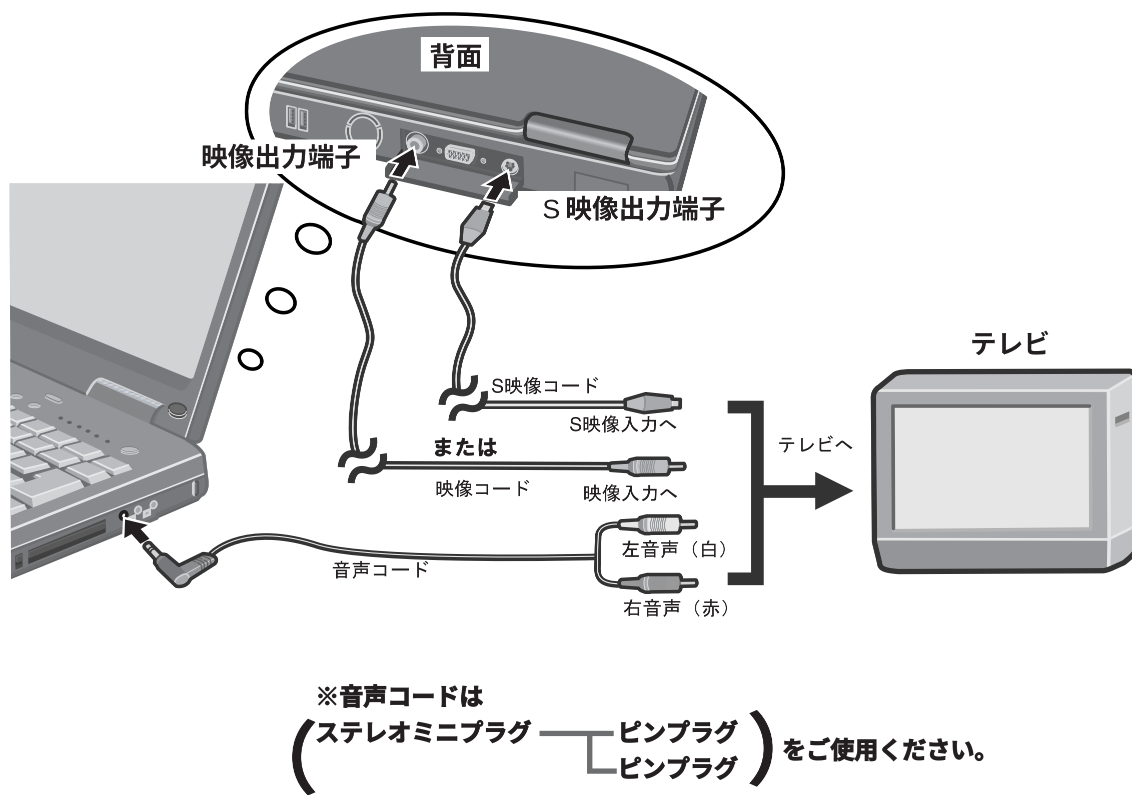
- スライドショー（→ 『活用例集』「画像」）を楽しむ
- MotionDV STUDIO（→ 『活用例集』「画像」）で編集したビデオ作品を上映する
- DVD ビデオ（→ 98 ページ）/DVD-RAM ディスク（→ 102 ページ）を鑑賞する

お願い　テレビ画面は、ワープロソフトなど文字が主体のアプリケーションの表示には適しておりません。動画やDVDビデオ専用にご使用ください。

準備するもの（別売り）
●テレビ（S 映像入力端子付き）
●S 映像コード
●音声コード
または
●テレビ（映像入力端子付き）
●映像コード
●音声コード

お問い合わせ先　ナショナルパナソニックお客様ご相談センター
（フリーダイヤル）　0120-878-365
（受付時間）　9 時～ 20 時、365 日

1 電源を切った状態でテレビとパソコンをつなぐ。



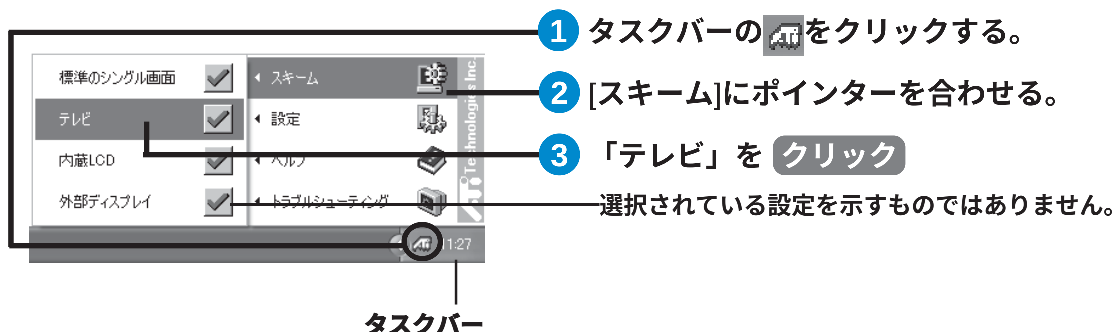
※音声コードは（ステレオミニプラグ ― ピンプラグ ピンプラグ）をご使用ください。


S 映像入力端子と映像入力端子の両方が付いている場合は、S 映像入力端子をご使用ください。
S 映像入力端子のほうがより美しい映像を楽しめます。

2 テレビとパソコンの電源を入れる。

このままでは、テレビに動画やDVDビデオが表示されません。（動画やDVDビデオの再生ウィンドウが真っ暗になります。）必ず、手順3の設定を行ってください。

3 テレビに動画を表示するための設定をする。



4 テレビの入力切り換えを、使用している（S）映像入力端子に対応したもの（ビデオ1、ビデオ2など）に切り換える。



内蔵LCD：
　パソコン本体のLCDパネルにのみ表示。
テレビ：
　接続したテレビとパソコン本体のLCDパネルに表示。
　動画などの画像は、テレビにのみ表示。
外部ディスプレイ：
　外部ディスプレイとパソコン本体のLCDパネルに表示。
　動画などの画像は、両方の画面に表示可能。

お願い **テレビへの接続を終了したら**

再度上記手順を実行して、「内蔵LCD」を選んでおいてください。テレビに接続していないのに「テレビ」を選択していると、動画などの画像がパソコン本体のLCDパネルに表示されません。

DVDビデオのテレビへの表示が異常なとき

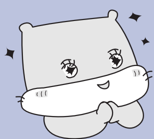
コピーガードされているDVDビデオは、ビデオデッキなどを経由するとテレビ画面への出力（表示）が正しく行われません。パソコンを直接テレビに接続してください。



- Ctrl+Alt を使って手順3と同じ設定をすることができます。

内蔵LCD	：Ctrl+Alt+1
テレビ	：Ctrl+Alt+2
外部ディスプレイ	：Ctrl+Alt+3

- デュアルディスプレイモード（→『一問一答集』「周辺機器」）では、表示先を切り換えることができません。



DVD ビデオを再生

WinDVD™

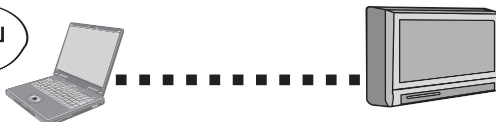
WinDVD™（以後、「WinDVD」と記載）を使って、DVD ビデオをみる（再生する）ことができます。
ここでは、基本操作を説明しています。
WinDVD の機能について、詳しく知りたいときには、「ヘルプ」をご覧ください。（→ 101 ページ）

お願い

WinDVD を起動する前に

- ほかのアプリケーションやウィルスチェックなどの常駐プログラムはすべて終了してください。
- テレビとパソコンを接続している場合は、必ず、表示先を「テレビ」に設定してください。「テレビ」に設定しないと、テレビに動画や DVD ビデオなどが映りません。（→ 97 ページ）

表示先を「テレビ」に設定

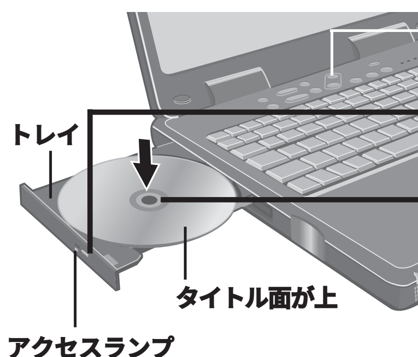


VISUAL BRIGHT（ビジュアルブライト）機能で鮮やかな映像を楽しもう

VISUAL BRIGHT（ビジュアルブライト）ボタンを押して、画面のモードを切り換えることができます。見やすいモードを選んでください。

- ビジュアルモード（ビジュアルブライト ON）：VISUAL BRIGHT は緑色点灯
  映像を明るく鮮やかに表示します。工場出荷時はこのモードに設定されています。
- シネマモード（ビジュアルブライト ON）：VISUAL BRIGHT はオレンジ色点灯
  DVD の実写映画などにある暗いシーンでも黒くつぶれないように、明るめに表示します。
- ビジュアルブライト OFF：VISUAL BRIGHT は消灯
  ワープロなど文字が中心のアプリケーションソフト使用時に適したモードです。映画鑑賞には適しません。

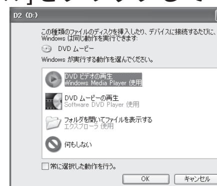
1 DVDビデオをセットする。



音量調整ボタン（＋：大きく －：小さく）

1. 取り出しボタンを押す。
2. ディスクの中心部をカチッと音がするまで押してセットし、手でトレイを閉じる。

ここではWinDVDを使用しますので、次のような画面が表示された場合、[キャンセル]をクリックしてください。



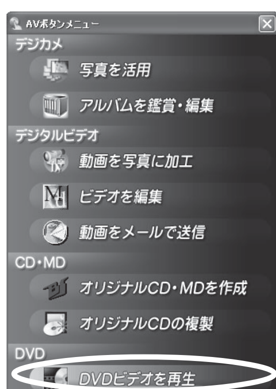
（次ページに続く）

お願い

再生できる DVD ビデオ

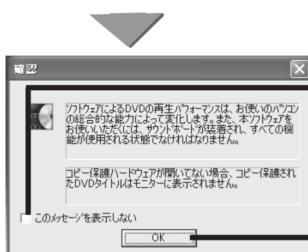
- カラオケには対応していません。
- リージョン番号「2」または「ALL」で「NTSC」以外の DVD ビデオは再生できません。
  また、ドライブのリージョン番号を変更しないでください。
- DTS（デジタルシアターシステム）には対応しておりません。
- デュアルディスプレイモード（→『一問一答集』「周辺機器」）では、正しく再生できない場合があります。
- 直径8cm、12cmのいずれのディスクも再生することができます。

2 キーボード上部のAVボタンを押し、「DVDビデオを再生」をクリックする。



そのほかの起動のしかた
[スタート]→[すべてのプログラム]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD]をクリックする。

AV ボタンメニューについて→ 9 ページ



次回からこのメッセージを表示しないようにするには、ここにチェックマークをつけておきます。

メッセージを確認して OK をクリック

3 再生を開始する。

DVDビデオにメニューが用意されている場合は、タイトルを選ぶと再生が始まります。
DVD ビデオに付属の説明書などをご覧ください。

<コントローラ>

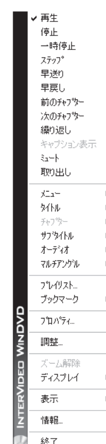


▶ をクリック

再生を停止するときは

をクリック

<操作メニュー>



映像上をトラックボールの下ボタンでクリックすると、右記の操作メニューが表示されます。最大表示時などコントローラが表示されていない場合に便利です。

映像が再生されているウィンドウを最大表示にした場合は、映像上をダブルクリックすると、元のウィンドウサイズに戻ります。

お願い

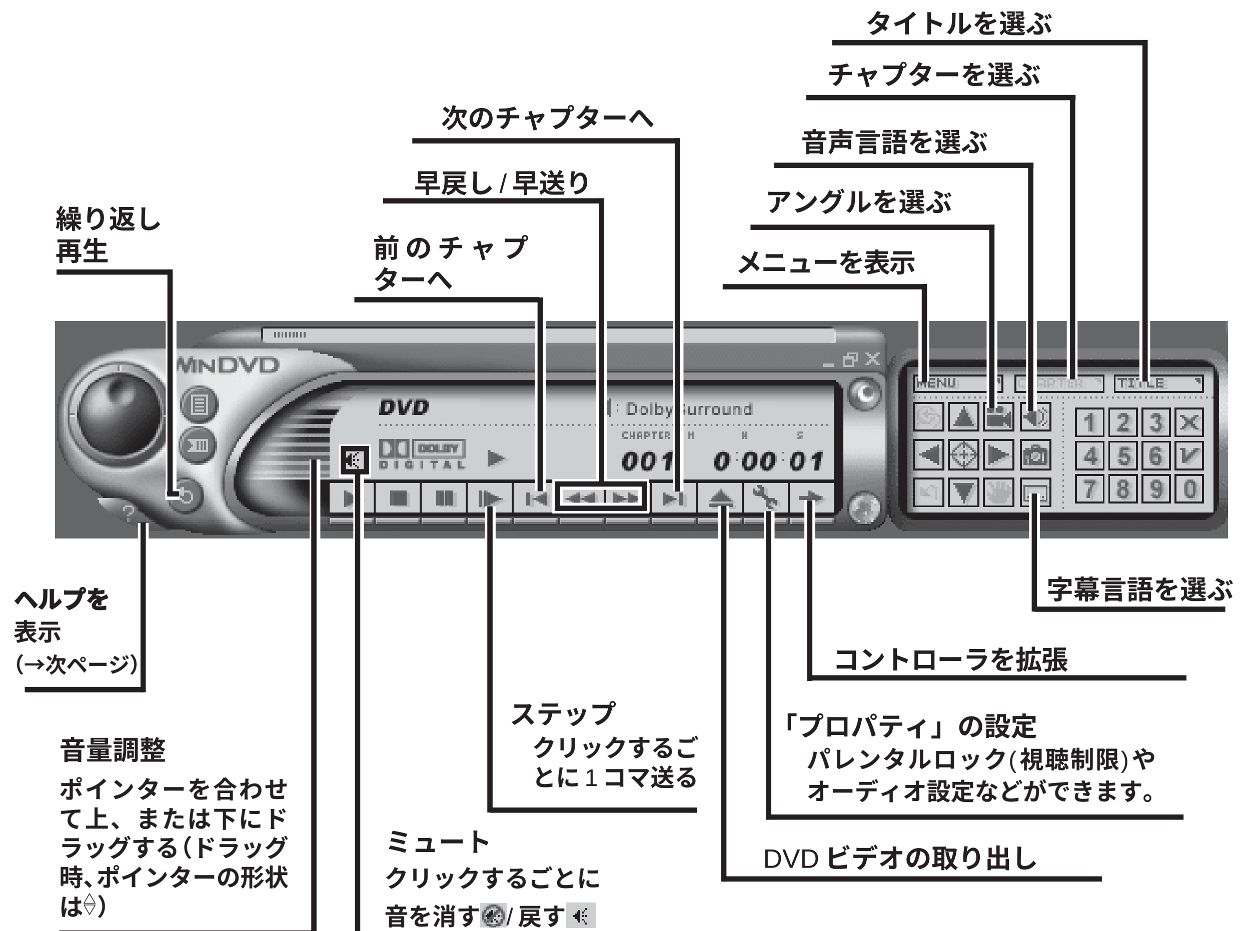
コントローラ / 操作メニューについて
DVD ビデオや再生状態（再生中 / 停止）によっては、選べない機能があります。

DVD ビデオの再生について
パソコンの動作環境やDVDビデオによってはコマ落ちする（映像・音声が一瞬途切れる）場合があります。

再生中（アクセスランプ点灯中）はこんなことをしないで
- DVD ビデオを取り出さないでください。
- ほかのアプリケーションやコマンドプロンプトを使用したり、画面のプロパティの設定を変更したりしないでください。

コントローラの使いかた

ここでは、コントローラの主な機能ボタンについて説明します。詳しくは「ヘルプ」をご覧ください。（→次ページ）
DVD ビデオや再生状態（再生中/停止）によっては、選べないボタンがあります。





本体の操作ボタンも使えます

本体の操作ボタンを使って、再生/一時停止、停止、次のチャプター/前のチャプター（チャプターのあるDVDビデオのみ）へのスキップなどができます。

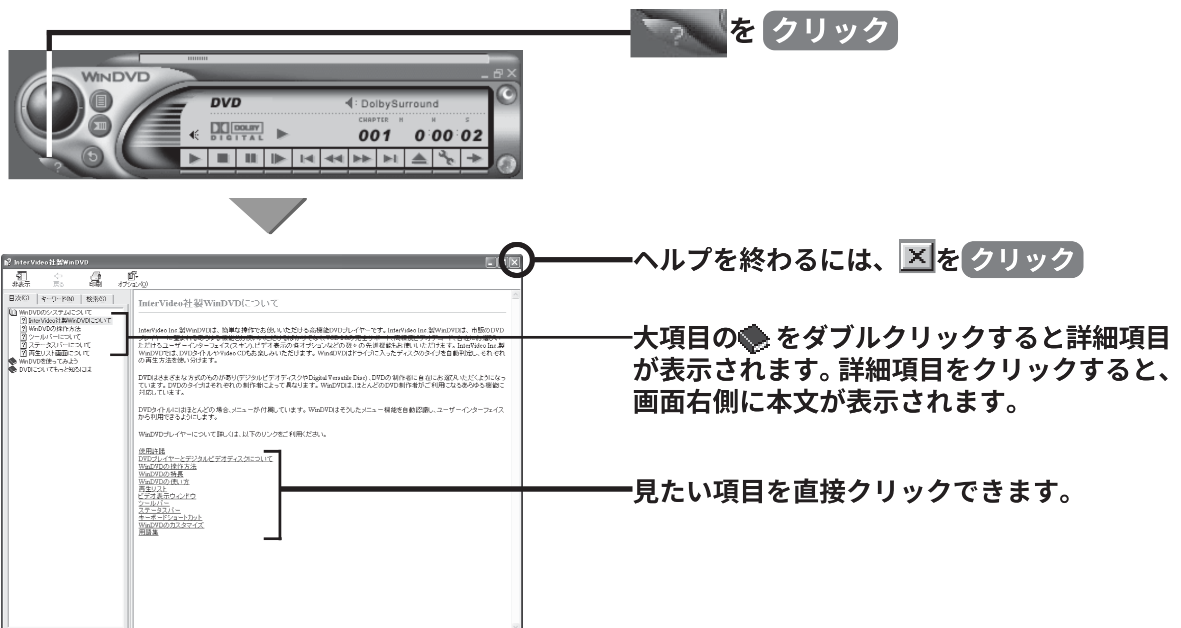


DVD ビデオによく出てくることば

- **オーディオ：**
  音声言語（セリフやナレーションの言語）のことです。
- **サブタイトル：**
  字幕スーパーのことです。
- **マルチアングル：**
  複数のカメラアングルで撮影されたシーンが収録されている場合に、機能ボタンの数字や矢印をクリックし、お好きなアングルを選ぶことができます。
- **タイトル：**
  DVD ビデオに記録されているひとまとまりの映像をタイトルといいます。
  複数のタイトルが記録されている場合、タイトルメニューが用意されています。
  タイトルメニューにより、見たい内容をすばやく再生できます。
- **チャプター：**
  タイトルはさらに複数のチャプターに分かれている場合があります。

ヘルプの使いかた

次のように操作します。



画像

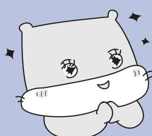
お願い

ドルビーデジタル音声を楽しむためには

- ドルビーデジタルに対応した光入力端子付きの機器と光デジタルケーブル（→92ページ）が別途必要です。
- ドルビーデジタルで記録されたDVDビデオの音声をドルビーデジタル音声として本体の光デジタル音声出力端子から出力するには、機器を接続後、「プロパティ」（→100ページ）の「オーディオ設定」で「S/PDIF出力を有効にする」に設定します。

ドルビーデジタル音声について

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。「ドルビー」はドルビーラボラトリーズの商標です。非公開機密著作物。著作権1992-1997 ドルビーラボラトリーズ。不許複製。



DVD-RAMディスクを再生

WinDVD™

DVDレコーダーなどを使い「DVDビデオレコーディング規格」に準拠して記録したDVD-RAMディスクをみる（再生する）ことができます。
ここでは、DVD-RAMディスクを再生するための基本操作を説明しています。

お願い

再生できるディスク

UDF2.0形式でフォーマットされた、4.7Gバイトまたは9.4Gバイト両面タイプのDVD-RAMディスク（カートリッジからメディアを取り外せるタイプ)です。

WinDVD™（以降は、「WinDVD」と記載）を起動する前に

- ほかのアプリケーションやウィルスチェックなどの常駐プログラムはすべて終了してください。
- テレビとパソコンを接続している場合は、必ず、表示先を「テレビ」に設定してください。「テレビ」に設定しないと、テレビに動画などが映りません。（→97ページ）

DVD-RAMディスクの再生について

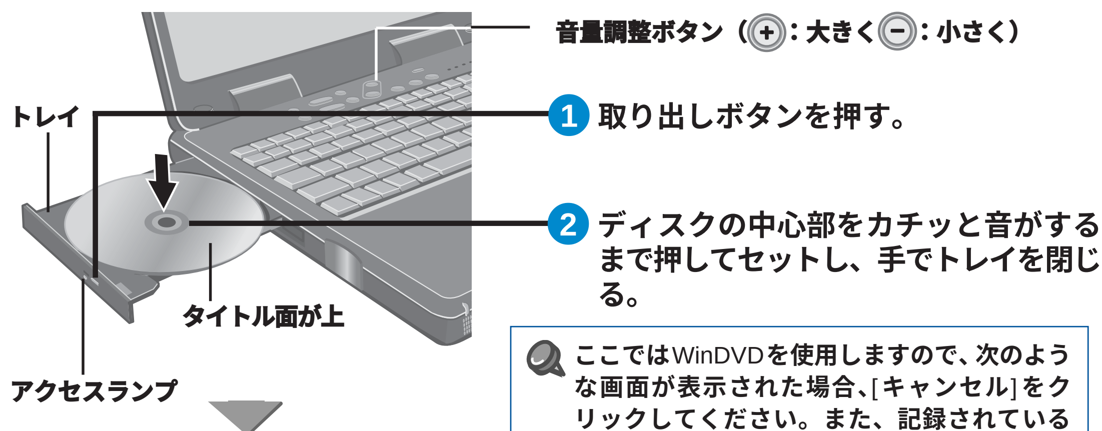
- 記録されている画像や編集状況によってはコマ落ちする(映像・音声が一瞬途切れる)場合があります。
- ビデオテープの映像を記録したDVD-RAMディスクを再生すると画面下部にノイズ状の信号がチラチラ見える場合があります。これはビデオヘッドの切り換え信号が表示されているためで、故障ではありません。
- デュアルディスプレイモード（→『一問一答集』「周辺機器」）では、正しく再生できない場合があります。

DVD-RAMディスクに映像（音声）を記録する際のお願い

WinDVDでは主音声、副音声の切り換えはできません。どちらかの音声で記録してください。

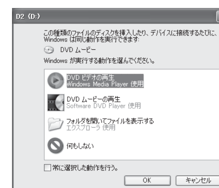
1 DVD-RAMディスクをセットする。

(DVD-RAMディスクは、カートリッジから取り出してセットします。指紋や汚れをつけないよう、ご注意ください。)



1. 取り出しボタンを押す。
2. ディスクの中心部をカチッと音がするまで押してセットし、手でトレイを閉じる。

ここではWinDVDを使用しますので、次のような画面が表示された場合、[キャンセル]をクリックしてください。また、記録されているファイルの一覧が表示された場合は一覧画面を閉じてください。



（次ページに続く）

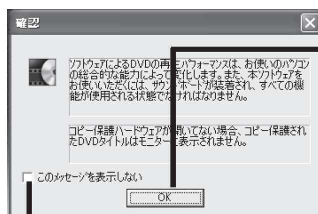
2 キーボード上部のAVボタンを押し、「DVD-RAMディスクを再生」をクリックする。



そのほかの起動のしかた

[スタート]→[すべてのプログラム]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD]をクリックする。

AV ボタンメニューについて→ 9 ページ



メッセージを確認して OK を
クリック

次回からこのメッセージを表示しないようにするには、ここにチェックマークをつけておきます。

自動的に再生が始まります。

- コントローラの使いかた → 100 ページ
- ヘルプの使いかた → 101 ページ
- 見たいところをすばやく探す →次ページ

お願い **再生中（アクセスランプ点灯中）はこんなことをしないで**

- DVD-RAM ディスクを取り出さないでください。
- ほかのアプリケーションやコマンドプロンプトを使用したり、画面のプロパティの設定を変更したりしないでください。

DVD-RAMディスクを汚さないで

DVD-RAMディスクには、データが高密度で記録されています。ディスクに指紋や汚れをつけないよう、取り扱いには十分注意してください。


VISUAL BRIGHT（ビジュアルブライト）機能で鮮やかな映像を楽しもう

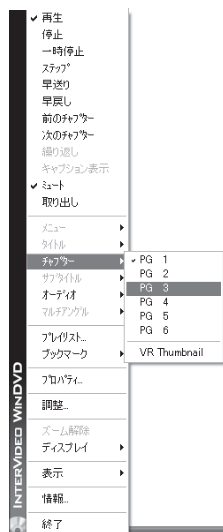
→ 98 ページをご覧ください。

（次ページに続く）

見たいところをすばやく探す

DVD-RAMディスクに記録されている映像は、編集操作、または書き込み時の区切りがチャプター（ひとまとまりの映像）として管理されています。「操作メニュー」で見たいチャプターを選んですばやく表示できます。

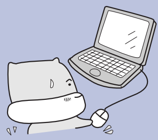
＜チャプターの選びかた＞



1 映像上でトラックボールの下ボタンをクリックします。
操作メニューが表示されます。

2 [チャプター]をクリックし、目的のチャプター番号を選びます。


拡張したコントローラからチャプターを選ぶこともできます。
（→ 100 ページ）



デジタルカメラの写真を活用

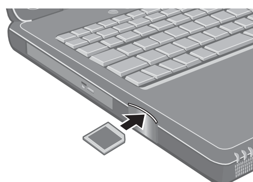
画贈屋(がぞうや)さん

概要

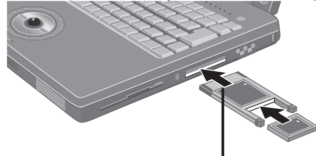
デジタルスチルカメラ（以降は、デジタルカメラと記載。通称：デジカメ）で撮った写真を簡単に取り込み、はがきやカレンダー、ラベルをつくったり、スライドショーにして、CD やビデオテープに記録したりできます。

デジタルカメラ（メモリーカード）を接続する

SD メモリーカード

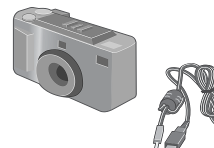


スマートメディア
コンパクトフラッシュカードなど



PC カードアダプター

USB 接続



画贈屋さんを起動する

デジタルカメラ を選ぶ。

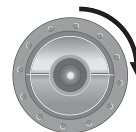
フォルダーに保存された静止画（拡張子 JPG）を取り込むときに選ぶ。（→『活用例集』）



デジタルカメラとフォルダーから同時に写真を取り込むことはできません。

選択中の写真

ジョグホイールをくるくる回して、写真を選び、すぐにいろいろな作品に活用できます。



ビデオ作品・CD作品

はがき



カレンダー









写真を 1 枚ずつ自動で画面に表示するスライドショーを CD やビデオに記録できます。

画像

デジタルカメラ（メモリーカード）の種類による写真の読み込みかたの違い

画贈屋さんから直接写真を読み込めるデジタルカメラ（メモリーカード）

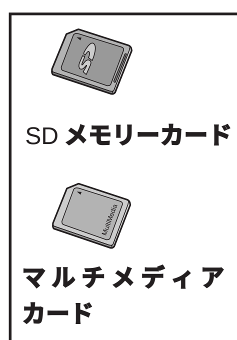
DCF 規格 * のフォルダー構成・ファイル名で下記のメモリーカードに画像を保存する機種

* カメラファイルシステム規格(Design rule for Camera File system) DCF Version1.0, JEIDA-49-2-1998,
(社)電子情報技術産業協会(JEITA)

フォルダー構成・ファイル名

X:￥DCIM￥(100xxxxx〜999xxxxx)￥(xxxx0001〜xxxx9999).JPG
（X はドライブを示す。x は 1 文字）

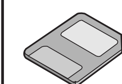
メモリーカード



USB接続の機種について

USB コネクターに接続できるデジタルカメラで、そのデジタルカメラがドライブ*として見える場合は、使用可能です。（各メーカーから提供されている最新のドライバーが必要です。）

* デジタルカメラがパソコンでどのように認識されるかは、デジタルカメラの説明書をご覧ください。



スマートメディア*、コンパクトフラッシュカード*、メモリースティック*など、各種記録メディアも使用できます。

* パソコンに接続するには、別途、各メディア用の PC カードアダプターが必要です。

画贈屋さんでの読み込み確認済みデジタルカメラについて
パナソニック PC のホームページ（2001 年 10 月 1 日現在　http://www.pc.panasonic.co.jp/pc/）にて、最新情報を掲載しています。

いったんパソコンにファイルをコピーしてから読み込むデジタルカメラ（メモリーカード）

- DCF 規格に準拠していないデジタルカメラ
- 上記以外のメモリーカードを使用する場合
- USB 接続以外の接続をする場合
- USB 接続でもデジタルカメラの内容がドライブとして見えない場合

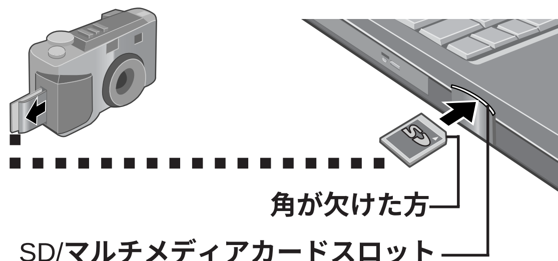
パソコンのフォルダーに写真（画像ファイル）をコピーした後、画贈屋さんで[フォルダー]を選んで読み込みます。JPEG 形式（拡張子が JPG）のファイルのみ取り込めます。

(→『活用例集』)

デジタルカメラ（メモリーカード）の接続

<SDメモリーカード・マルチメディアカード>

ラベル面を上にして、角が欠けた方からカチッと音がするまで差し込む。

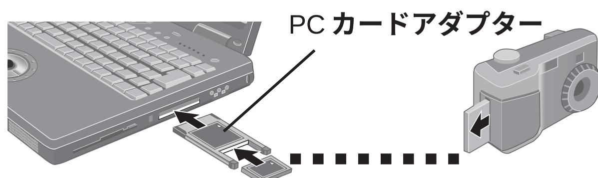


取り外しかた

本体上面のSDアクセスランプが完全に消えた後、約2、3分待ってから取り出してください。装着されているカードを押すと、カードが少し出てくるので、取り出します。**絶対に無理に引き抜かないでください。**（詳しくは→『一問一答集』「周辺機器」）

<スマートメディア・コンパクトフラッシュカードなど>

メモリーカードを装着したPCカードアダプター（別売り）をPCカードスロットにしっかりと差し込む。
「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されたら、画面に従ってください。



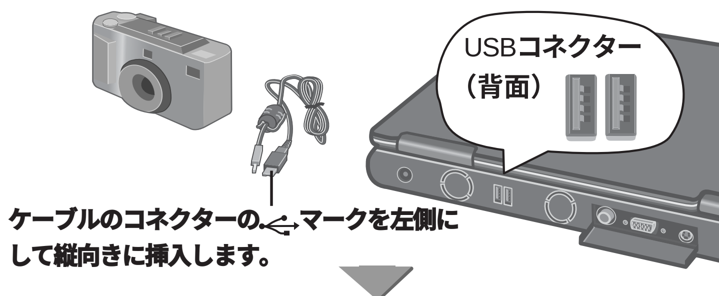
使用できるPCカードアダプターについてはデジタルカメラの説明書をご覧ください。
（左図はコンパクトフラッシュカードの例）

取り外しかた

『一問一答集』「周辺機器」に従って操作してください。

<USBケーブルを使って接続するデジタルカメラ>

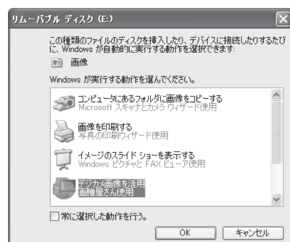
①接続ケーブル（USBケーブルなどと呼ばれます）とデジタルカメラを用意する。
②パソコンとデジタルカメラをつなぐ。
③必要に応じて、各メーカーが提供している最新のドライバーをパソコンにインストールする。
（詳しくはデジタルカメラの説明書をご覧ください。）



USB接続については

→『一問一答集』
「周辺機器」

パソコンがメモリーカードまたはデジタルカメラを認識すると、関連するアプリケーションをリストアップし選択させる画面（自動再生画面）が表示されます。「デジカメ画像を活用..」を選んで[OK]をクリックすると、「画贈屋さん」が起動します。
（下記はメモリーカードを接続した場合の例）



一度キャンセルした場合など左記自動再生画面が表示されない場合は、次ページを参照して「画贈屋さん」を起動してください。

画像

写真をパソコンに読み込む

デジタルカメラ（メモリーカード）を接続後、下記に従って操作します。

1 107ページの自動再生画面から「デジカメ画像を活用..」を選ぶか、キーボード上部のAVボタンを押して「写真を活用」をクリックする。



（AV ボタンメニュー→ 9 ページ）

・[スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic]→[画贈屋さん]を選んでも起動できます。
・自動再生画面から画贈屋さんを起動した場合は、自動的に写真が読み込まれます。手順3へ進んでください。

2 写真を読み込む。





を クリック

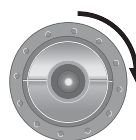
お願い 写真が読み込まれない場合は
→『活用例集』「困ったときのQ&A」

3 写真を選ぶ。



直接クリックしても選択可能。

縦向きの写真が横向きに表示されているときは回転して向きを変えます。（90 ° ずつ時計回りします。）



を回して、お気に入りの写真を選ぶ。

<ビデオ作品 /CD 作品 / アルバム登録の場合>
すべての写真が操作の対象になります。

- 使わない：クリックすると、選択中の写真に「使わない」と表示され、その写真は操作の対象から外れます。
- 使う：「使わない」に設定した写真を「使う」場合にクリックします。
- 表紙に設定：クリックすると、選択中の写真がスライドショーまたはアルバムの表紙に設定されます。



- 表紙の確認：クリックすると、表紙に設定した写真のみが表示されます。「戻る」をクリックすると、元の表示に戻ります。

お願い ジョグホイールはゆっくり回してください
速く回すと、画像の表示が回すスピードに対応できないことがあります。

写真の活用方法を選ぶ

写真を読み込んだ後の操作方法については、それぞれのページをご覧ください。

写真をそのまま印刷
→ 114 ページ

カレンダーの作成 *2
→『活用例集』

AV ラベルや各種シールの作成 *2
→『活用例集』

写真を壁紙に
→『活用例集』

写真をメール送信 *3
→『活用例集』

写真を絵画調に加工
→ 110 ページ

はがきの作成 *1
→ 116 ページ

写真を携帯電話 *4 へ送信 *3
→『活用例集』

写真をまとめてアルバムに登録 *3
→『活用例集』

写真をスライドショーにしてビデオテープに録画 *3
→『活用例集』

写真をスライドショーにして CD に記録 *3
→『活用例集』

*1 クリックすると、筆ぐるめが起動します。
*2 クリックすると、印刷工房 2001 for パナソニックが起動します。
*3 クリックすると、蔵衛門デジブック for パナソニックが起動します。
*4 i-mode、J-Phone の携帯電話、H" のハイブリッド携帯電話、EZweb 対応携帯電話に送信可能。ただし、送信相手先が「ドコアル」が提供する無料サービス「ドコアル i-mode ダイレクト」「ドコアル J ダイレクト」「ドコアル H" ダイレクト」「ドコアル EZweb ダイレクト」に対応している場合のみ、送信可能。サービスは予告なく変更または中止されることがあります。



はがき、カレンダー、ラベル、壁紙、メール、携帯送信を実行した場合、読み込んだ写真は、パソコンに保存されません。パソコンに保存しておきたい場合は、「アルバム登録」を選ぶか、[ファイル]→[フォルダーにコピー]で保存してください。

写真を絵画調に加工

パソコンに読み込んだ写真をもとに絵画調の画像を作成し、さまざまに活用できます。（もとの写真は残ります。）油彩や点描、コラージュなど8種類24パターンから選ぶだけで作成できます。

写真





パステル



1 パソコンに写真を読み込み、絵画調にする写真を選ぶ。 （→108ページ）

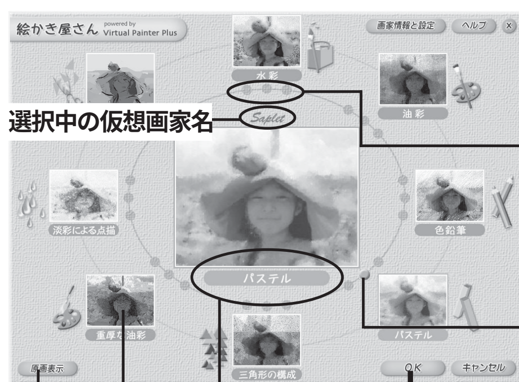


絵かき屋さん をクリック

絵かき屋さんではバーチャルペインタープラス forパナソニック（→112ページ）と連携し、作画イメージを確認しながら写真から簡単に絵画が作れます。バーチャルペインタープラス for パナソニック は、「写真から絵画を作る」ことを、「画家（仮想画家）に絵の注文を出す」ことに見立てています。

2 画家（技法）を選ぶ。

<絵かき屋さんメイン画面>



選択中の仮想画家名

選んだ画家の技法

各画家による標準的作画（習作）イメージ。

クリックすると、元の画像を表示します。
再度クリックすると、習作中の画像に戻ります。

1 を回して、好みの画家（技法）を選ぶ。

各画家ごとに3通りの作画バリエーションが設定されています。お好みで選択してください。

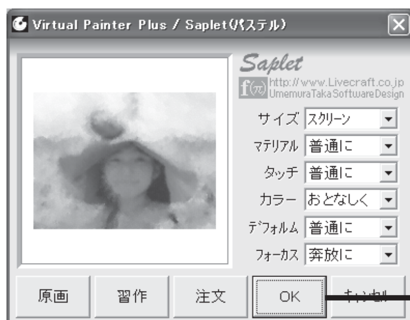
: 選択中の設定

2 画家（技法）が決まったら、OK をクリック

お願い ジョグホイールはゆっくり回してください
速く回すと、画像の表示が回すスピードに対応できないことがあります。

（次ページへ続く）

3 作画パラメータを微調整する。



この画面の説明は、下記「作画の微調整をする画面について」または「絵かき屋さん」、「バーチャルペインタープラス」のヘルプをご覧ください。

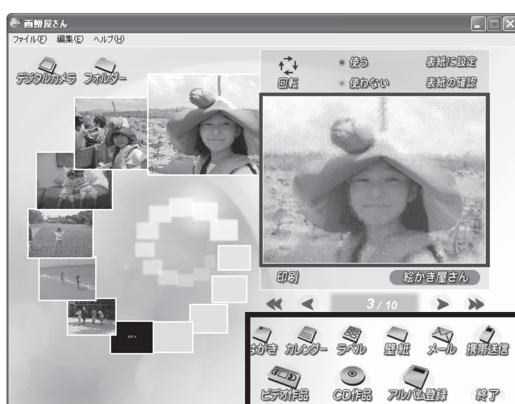
1 ここでは、このまま OK を クリック

変換が始まります。



再調整 をクリックすると、上記と同じ画面が表示され、絵の変換度合いを調整できます。

2 ここでは、このまま ＯＫ を クリック



作成された絵は自動的に「マイピクチャ」の「EKAKIYA」フォルダーに下記のような規則でファイル名が付けられて保存されます。

選んだ画家の技法

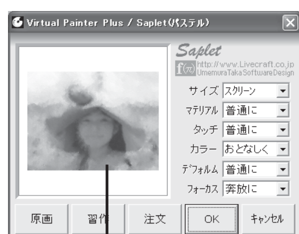
写真のファイル名 -VPC001-パステル-001

同じ画像で絵かき屋さんを起動した回数

同じ仮想画家で作画バリエーションなどが異なる場合、作成順に番号が付けられる

3 絵を印刷したり活用したりする。

作画の微調整をする画面について



おおまかな作画イメージ

<注文（調整）できる項目>

- **サイズ**　：出力サイズ。（出力サイズに応じて最適な解像度に調整されます。通常は「スクリーン」です。）
- **マテリアル**　：絵の下地の素材感 *
- **タッチ**　：筆使いによる表現 *
- **カラー**　：色彩による表現 *
- **デフォルム**　：変形による表現 *
- **フォーカス**　：主題と背景の差別化による表現 *

* いずれの場合も、「奔放に」は「自由奔放」、「普通に」は「標準」、「おとなしく」は「もとの写真に忠実」に描かれます。

<各ボタンの働き>

原画：作画前の画像を表示
習作：おおまかな作画結果を表示
注文：おおまかな作画イメージを見ながら、各項目についてさらに細かい調整ができる。

画像



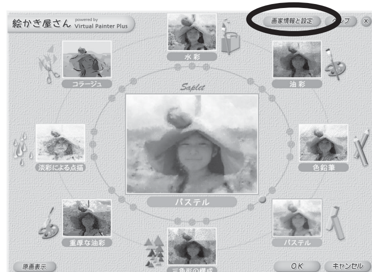
バーチャルペインタープラス for パナソニックについて

バーチャルペインタープラス for パナソニック（以降は、「バーチャルペインタープラス」と記載）は、写真を題材にして絵を描くソフトです。
バーチャルペインタープラスでは、写真から絵画をつくることを、「画家（仮想画家）に絵の注文を出す」ことに見立てています。
このパソコンにはあらかじめ 8 人の画家（8 種類の技法）がインストールされています。
アップグレード（有料）により、さらに 4 人の画家を追加することができます。
アップグレードのしかたについては、下記「画家の情報・設定」画面で[画家候補の追加]をクリックしてください。

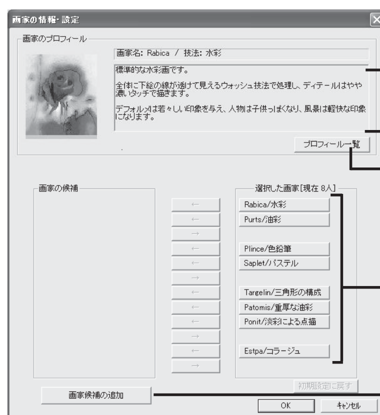
「画家情報と設定」について

[画家情報と設定]をクリックすると、それぞれの画家（技法）についての情報を参照できます。

<絵かき屋さんメイン画面>



アップグレード前の画面



画家ボタン（[Rabica/ 水彩]など）をクリックすると、各画家のプロフィールが表示されます。

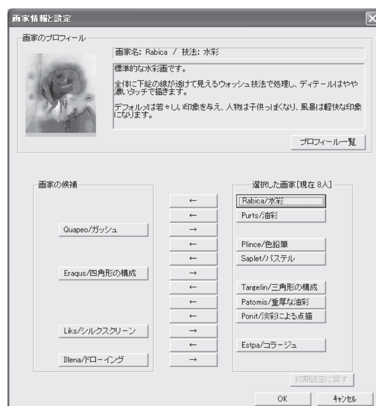
プロフィール一覧が表示されます。
（工場出荷状態では8人の情報とアップグレードやユーザー登録のご案内を表示、アップグレード後は 12 人の情報を一覧表示）

画家ボタン

アップグレードやユーザー登録についての情報を表示できます。

アップグレード（有料）によって追加した画家を使用するには

「絵かき屋さんのメイン画面」に表示できるのは、12 人のうち 8 人のみです。[画家情報と設定]をクリックし、12 人のうちどの 8 人を「絵かき屋さんのメイン画面」に表示するかを設定します。



→ ：画家を選択します。（「選択した画家」に画家の名前が表示されます。）

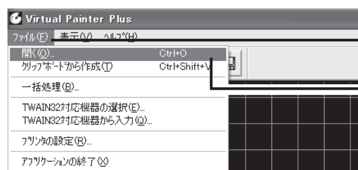
← ：選択を解除します。（「画家の候補」に画家の名前が移動します）

バーチャルペインタープラスを単独で使う場合

パソコンに保存されている静止画を呼び出して絵画を作成します。

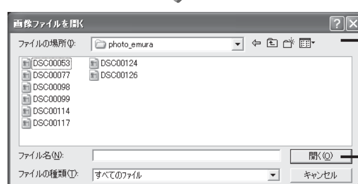
1 [スタート]→[すべてのプログラム]→[バーチャルペインタープラス]→[バーチャルペインタープラス for パナソニック]をクリックする。

2 静止画ファイルを開く。



1 [ファイル]を クリック

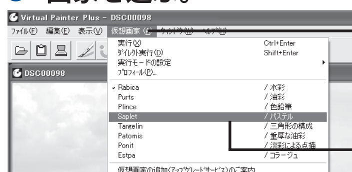
2 [開く]を クリック



3 目的のファイルを選び、開く(O) を クリック

使用できる静止画のファイル
拡張子がBMP、JPG、TIF のもの

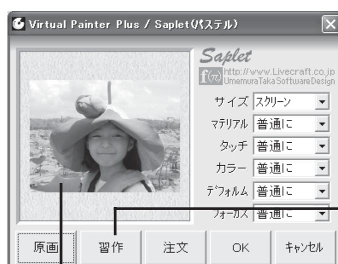
3 画家を選ぶ。



1 [仮想画家]を クリック

2 目的の画家（ここでは[Saplet /パステル]）を クリック

4 作画する。



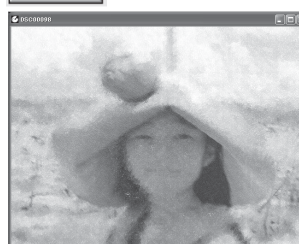
1 必要に応じて作画の微調整をする。
この画面については→ 111 ページ

2 習作 を クリック

この部分におおまかな作画イメージが表示されます。



3 OK を クリック



絵が完成します。

5 [ファイル]→[名前を付けて保存]をクリックし、保存する。

・描いた絵を画贈屋さんで呼び出す場合は、保存時に「ファイルの種類」で「JPG」を選んでください。

画像

写真をそのまま印刷

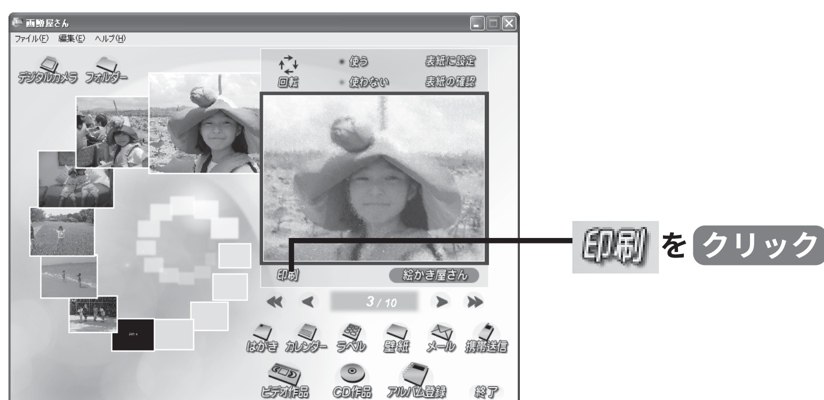
写真（または絵かき屋さんで作成した画像）を、用紙サイズに合わせて印刷することができます。

準備するもの　●プリンター（別売り）
Windows XP 対応で、USB コネクターに接続できるもの
あらかじめ、プリンターの説明書に従ってプリンターに付属のドライバーをパソコンにインストールしておいてください。
（本機にはあらかじめいくつかのプリンタードライバーがインストールされています。→『一問一答集』「周辺機器」）

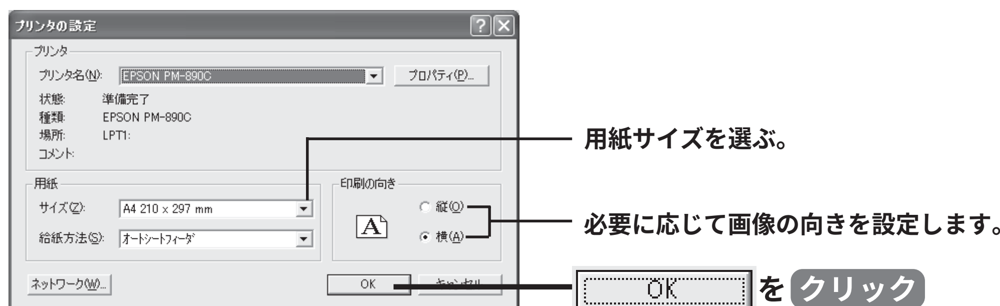
1 プリンターの準備をする。

プリンターとパソコンを接続してプリンターの電源を入れ、印刷可能な状態にしておきます。（プリンターの説明書をご参照）

2 パソコンに写真を読み込み、印刷する写真を選ぶ。（→108ページ）



3 必要に応じて用紙サイズなどを設定する。



4 用紙をセットして印刷する。

<印刷結果のイメージ>



5 終了 をクリックして、画贈屋さんを終わる。

写真をフォルダーに保存

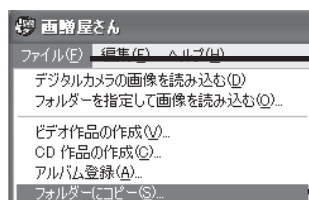
デジタルカメラ（メモリーカード）からパソコンに読み込んだすべての写真を、指定したフォルダーに保存します。はがき、カレンダー、ラベル、壁紙、メール、携帯送信を行う場合は、パソコンに写真は保存されません。必要に応じてフォルダーに保存してください。

蔵衛門デジブックの「アルバム」に登録することもできます。

1 パソコンに写真を読み込む。（→108ページ）

（→108ページ）

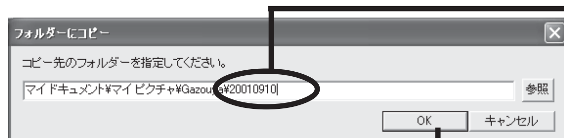




① [ファイル]を クリック

② [フォルダーにコピー]を クリック

2 保存先のフォルダーを指定する。

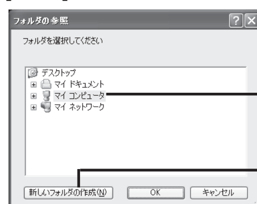


① フォルダー名を変更する。

自動的に保存年月日がフォルダー名として入力されます。（左の例では「20010910」）必要に応じてわかりやすい名前に入力し直します。

② OK を クリック

[参照]から既存のフォルダーを選ぶ場合



クリックすると、各フォルダーの中にあるサブフォルダーが表示されますので、選択します。

新しいフォルダーを作ることもできます。

同じフォルダー名で再度「フォルダーにコピー」するとき

フォルダーの中に同じ名前のファイルがある場合、上書きをするかどうかを確認するメッセージが表示されます。ファイルごとに上書きするかどうかを選択できます。

3 終了 をクリックして、画贈屋さんを終わる。

<保存したフォルダーを開く場合>

上記手順 *2* の画面例のフォルダーに保存した場合、
[スタート]→[マイピクチャ]→[GAZOUYA]をダブルクリックし、手順 *2* で指定したフォルダーを選びます。
また、エクスプローラなどでは、[デスクトップ]→[マイドキュメント]→[マイピクチャ]の順に選びます。

画像

はがき作成

こんなはがきができます。

デジカメの写真を読み込む



[はがき]をクリックすると
「筆ぐるめ」が起動



レイアウトを選ぶだけで
ほぼ完成。

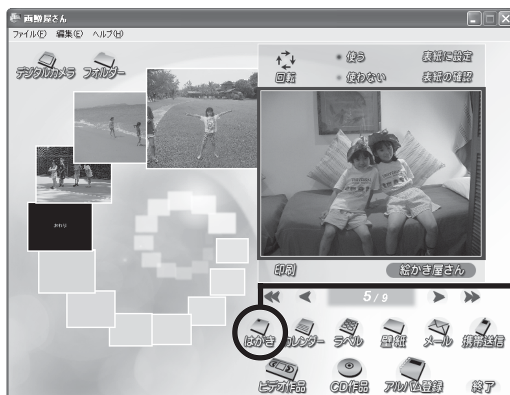


準備するもの	●デジタルカメラ（メモリーカード）→106 ページ ●プリンター（別売り） Windows XP 対応で、USB コネクターに接続できるもの。 あらかじめ、プリンターの説明書に従ってプリンターに付属のドライバーをパソコンにインストールしておく必要があります。（本機にはあらかじめいくつかのプリンタードライバーがインストールされています。→📖 💻『一問一答集』「周辺機器」） ●はがき（別売り）

1 プリンターの準備をする。

プリンターとパソコンを接続して、プリンターの電源を入れ、印刷可能な状態にしておきます。（プリンターの説明書をご参照）

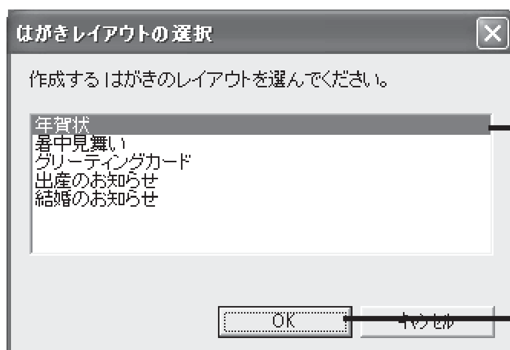
2 パソコンに写真を読み込み、はがきに入れる写真を選ぶ。（→108ページ）



はがき を クリック

（次ページへ続く）

3 レイアウトを選ぶ。



1 ここでは例として[年賀状]を クリック。

2 OK を クリック

画贈屋さんで選んだ写真が読み込まれた状態で、筆ぐるめ（はがき作成ソフト）が起動します。



レイアウトの候補

3 「レイアウト切替」になっていることを確認する。

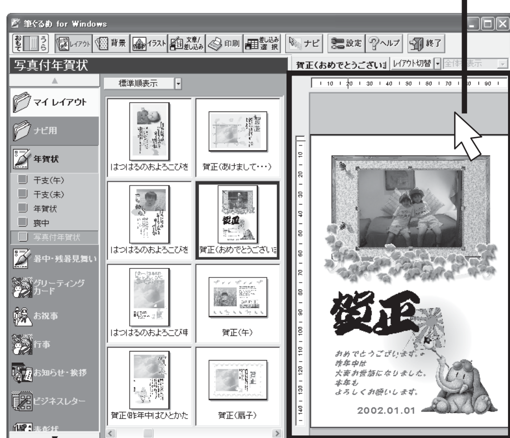
「レイアウト切替」になっていない場合は▼をクリックして選ぶ。

4 ポインター（ ）を印刷イメージ上に移動する。

5 を回して、レイアウトを選ぶ。

「レイアウト切替」では、ジョグホイールを回すと、ジョグホイールの動きに対応して印刷イメージのレイアウトが入れ換わります。（写真の位置やサイズもレイアウトに合うように自動変更されます。）

ポインターが印刷イメージ上にない場合、ジョグホイールを回してもレイアウトは入れ換わりません。



印刷イメージ

お願い ジョグホイールはゆっくり回して！

速く回すと、画像の表示が回すスピードに対応できません。

<ご参考>「レイアウト切替」モード以外に、次のような操作モードがあります。

- 「ホイール標準」モード
  ジョグホイールを回すとレイアウトの候補がスクロールしますので目的のレイアウトを選びます。選んだレイアウトに合わせて手動で写真の位置や大きさを調整する必要があります。
- 「イラスト切替」モード
  →『活用例集』「いろいろ」

画像

文章を修正する

はがきのレイアウトには、入力例として日付や架空の住所・氏名・文章などが配置されています。
それらの文字や文字の書体、大きさなどを変更することができます。
ここでは、文章中の日付「2002.01.01」を「2005年1月1日」に修正する例で説明します。

1 文章/差し込み を クリック

2 ポインターを、書き換えたい文章の枠に合わせて、クリック

選んだ枠が太線で表示されます。

文章を縦書きにするときは[縦]をクリックします。

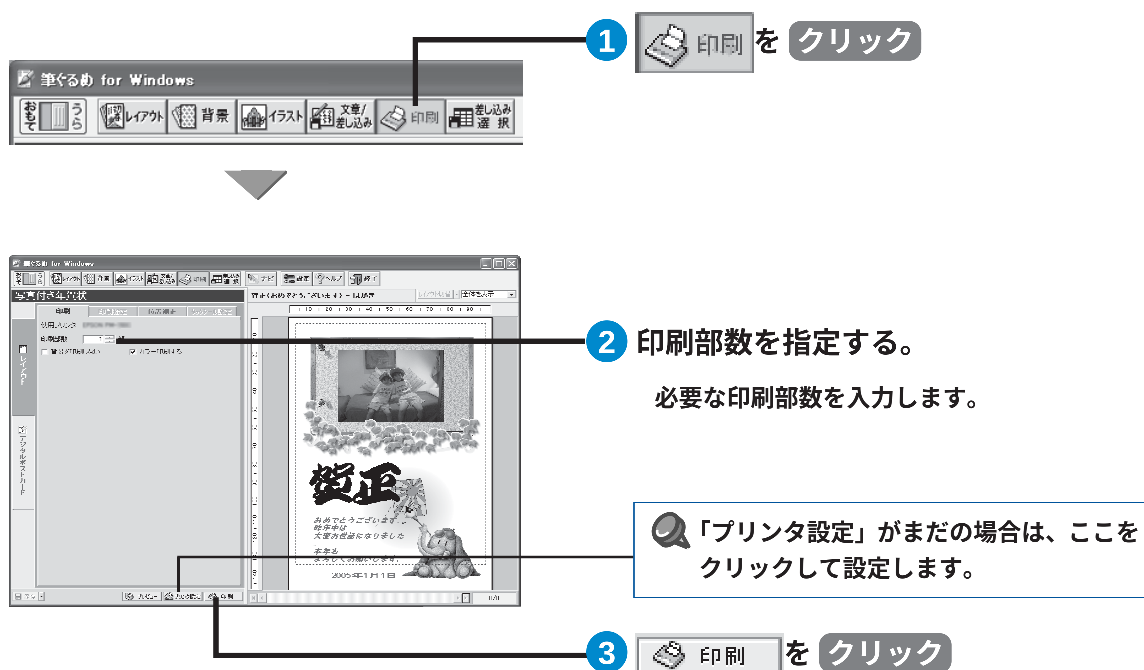
3 文字を入力し直す。

[例文]をクリックすると、文章を例文の中から選ぶことができます。

ほかに、イラストを変えたり、はがきの背景に模様や薄い色のイラストを入れたりすることができます。（→『活用例集』「いろいろ」）
筆ぐるめについてさらに詳しくは、筆ぐるめの「オンラインヘルプ」をご覧ください。

印刷する

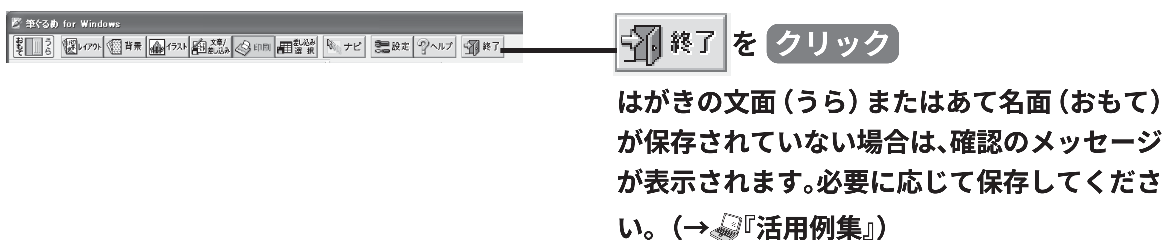
最初は、はがき以外の用紙に試しに印刷することをおすすめします。



お願い **印刷範囲枠（印刷イメージの点線）からはみだしていないか確認してください。**
印刷範囲からはみ出した部分は印刷できません。
はみ出している部分があれば、印刷範囲枠内に移動してください。
イラストや文章にポインターを置き、ドラッグ＆ドロップすると、移動できます。

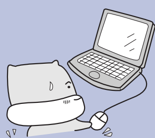
終了する

1 筆ぐるめを終わる。



はがきの文面（うら）またはあて名面（おもて）が保存されていない場合は、確認のメッセージが表示されます。必要に応じて保存してください。（→『活用例集』）

2 終了 をクリックして、画贈屋さんを終了する。



動画を写真に加工・ファイル保存

DV キャプチャー

概要

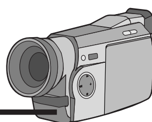
デジタルビデオカメラ（以降は、デジタルビデオ）で撮影した動画をパソコンに取り込むには、「DV キャプチャー」を使います。動画編集をする場合は、MotionDV STUDIO をご使用ください。

準備するもの	● DV 端子付きのデジタルビデオまたはデジタルビデオデッキ（別売り）（当社製をお勧めします。） ● DV ケーブル（別売り →121 ページ） ●映像を録画した DV テープ

デジタルビデオ機器を接続する →121 ページ



DV ケーブルで接続



DVキャプチャーを起動する →123 ページ

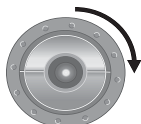


「DVキャプチャー」で映像を再生します。

動画から写真に加工

（マイベストショット）→124 ページ





ジョグホイールを回して最高の1ショット（静止画）を選択。

静止画をファイル保存

→『活用例集』

動画の再生中、[静止画保存]をクリックするごとに、そのときの静止画をファイル保存。（瞬間の映像を捉えるには「マイベストショット」が便利。）

動画を取り込む

→『活用例集』

最大 3 分までの動画を取り込み、蔵衛門デジブックのアルバムに登録またはファイルに保存。

「画贈屋さん」で印刷、活用

→109 ページ

はがきやカレンダー、ラベル、メールなどに活用したり、蔵衛門デジブックのアルバムに登録したりできます。

デジタルビデオをつなぐ / 取り外す

1 パソコンを起動する。

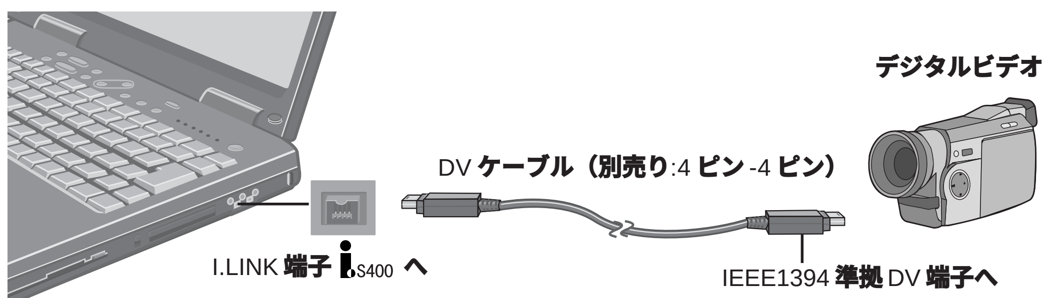
2 デジタルビデオの電源を入れる。

3 デジタルビデオに撮影済みDVテープをセットし、再生モード（VTR）にする。

撮影しながら画像を取り込む場合、撮影モードにします。
デジタルビデオの取扱説明書もご覧ください。

4 パソコンとデジタルビデオをDVケーブルでつなぐ。

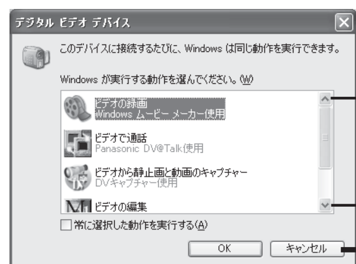
必ず、デジタルビデオの電源を入れた状態でつなぎます。
パソコンがデジタルビデオを認識するまで、若干時間がかかることがあります。



お願い

- DV ケーブルをつないだ状態で、絶対にデジタルビデオの電源を切らないでください。DV ケーブルを外した後に切ってください。
- DV ケーブルのお問い合わせ先
  ナショナルパナソニックお客様ご相談センター
  （フリーダイヤル）　0120-878-365
  （受付時間）　9 時～ 20 時、365 日（年中無休）
- 「DVキャプチャー」ではパソコンの２つのi.LINK端子を同時に使用しないでください。
- 本機の i.LINK 端子（S400）と、i.LINK 端子（S200(TS)）（BS デジタルテレビや BS デジタルチューナーなどに搭載されています）の間で、データをやり取りすることはできません。

初めてつないだときには、タスクバーのアイコン部分に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されます。処理が終わると、次の画面が表示されます。



この中から選んでアプリケーションを起動することができます。

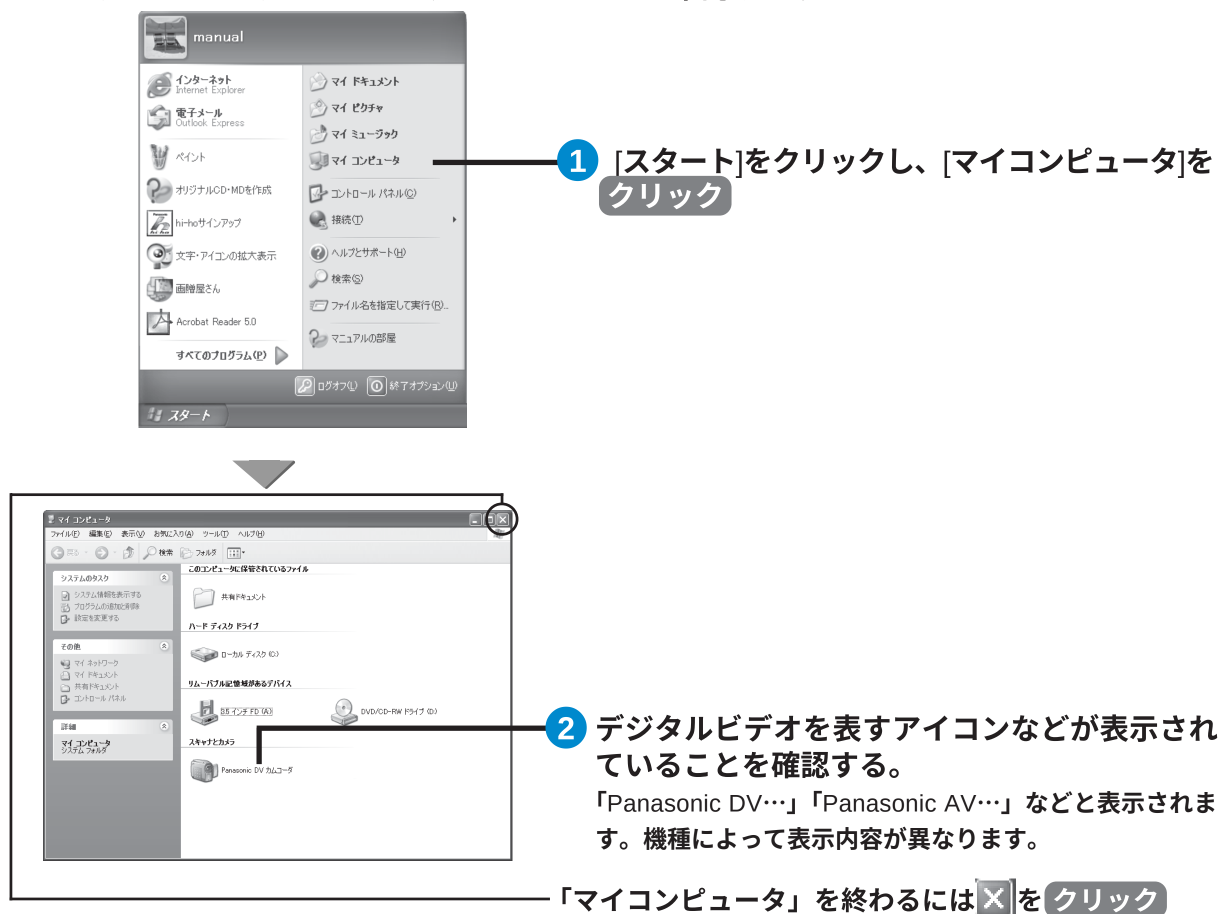
ここでは キャンセル を クリック

デジタルビデオの接続確認をするため、キャンセルします。

（次ページへ続く）

画像

5 デジタルビデオが正しくつながったかを確認する。



DV ケーブルを取り外すときは

お願い 必ず、パソコンからDVケーブルを取り外した後で、デジタルビデオの電源を切ってください。

1. DVテープの再生を停止する。

2. ☒ をクリックしてDVキャプチャーを終了する。

3. パソコンのi.LINK端子からDVケーブルを取り外す。

4. デジタルビデオの電源を切り、デジタルビデオ側のDVケーブルを取り外す。

DV キャプチャーを起動する

お願い

DV キャプチャーを起動する前に

- MotionDV STUDIO や、WinDVD は終了してください。また、ウィルスチェックなどの常駐プログラムやゲームなどの動画表示アプリケーションは終了してください。
- 必ず、前ページの手順 *5* でデジタルビデオとの接続を確認してください。

DVキャプチャーが起動しているときに以下の操作をしないでください。動作が不安定になる場合があります。

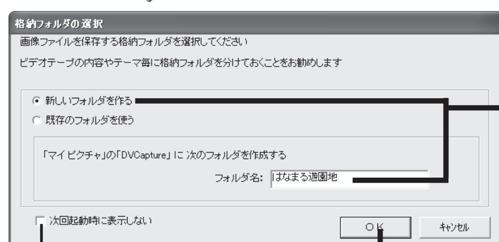
- デジタルビデオの電源の入 / 切（オートパワーオフも含む）
- デジタルビデオの再生 / 撮影モード等の切り換え。
- DV ケーブルの抜き差し。
- デジタルビデオのボタンを使った再生 / 停止 / 早送り / 巻戻しなどの操作。
- 画面のプロパティの「画面の色」や「画面の解像度」の変更
- Fn キーの操作 →『一問一答集』「キーボード・文字入力」

1 キーボード上部のAVボタン  を押し、「動画を写真に加工」をクリックする。



（AV ボタンメニューについて→ 9 ページ）

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Panasonic]→[DV キャプチャー]を選んでも起動できます。

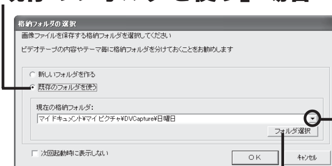


1 画像ファイルを保存するためのフォルダーを指定する。

<「新しいフォルダを作る」場合>

新しいフォルダーは[スタート]→[マイピクチャ]→[DVCapture]フォルダーの中に作成されます。（ご自分で入力し直さなければ、起動時の年月日がフォルダー名になります。）

<「既存のフォルダを使う」場合>



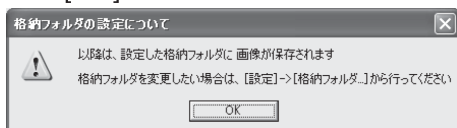
クリックしてフォルダーを選択します。

クリックすると、過去に選択したフォルダーが一覧表示されます。

2 OK を **クリック**

<チェックマークを付けた場合>

下記の画面が表示されますので、よく読んで[OK]をクリックしてください。





内容によって格納（保存）先のフォルダーを分けておくことをお勧めします

テープごとに、または、運動会や結婚式などのテーマによって保存するフォルダーを分けておくと、画像の選別・分類に手間がかかりません。とくに、画贈屋さんでスライドショー、アルバム作成をする場合、フォルダー単位で作成されますので、テープや内容によって、保存先を変えることをお勧めします。

DVキャプチャー起動後に保存先を変更する

[設定]→[格納フォルダ]をクリックし、フォルダーを指定します。

画像

動画を写真に加工する

テープを再生しながら、お気に入りの画像（マイベストショット）を選びます。
マイベストショットを、画贈屋さんの画面に読み込み、印刷したり、はがきやカレンダー、メールなどに活用したりすることができます。

「DVキャプチャー」でデジタルビデオの動画を取り込む。　「マイベストショット」を選ぶ。　「画贈屋さん」で活用



1 デジタルビデオをつなぐ。（→121ページ）

2 DVキャプチャーを起動する。（→123ページ）

3 DVキャプチャーでテープを再生する。





① 表示が「DV」になっていることを確認する。

「DV」になっていない場合は、入力切換 をクリックして切り換えます。

② ▶ を クリック

テープの再生位置を変えるには →下記

③ 気に入ったシーンで マイベストショット を クリック

テープの再生が一時停止され、クリック時点の前後1秒間ずつ合計2秒の画像（64コマ）が表示されます。（表示されるまで少し時間がかかります。）

（次ページへ続く）

テープの再生位置を変えるには

DVキャプチャー画面のボタンを使います。デジタルビデオのボタンを使わないでください。



❚❚ を押すと、表示が ◀ ❚❚ ▶ に変わる。

◀：逆スロー再生　▶：スロー再生

・本体上面のCDプレーヤー操作ボタンを使って、再生、停止などの操作をすることができます。その場合、操作ボタンの ⏮⏭ は、画面上の ◀◀ ▶▶ と同じ働きをします。

パソコンでの再生時に表示される映像・音声について

・動作環境などによっては、コマ落ちする(映像・音声が一瞬途切れる)場合があります。
・❚❚ で再生を一時停止した場合、記録内容によっては映像がぶれる場合があります。

動画の取り込みについて

・デジタルビデオの特殊機能（エフェクト、マルチ画面など）は使用できない場合があります。
・デュアルディスプレイモードでは正常に動作しない場合があります。

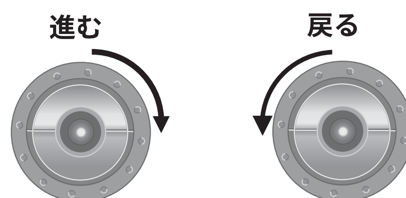
4 ジョグホイールを回してマイベストショットを選ぶ。

選んだマイベストショットをファイルに保存したり、この画面から「画贈屋さん」を起動し選んだマイベストショットをはがきなどに活用したりできます。

選択中の画像



現在選択されている画像が何コマ目かを示します。

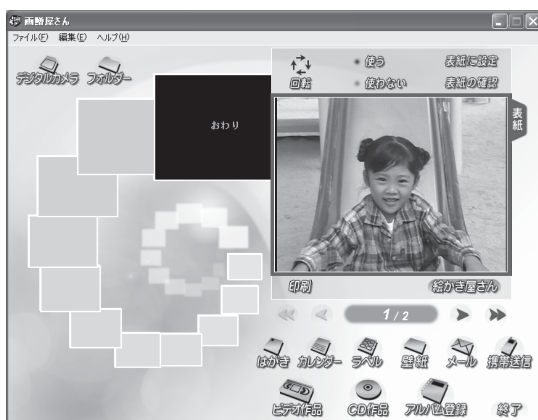


お願い ジョグホイールはゆっくり回して！
速く回すと、画像の表示が回すスピードに対応できないことがあります。

5 画贈屋さんを起動する場合



画贈屋さん をクリック



写真の活用方法→109ページ

123ページで指定した格納フォルダーに保存されているすべての静止画（拡張子がJPGのファイル）が読み込まれます。（マイベストショット以外の静止画があれば、それらも読み込まれます。）

手順*3*～*5*を繰り返して、マイベストショットを画贈屋さんに追加することができます。

画贈屋さんを起動しても、DVキャプチャーでの再生は停止しません。（一時停止状態です。）「My Best Shot」画面を終了し、再生を停止してください。（DVケーブルを取り外す場合は→122ページ）

保存されるフォルダーとファイル名について

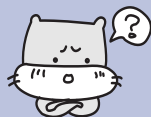
手順*4*で選択した画像（静止画）は、DVキャプチャー起動時（→123ページ）に指定したフォルダーに、自動で次のファイル名がつけられて保存されます。ファイル名の一部に作成年月日、時間が挿入されます。

（2002年8月25日13時08分14秒に保存したときのファイル名）

CP0825_130814_2002.JPG
- 8月25日
- 13時08分14秒
- 2002年

「ファイル保存」について

- 工場出荷時は、JPEG形式、640 x 480ピクセル、約1,600万色のカラー画像として保存され、1画像あたり約180 Kバイトのファイルサイズになります。
- 保存可能なファイル形式はJPEGのみです。
- 画像サイズや色設定をDVキャプチャーの[設定]→[静止画設定]で変更することができます。



困ったときのQ&A

通信関連

Q 電話回線に接続できない

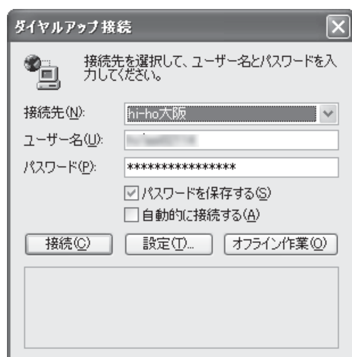
A 下記に従って確認してください。

①電話回線とモデムは正しく接続されていますか?（→17ページ）
↓
②電話回線の種類は正しく設定されていますか。（→28ページ）
↓
③使用するモデムは正しく設定されていますか。（→29ページ）
↓
④電話を使っていませんか?
１つの電話回線をパソコンと電話機とで共有している場合、家族のだれかが電話機で電話中のときは接続することができません。（ISDN接続の場合は除く）
↓
⑤「ダイヤラ」で電話がかけられますか?
1.[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[通信]→[ダイヤラ]をクリックする。
2.呼び出し音が確認できる電話（お手持ちの携帯電話など）の電話番号を半角数字で入力する。
3.「ダイヤル」をクリックする。
電話の呼び出し音が鳴ったら、電話回線との接続は正常です。

Q ダイヤルアップ接続ができない

A 下記に従って確認してください。

①「電話回線に接続できない」の内容をすべて確認してください。
↓
②接続先、ユーザー名、パスワードおよびアクセスポイントの電話番号が正しいか確認してください。（→29ページ、52ページ）



設定内容はプロバイダーから発行される資料をご覧ください。

↓
③回線が混んでいるために接続できない場合があります。しばらくたってから再度接続してください。

Q 急に接続できなくなった

A ①「電話回線に接続できない」「ダイヤルアップ接続ができない」の内容をすべて確認してください。
↓
②プロバイダーによっては、オンラインサインアップ時、仮のユーザー名やパスワードなどで自動的に接続設定される場合があります。仮のユーザー名やパスワードなどは、ある日時を過ぎると使えなくなります。設定されているユーザー名やパスワードなどが、正式なものかどうか確認してください。

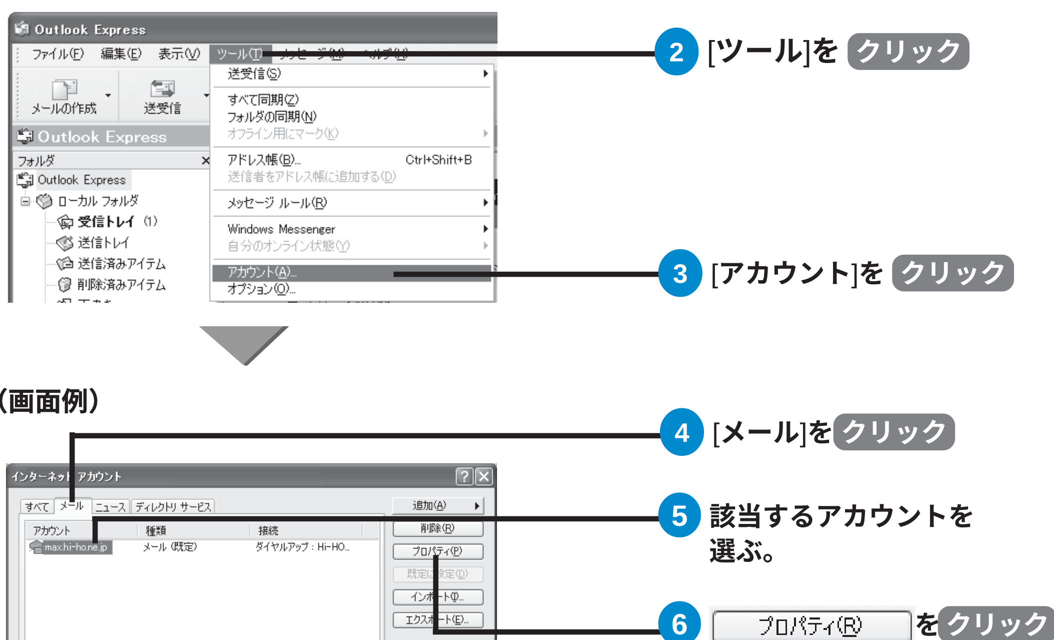
Q メールの送受信ができない

A 下記に従って確認してください。

①メールソフトの設定は正しいですか？
プロバイダーから入手した正式な設定内容が書かれた書類を用意し、下記<メールソフトの設定方法>に従って設定してください。
（詳しくは入会したプロバイダーにご確認ください。）
↓
②プロバイダーのメールサーバーに問題はありませんか？
プロバイダーがメールサーバーのメンテナンスを行っていたり、メールサーバーに障害がある場合はメールの送受信ができないことがあります。
詳しくは、入会しているプロバイダーにご確認ください。
↓
③添付ファイルのサイズが大きすぎませんか？
プロバイダーによっては、送信できるファイルサイズに制限を設けているところがあります。大きなファイルは添付しないようにしてください。（また、数百Kバイトまでを推奨しているメールソフトもあります。）
添付する場合、ファイルはできるだけ圧縮するようにしてください。

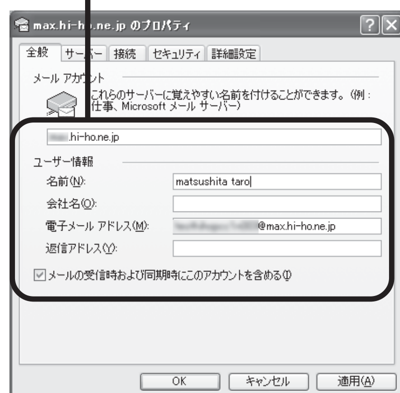
<メールソフトの設定方法(Outlook Express の例）>

1 「Outlook Express」をオフラインで起動する。



7 「電子メールアドレス」などを確認（設定）する。

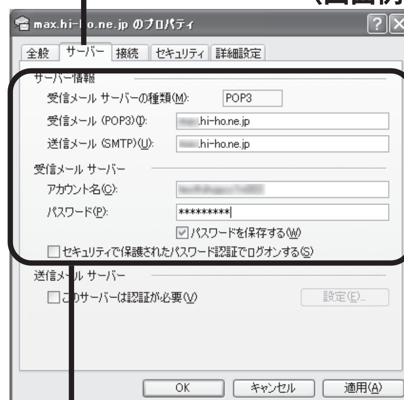
（画面例）



入会時に取得した内容と合っているか確認してください。

8 [サーバー]を クリック

（画面例）



9 「サーバー情報」と「受信メールサーバー」の設定を確認（設定）する。
入会時に取得した内容と合っているか確認してください。

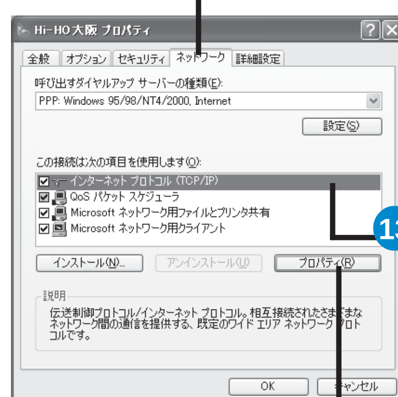
10 [接続]を クリック

（hi-ho の画面例）



11 クリック

12 [ネットワーク]を クリック

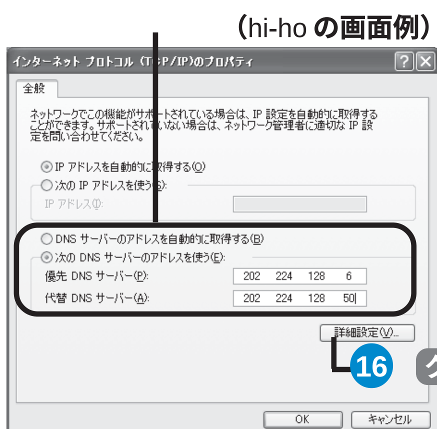


13 を クリック

14 プロパティ(R) を クリック

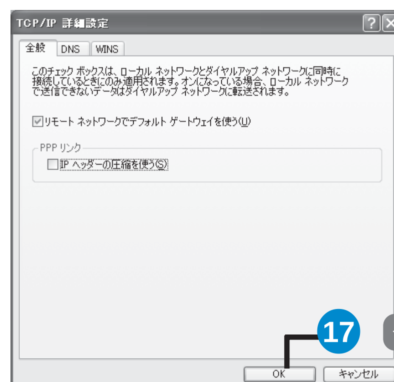
15 プロバイダーからの説明書を参照して確認（設定）する。

（hi-ho の画面例）



16 クリック

プロバイダーからの説明書に従って確認（設定）してください。



17 クリック

それぞれの画面で[OK]をクリックし、設定を終わります。

Q メールの添付ファイルがうまく開かない

A 下記に従って確認してください。

①添付ファイルの形式を確認してください。

添付されているファイルに対応したアプリケーションがない場合はファイルを開くことができません。送信の際は受信側がアクセス可能なファイル形式に変換して添付するようにしてください。

↓

②添付ファイルは圧縮されていませんか？

ZIP 形式の場合は、解凍することができます。

→『一問一答集』「ファイル・フォルダー」

ZIP 形式以外の圧縮ファイルは専用の解凍ツールを入手してください。
また、ファイルによっては自己解凍できる圧縮ファイルがあります。添付ファイルの形式などを相手に確認してください。

↓

③メールソフトの変換方式を確認してください。

Outlook Express の変換方式は以下のとおりです。

- MIME 方式
- UUENCODE 方式

双方のメールソフトの変換方式が一致しない場合、文字化けすることがあります。

Q メールの文章が文字化けしている

A 半角カタカナや特殊な記号文字を使うと文字化けすることがあります。

使用を避けるべき特殊記号

丸付き数字：　①②③など
ローマ数字：　Ⅰ Ⅱ Ⅲなど
単位記号　：　㌔ ㍉ ㌢ ㎝など

メールソフトの変換方式を確認してください。

Outlook Express の変換方式は以下のとおりです。

- MIME 方式
- UUENCODE 方式

双方のメールソフトの変換方式が一致しない場合、文字化けすることがあります。

さくいん

画面でみるマニュアルから更新されている項目

画面でみるマニュアルに以下のような不備がありました。ここにお詫びいたします。

●画面でみるマニュアル『活用例集』73 ページ

掲載されている画面の一部がかけておりました。本書の 73 ページでは修正しています。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

松下電器産業株式会社　AVC ネットワーク事業グループ　PCC ビジネスユニット
〒 570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目 10 番 12 号

FJ1001-0
DFQM2139ZA

